

<理工学域 履修案内2020年度入学者用の訂正>

2021/3/17

「金沢大学理工学域履修案内2020年度入学者用」の記載内容の一部に訂正がありますので、お知らせします。

P55 別表第3 専門教育科目の授業科目及び単位数等

(誤) 生命理工学類(学類番号15)

大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		生命システム	海洋生物資源	バイオ工学
						第1 クオ ータ	第2 クオ ータ	第3 クオ ータ	第4 クオ ータ			
専門科目		25056	基礎地質学A※1	2	1	2				選択	選択	-
		25057	基礎地質学B※1	2	1		2			選択	選択	-
		45001	生化学C	3	1	2				選択	選択	-
		45002	生化学D	3	1		2			選択	選択	-
										(略)		

(正) 生命理工学類(学類番号15)

大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		生命システム	海洋生物資源	バイオ工学
						第1 クオ ータ	第2 クオ ータ	第3 クオ ータ	第4 クオ ータ			
専門科目基礎		25056	基礎地質学A※1	2	1	2				選択	選択	-
		25057	基礎地質学B※1	2	1		2			選択	選択	-
		45001	生化学C	3	1	2				選択	選択	-
		45002	生化学D	3	1		2			選択	選択	-
										(略)		

P112～114 生命理工学類A 1表 中一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法
 生命理工学類A 2表 高一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

(誤)

科目区分	科目番号	授業科目名			単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004	*	○	教職物理学	1
		11016			熱統計力学序論	2
						(略)
	地学	90007	*	○	教職地学	1
		24001			基礎地質学A	1
		24002			基礎地質学B	1
						(略)

(正)

科目区分	科目番号	授業科目名			単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004	*	○	教職物理学	1
		25055			熱統計力学序論	2
						(略)
	地学	90007	*	○	教職地学	1
		25056			基礎地質学A	1
		25057			基礎地質学B	1
						(略)

P115 (3) 各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等の修得方法

(誤)	科目区分	科目番号	授業科目	単位数	学年	校種		備考
						中一種	高一種	
(略)								
理教育 科目に の基 等す る的	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	90203	教育の制度と経営	2	2	必修	必修	
		91003	教育法制度論	2	2	選択	選択	
		91022	教育社会学A	1	2	選択	選択	
		91023	教育社会学B	1	3	選択	選択	
(略)								

(正)	科目区分	科目番号	授業科目	単位数	学年	校種		備考
						中一種	高一種	
(略)								
理教育 科目に の基 等す る的	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	90203	教育の制度と経営	2	2	必修	必修	
		91003	教育法制度論	2	2	選択	選択	
		91022	教育社会学A	1	3	選択	選択	
		91023	教育社会学B	1	3	選択	選択	
(略)								

P116

(誤)	備考	(略)
	4 原則として「教育の理念と歴史A」・「教育の理念と歴史B」・「教師論」・「発達と学習の心理A」・「発達と学習の心理B」のうち、 <u>2</u> 科目4単位以上を修得した者のみ、3年生用に開講された「教育の基礎的理解に関する科目等」を履修できる。	
(略)		
(正)		
備考		
4 原則として「教育の理念と歴史A」・「教育の理念と歴史B」・「教師論」・「発達と学習の心理A」・「発達と学習の心理B」のうち、4単位以上を修得した者のみ、3年生用に開講された「教育の基礎的理解に関する科目等」を履修できる。		
(略)		

金沢大学理工学域

履修案内

2020年度入学者用

この「履修案内」は、2020年度に理工学域へ入学した学生のために専門科目について編集したものです。「金沢大学学生便覧」及び「共通教育科目履修案内」と相補うものですから、これら3種類の案内等を卒業まで大切に保管し有効に活用してください。

なお、共通教育科目については、「共通教育科目履修案内」を参照してください。

Web版履修案内及び各種案内資料等は以下のWebサイトに掲載しています。
各自、目を通しておいてください。



URL <http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/gakusei/oshirase/index.html>

学類等のWebサイト

理 工 学 域	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/index.html
数 物 科 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/mathphys/
物 質 化 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/chemistry/
機 械 工 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/mechanic/
フロンティア工学類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/frontier/
電 子 情 報 通 信 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/information/
地 球 社 会 基 盤 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/geoandcivil/
生 命 理 工 学 類	https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/lifescience/

大学院のWebサイト

自然科学研究科	https://www.nst.kanazawa-u.ac.jp/index.html
---------	---

目 次

学位授与方針 (DP) 及び教育課程編成方針 (CP)	3
金沢大学入学者受入方針 (AP)	3
理工学域教育理念・教育目標	3
理工学域概要	3

履 修 案 内

1. 理工学域規程	4
別表第1～第11まで含む	
2. キャンパス及び授業時間	76
(1) キャンパス	
(2) 授業時間帯	
(3) 授業時間割	
3. 卒業について	76
(1) 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手について	
(2) 卒業について	
(3) 早期卒業について	
4. 共通教育科目の履修	77
5. 専門教育科目の履修	77
(1) 専門教育科目の履修年次	
(2) 各学類共通事項について	
(3) 特別講義の履修について	
(4) 学域 GS 言語科目における外部試験による単位認定	
(5) 英語外部検定試験の複数回受験	
6. 履修登録許可単位数の上限 (CAP 制)	80
(1) 履修登録許可単位数の上限について	
(2) 履修登録許可単位数の上限撤廃について	
7. 総合成績評価 (GPA, GPT)	82
(1) GPA (グレード・ポイント・アベレージ) 及び GPT (グレード・ポイント・トータル) 算定対象外科目について	
(2) GPA 算定における再履修の取扱いについて	
8. 履修手続等	83
(1) 履修手続窓口	
(2) 電算処理の予備知識	
(3) 履修願	
(4) 学期末試験等	
(5) 成績の通知	
(6) 成績評価への疑義申立てについて	
9. 学類移行	86
10. コース配属	86
11. 副専攻	86
12. 転学類	87
13. 休学・復学・退学	87

14. 教育職員免許状の取得について	87
(1) 教育職員免許状取得に必要な最低修得単位数一覧表	
(2) 教科に関する専門的事項の修得方法	
(3) 各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等の修得方法	
(4) 大学が独自に設定する科目の修得方法	
(5) 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目の修得方法	
(6) 教育実習	
(7) 介護等体験	
15. 各種資格	119
(1) 教育職員免許状	
(2) 卒業時に取得できる資格	
(3) 学類の学習が受験に結びつく資格	
16. 金沢大学大学院自然科学研究科（博士前期課程）について	121

学 生 生 活

1. 学生生活に関する相談	122
2. 安全管理	122
3. 学生への連絡	122
4. 住所等連絡票	122
5. 通学	123
6. 自動車等の駐車	123
7. 事故などの報告	123
8. 各種諸証明書の申し込み	123
9. その他の事項	123
10. 課外活動	124
11. 諸注意	124
(1) 夜間の実習等について	
(2) 火気の注意	
(3) 構内での球技等	
(4) 校舎内の汚損等の防止	
(5) 学生が行う掲示	

理 工 学 域 構 内 案 内 図 下記 Web サイト参照
<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/gakusei/oshirase/index.html>

学位授与方針 (DP) 及び教育課程編成方針 (CP) 金沢大学入学者受入方針 (AP)

以下のURLに掲載されています。

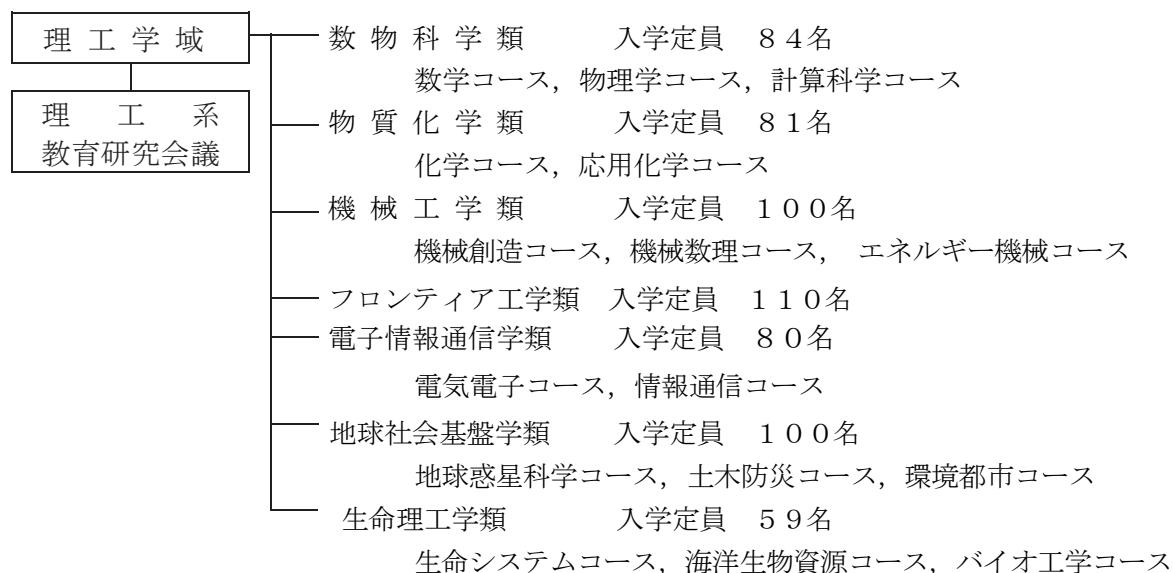
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/educational/policy>

理工学域教育理念・教育目標

基礎科学と工学の先進的な研究を通して理工学の高度な専門知識を育み、高い倫理性と豊かな教養を備え、課題探求能力と国際感覚をもって自然環境と調和のとれた科学と技術の発展を目指し、人類の幸福のため世界で活躍する個性輝く人材を養成します。

理工学域概要

機構



大学院自然科学研究科

博士前期課程（2年）、博士後期課程（3年）

- 数物科学専攻
- 物質化学専攻
- 機械科学専攻
- 電子情報科学専攻
- 環境デザイン学専攻
- 自然システム学専攻

履修案内

1. 理工学域規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、金沢大学理工学域(以下「本学域」という。)における教育課程、履修方法、試験、卒業等に関し、金沢大学学則(以下「学則」という。)及び金沢大学履修規程(以下「履修規程」という。)に定めるものほか、必要な事項を定める。

(学類及びコース等)

第2条 本学域に、次の学類、コース、プログラムを置く。

学類	コース・プログラム	
数物科学類	数学コース	
	物理学コース	
	計算科学コース	計算数理教育プログラム 計算実験教育プログラム
物質化学類	化学コース	
	応用化学コース	
機械工学類	機械創造コース	
	機械数理コース	
	エネルギー機械コース	
フロンティア工学類 ※	コアプログラム	電子機械コアプログラム
		機械コアプログラム
		化学工学コアプログラム
		電子情報コアプログラム
	フロンティア プログラム	知能ロボティクスプログラム
		バイオメカトロニクスプログラム
		マテリアルデザインプログラム
		計測制御システムデザインプログラム
		ヒューマン・エコシステムプログラム
		ナノセンシングプログラム
電子情報通信学類	電気電子コース	
	情報通信コース	
地球社会基盤学類	地球惑星科学コース	
	土木防災コース	
	環境都市コース	
生命理工学類	生命システムコース	
	海洋生物資源コース	
	バイオ工学コース	

※フロンティア工学類に所属する学生は、プログラムに所属しない。コース制は採用せず、コアプログラム1つ以上とフロンティアプログラム1つ以上を組み合わせて履修する。

(センター)

第2条の2 本学域に、金沢大学理工学域能登海洋水産センター(以下「センター」という。)を置く。

2 センターに関する事項は、別に定める。

(学類移行)

第3条 機械工学類、フロンティア工学類、電子情報通信学類の学生(3学類前期一括入試で入学した者)の学類移行は第2学年の前期(第1クォーター)の始めに行う。

2 前項の学類への移行方法は、各学類において別に定める。

(コース配属)

第4条 学生のコース配属はフロンティア工学類を除き、数物科学類及び物質化学類は第2学年の前期（第1クオーター）の始め、機械工学類、電子情報通信学類、地球社会基盤学類及び生命理工学類は第2学年の後期（第3クオーター）の始めに行う。

2 コースへの配属方法は、各学類及びコースにおいて別に定める。

(教育研究上の目的)

第5条 本学域及び学類に係る人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

理工学域

基礎科学と工学の先進的な研究を通して理工学の高度な専門知識を育み、高い倫理性と豊かな教養を備え、課題探求能力と国際感覚をもって自然環境と調和のとれた科学と技術の発展を目指し、人類の幸福のため世界で活躍する個性輝く人材を養成することを目的とする。

数物科学類

現代の科学技術を根底で支えている数学、物理学及び計算科学の教育を通じて、物事に対する根源的な理解と、それを具体的な対象に対して応用し発展させる能力を育み、それによって今日の科学と社会の発展に貢献できる人材を養成することを目的とする。

物質化学類

基礎化学及び応用化学に関する幅広い知識を体系的に身に付け、化学を通じて人類が自然と共生しながら持続的に豊かに生きるために科学、科学技術及び文化の発展と充実に貢献することができる人材を養成することを目的とする。

機械工学類

高度化、精密化、知能化、学際化するものづくりに対して、自然環境との調和を図りながら工業・産業の広い分野で活躍できる技術者・研究者を養成することを目的とする。

フロンティア工学類

先進的かつ安全な近未来人間社会を創造するために、電子情報工学、機械工学、物質工学の知と技を結集して、ナノの世界から宇宙空間までを対象とした様々な未踏領域を切り拓き、工学の飛躍的発展を牽引していくエンジニアや研究者を養成することを目的とする。

電子情報通信学類

電気電子・情報通信工学の専門的な知識と技術を基に、これらが必要とされる様々な分野において、深い洞察力と広い視野により最先端の技術課題を解決し、高い倫理観を持ちながら、社会の持続的な発展に貢献できる技術者・研究者を養成することを目的とする。

地球社会基盤学類

地球環境科学及び土木都市工学に関わる俯瞰的で幅広い基礎知識と特化した専門知識を身に付けた、高度な学理探求を目指す研究者、地球環境の課題解決や人々の豊かな生活と持続的発展を志向する安全で安心な社会の基盤づくりを担う技術者、ならびに次世代の人材育成を担う教育者を養成することを目的とする。

生命理工学類

生物学、バイオ工学及びそれらを支援する生命情報学の観点から、生命と生態系システムの構築と作動原理を解き明かす研究者と、水産業を含む様々なバイオ関連産業に貢献する新技術を開発する技術者、及び次世代の人材を育成する教育者を養成することを目的とする。

第2章 履修方法等

(授業科目及び単位数等)

第6条 本学域のそれぞれの学類の授業科目、単位数等及びその他の履修に係る事項は、別表第1、別表第2及び別表第3のとおりとする。

(単位の計算方法)

第7条 授業科目的単位は、1単位45時間の学修を必要とする内容とし、次の基準によるものとする。

(1) 講義、演習及び講義と演習の併用科目については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験及び実習については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

(授業科目の公示)

第8条 每学期の授業科目及び担当教員は、学期の始めに公示する。

(履修手続)

第 9 条 学生は、履修しようとする授業科目について、別に定める履修登録期間に履修登録手続により学域長に願い出、許可を受けなければならぬ。

- 2 学則第 54 条の規定に基づく 1 学期又は 1 クオーターに履修科目として登録できる科目の上限単位数(以下「履修登録許可単位数の上限」という。)は、別表第 4 のとおりとする。
- 3 履修登録許可単位数の上限は、別表第 5 に定める要件により撤廃することができるものとする。

(課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト)

第 10 条 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクトを履修しようとする者は、所属学類の指示を受けなければならぬ。

- 2 前項の場合において学生は、本学域に 3 年以上在学し、別表第 6 に定める単位を修得した者でなければならない。
- 3 前項の規定に関わらず、再入学をした者、転入学をした者、編入学をした者及び転学類をした者については、別に定める。

(他学域における授業科目の履修)

第 11 条 学生は、学域長の許可を得た上で、他学域の授業科目を担当教員の許可を得て、履修することができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目の修得単位は、教育研究会議の議を経て所定の授業科目の単位として認定することができる。
- 3 前 2 項により履修した授業科目の単位数は、4 単位を超えない範囲で別表第 1 に定める卒業に必要な単位数に算入することができる。

(他学類における授業科目の履修)

第 11 条の 2 学生は、本学域における他学類の授業科目を担当教員の許可を得て、履修することができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目の修得単位は、教育研究会議の議を経て所属学類の所定の授業科目の単位として認定することができる。
- 3 前 2 項により履修した授業科目の単位数は、前条第 3 項に定める単位数と合わせて 4 単位を超えない範囲で別表第 1 に定める卒業に必要な単位数に算入することができる。

(本学自然科学研究科博士前期課程における授業科目の履修)

第 12 条 本学自然科学研究科博士前期課程(以下「研究科」という。)への入学を希望する学生は、学域長の許可を得た上で、指導教員の履修指導に基づき、研究科の授業科目を研究科長の許可を得て、履修することができる。

- 2 前項に規定する授業科目の履修等に係る学生の資格、履修手続、単位の取扱いその他必要な事項は、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第 13 条 学生が、他の大学又は短期大学の授業科目を履修しようとするときは、学域長の許可を得て、履修することができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目の修得単位は、教育研究会議の議を経て、金沢大学国際基幹教育院総合教育部規程(以下「総合教育部規程」という。)第 4 条の規定により国際基幹教育院において認定される共通教育科目の単位数と合わせて 60 単位を超えない範囲で、本学域の単位として認定することができる。
- 3 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。
- 4 前 2 項により履修した授業科目の単位数は、第 11 条第 3 項及び第 11 条の 2 第 3 項と合わせて 4 単位を超えない範囲で別表第 1 に定める卒業に必要な単位数に算入することができる。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 14 条 本学域が教育上有益と認めるときは、短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、所定の手続きにより本学域における授業科目の履修とみなし、教育研究会議の議を経て単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第 2 項及び第 3 項により本学域の単位として認定する単位数並びに総合教育部規程第 5 条の規定により国際基幹教育院において認定される共通教育科目の単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(休学期間中の他の大学若しくは短期大学又は外国の大学若しくは短期大学における学修)

第 14 条の 2 本学域が教育上有益と認めるときは、学生が休学期間に他の大学若しくは短期大学(以下「大学等」という。)又は外国の大学等において学修した成果について、本学域における授業科目の履修により修得したものとみなし、教育研究会議の議を経て、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、第 13 条第 2 項及び第 3 項並びに前条第 1 項により本学域の単位として認定する単位数並びに総合教育部規程第 6 条の規定により国際基幹教育院において認定される共通教育科目の単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

- 第 15 条 本学域が教育上有益と認めるときは、本学域に入学する前に大学等又は外国の大学等において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学域に入学した後の本学域における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 2 本学域が教育上有益と認めるときは、本学域に入学する前に行った前条第 1 項に規定する学修を、本学域における授業科目の履修とみなし、教育研究会議の議を経て単位を与えることができる。
- 3 前 2 項により与えることのできる単位数は、特別選考入学、転入学、再入学及び編入学の場合を除き、本学域において修得した単位以外のものについては、第 13 条第 2 項及び第 3 項、第 14 条第 1 項並びに第 14 条の 2 第 1 項により本学域において修得したものとみなす単位数並びに総合教育部規程第 7 条の規定により国際基幹教育院において認定される共通教育科目的単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(留学)

第 16 条 学則第 66 条の規定により留学しようとする者は、学域長を経て学長に届け出なければならない。

(他学域学生の履修)

第 17 条 他学域の学生で本学域の授業科目の履修を希望する者は、所属の学域長に願い出て許可を得なければならない。

第 3 章 試験

(試験)

- 第 18 条 各授業科目について、その授業の終了する学期又はクオーターの終わりに試験を行う。ただし、必要があるときはその期日を変えることができる。
- 2 授業科目の性質により、平常の成績をもって前項の授業科目試験に代えることができる。
- 3 試験を受けることのできる授業科目は、当該学期又はクオーターに履修を許可された授業科目に限る。ただし、授業出席回数が、講義・演習科目については 3 分の 2、実験・実習科目については 5 分の 4 に満たない者は原則として試験を受けることができない。
- 4 試験に合格した者には所定の単位を与える。

(成績の評価)

第 19 条 成績は、「S」、「A」、「B」、「C」、「不可」、「否」及び「放棄」の評語をもって表し、上位から「S」、「A」、「B」及び「C」を合格とし、「不可」、「否」及び「放棄」を不合格とする。ただし、授業科目又は履修形態等によっては、「合格」又は「認定」の評語をもって表示し、これを合格とすることができる。

(保留制度)

- 第 20 条 授業を受けた学期の成績が、「S」、「A」、「B」、「C」、「不可」、「否」及び「放棄」のいずれの評語にも確定できなかった専門教育科目は、その授業科目の評語を「保留」とし、単位認定を保留することができる。
- 2 前項により「保留」となった授業科目の単位認定を希望する場合は、必ず次学期当初に担当教員に申し出て指示を受け、学期末までに再試験又は課題提出等をしなければならない。
- 3 前項により達成度を再評価し、「S」、「A」、「B」、「C」、「不可」、「否」及び「放棄」のいずれかの評語を確定する。
- 4 単位保留の期間は原則として 1 年以内とする。

(総合成績評価)

第 21 条 授業科目の成績に対して次に掲げるグレード・ポイント(以下「GP」という。)を与える。

$$S=4, A=3, B=2, C=1, 不可=0, 放棄=0$$

- 2 履修登録した授業科目については、1 学期当たりのグレード・ポイント・アベレージ(以下「GPA」という。), グレード・ポイント・トータル(以下「GPT」という。)及び入学時から通算した GPA, GPT を算出するものとする。
- 3 GPA を算出する基準は、次のとおりとする。

$$GPA = (\text{授業科目で得た GP} \times \text{その科目的単位数}) \text{ の総和} / (\text{履修登録した授業科目的単位数の総和})$$

- 4 GPT を算出する基準は、次のとおりとする。

$$GPT = (\text{授業科目で得た GP} \times \text{その科目的単位数}) \text{ の総和}$$

- 5 GPA における保留授業科目は、履修登録した授業科目的単位数の総和に含める。

- 6 GPA 及び GPT 算定に際し、以下の科目は対象外とする。

(1) 共通教育科目

履修規程第 15 条第 7 項第 1 号に規定された授業科目及び学類が別に定める授業科目

(2) 専門教育科目

- ・教職に関する授業科目
- ・学類が別に定める授業科目

第4章 卒業・学位

(卒業)

第22条 本学域に4年以上在学し、別表第1及び別表第7に定める卒業に必要な単位を修得した者には、教育研究会議の議を経て卒業を認定する。

- 2 前項の規定にかかわらず、再入学をした者、転入学をした者、編入学をした者及び転学類をした者については、別に定める。
- 3 第1項の期間には、学則第39条の規定により、科目等履修生としての相当期間を修業年限に通算することを教育研究会議において認められた者にあっては、当該期間を含むものとする。
- 4 第1項の卒業に必要な単位のうち、学則第55条から第57条の規定により修得することができる単位数は60単位を超えないものとする。

(早期卒業)

第23条 前条の規定にかかわらず、本学域に3年6か月以上在学した者が、別表第1及び別表第8に定める卒業に必要な単位を優秀な成績で修得したと認められる場合には、教育研究会議の議を経て卒業を認定することができる。

- 2 前項の規定にかかわらず、転学類をした者については、別に定める。
- 3 再入学をした者、転入学をした者及び編入学をした者については、早期卒業を認めない。

(学位)

第24条 本学域を卒業した者には、学則第61条の規定により学士の学位を授与する。

- 2 前項の学位に付記する専攻分野の名称は、理学又は工学とする。

(退学勧告)

第25条 病気その他やむを得ない事情がないにもかかわらず、総修得単位数が8単位以下の学期が3学期以上続いた場合には、退学勧告等の処置を行うことができる。

第5章 再入学、転入学及び編入学

(再入学)

第26条 学則第46条第1項第1号の規定により再入学を志願する者については、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

- 2 再入学の出願資格及び出願手続、選考方法その他必要な事項は、別に定める。

(転入学)

第27条 学則第46条第1項第2号の規定により、本学域へ転入学を志願する者があるときは、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

- 2 転入学の出願資格及び選考方法等については、別に定める。
- 3 転入学の時期は、原則として第2学年の始めとする。

(編入学)

第28条 学則第46条第1項第3号から第6号までの規定により編入学を志願する者については、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

- 2 編入学の出願手続、選考方法その他必要な事項は、別に定める。
- 3 編入学の時期は、原則として第3学年の始めとする。

第6章 転学類及び転コース

(転学類)

第29条 学則第64条の規定により、本学域の学類へ転学類を志願する者があるときは、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

- 2 転学類の出願資格及び選考方法等については、別に定める。
- 3 転学類の時期は、原則として第2学年の始めとする。

(転コース)

第30条 フロンティア工学類を除く本学域の学生で、所属学類の他のコースへ転コースを志願する者があるときは、各学類が別に定める基準により、転コースを許可することができる。

第7章 研究生

(選考方法等)

第31条 学則第83条の規定により、研究生として入学を志望する者があるときは、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

2 研究生の選考は、原則として書類選考により行う。ただし、研究指導を受けようとする担当教員が必要と認めたときは、口頭試問により選考することができる。

(入学時期及び履修期間)

第32条 研究生の入学の時期は学年又は学期の始めとする。

2 研究生の研究期間は入学を許可された年度内とする。ただし、引き続き研究を願い出した者は、許可を得てその期間を延長することができる。

(入学資格)

第33条 研究生として入学することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると本学域が認めた者とする。

(入学志願手続)

第34条 研究生として入学を志願する者は、入学願書に所定の検定料及び別に定める書類を添えて、所定の期日までに学域長に願い出なければならない。

第8章 科目等履修生

(選考方法等)

第35条 学則第84条の規定により、本学域へ科目等履修生として入学を志願する者があるときは、選考の上、教育研究会議の議を経て許可することができる。

2 科目等履修生の選考は、原則として書類選考により行う。ただし、履修しようとする授業科目の担当教員が必要と認めたときは、口頭試問により選考することができる。

3 次に掲げる授業科目については、科目等履修生の履修を認めない。

(1) 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト

(2) その他担当教員が適当でないと認める授業科目

(入学時期及び履修期間)

第36条 科目等履修生の入学の時期は学年又は学期の始めとする。

2 科目等履修生の履修期間は入学を許可された年度内とし、6か月又は1年とする。ただし、引き続き履修を願い出した者は、許可を得てその期間を延長することができる。

(入学資格)

第37条 科目等履修生として入学することのできる者は、高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると本学域が認めた者とする。

(入学志願手続)

第38条 科目等履修生として入学を志願する者は、入学願書に所定の検定料及び別に定める書類を添えて、所定の期日までに学域長に願い出なければならない。

(単位の認定)

第39条 科目等履修生に係る単位の認定等については、第18条及び第19条の規定を準用する。

第9章 特別聴講学生

(選考方法等)

第40条 学則第85条の規定により、本学域において、特定の授業科目を履修することを希望する他の大学等又は外国の大学等の学生があるときは、当該他の大学等又は外国の大学等との協議に基づき、教育研究会議の議を経て許可することができる。

(入学時期)

第41条 特別聴講学生の入学の時期は学期の始めとする。ただし、特別の事情がある場合は、この限りでない。

(単位の認定)

第42条 特別聴講学生に係る単位の認定等については、第18条及び第19条の規定を準用する。

第10章 教育職員免許

(教育職員の免許状授与の所要資格の取得)

第43条 教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得しなければならない。

(免許状の種類)

第 44 条 本学域において取得できる教育職員の免許状の種類は、別表第 9 のとおりとする。

(教科に関する専門的事項)

第 45 条 本学域における「教科に関する専門的事項」の履修方法は、別に定める。

(各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等)

第 46 条 本学域における「各教科の指導法」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」は、別表第 10 のとおりとする。その履修方法は、別に定める。

(大学が独自に設定する科目)

第 47 条 本学域における「大学が独自に設定する科目」の履修方法は、別に定める。

第 11 章 副専攻

(副専攻の開設)

第 48 条 本学域において開設する副専攻は、別表第 11 のとおりとする。なお、フロンティア工学類においては、副専攻を開設しない。

2 副専攻の履修方法等については別に定める。

附 則 (略)

附 則

1 この規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

2 令和 2 年 3 月 31 日に在学する者については、なお従前の例による。ただし、改正後の第 12 条の規定については、令和 2 年 3 月 31 日に在学する者についても適用する。

別表第1 単位修得要件

【数物科学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	44 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位
	GS 科目（5 群）		30 単位以上
	GS 言語科目		
	自由履修科目		3 単位以上
	基礎科目		14 単位以上
	初習言語科目		
	自由履修枠		共通教育科目又は専門教育科目から自由に選択
専門教育科目	学域 GS 科目	78 単位以上	2 科目 2 単位
	学域 GS 言語科目		2 科目 2 単位
	専門基礎科目		
	専門科目		
	卒業に必要な単位数	124 単位以上	

注：共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

共通教育科目における自由履修科目は、 GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）とする。

共通教育科目における基礎科目的履修方法は、別表第 2 のとおりとする。

卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。

【物質化学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	46 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位
	GS 科目（5 群）		30 単位以上
	GS 言語科目		
	自由履修科目		3 単位以上
	基礎科目		16 単位以上
	初習言語科目		
	自由履修枠		共通教育科目又は専門教育科目から自由に選択
専門教育科目	学域 GS 科目	83 単位以上	2 科目 2 単位
	学域 GS 言語科目		2 科目 2 単位
	専門基礎科目		
	専門科目		
	卒業に必要な単位数	133 単位以上	

注：共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

共通教育科目における自由履修科目は、 GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）とする。

共通教育科目における基礎科目的履修方法は、別表第 2 のとおりとする。

卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。

【機械工学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	46 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位 3 単位以上
	GS 科目（5 群）		
	GS 言語科目		
	自由履修科目		
	基礎科目		16 単位以上
	初習言語科目		
	卒業に必要な単位数		124 単位以上

注：共通教育科目的開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

共通教育科目における自由履修科目は、GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）とする。

共通教育科目における基礎科目的履修方法は、別表第 2 のとおりとする。

卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。

【フロンティア工学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	46 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位 3 単位以上
	GS 科目（5 群）		
	GS 言語科目		
	自由履修科目		
	基礎科目		16 単位以上
	初習言語科目		
	卒業に必要な単位数		124 単位以上

注：共通教育科目的開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

共通教育科目の自由履修科目は、修得要件に含まれない共通教育科目の GS 科目、初習言語科目及び基礎科目、並びにその他の共通教育科目とする。

共通教育科目における基礎科目的履修方法は、別表第 2 のとおりとする。

卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。

【電子情報通信学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	46 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位 3 単位以上 16 単位以上
	GS 科目（5 群）		
	GS 言語科目		
	自由履修科目		
	基礎科目		
	初習言語科目		
	卒業に必要な単位数		124 単位以上
注：共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。			
共通教育科目の自由履修科目は、修得要件に含まれない共通教育科目の GS 科目、初習言語科目及び基礎科目、並びにその他の共通教育科目とする。			
共通教育科目における基礎科目の履修方法は、別表第 2 のとおりとする。			
卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。			

【地球社会基盤学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	46 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位 3 単位以上 16 単位以上
	GS 科目（5 群）		
	GS 言語科目		
	自由履修科目		
	基礎科目		
	初習言語科目		
	卒業に必要な単位数		132 単位以上
注：共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。			
共通教育科目における自由履修科目は、 GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）とする。			
共通教育科目における基礎科目の履修方法は、別表第 2 のとおりとする。			
卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。			

【生命理工学類】

区分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	38 単位以上	大学・社会生活論 1 単位 初学者ゼミ I 1 単位 データサイエンス基礎 1 単位 地域概論 1 単位 各群から 3 単位 計 15 単位 ※ GS 科目 3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）は必修 TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位 3 単位以上 8 単位以上
	GS 科目（5 群）		
	GS 言語科目		
	自由履修科目		
	基礎科目		
	初習言語科目		
	卒業に必要な単位数		124 単位以上
専門教育科目		86 単位以上	2 科目 2 単位 2 科目 2 単位 専門基礎科目 専門科目

注：共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

共通教育科目における自由履修科目は、GS 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及び GS 言語科目を除く。）とする。

共通教育科目における基礎科目の履修方法は、別表第 2 のとおりとする。

卒業に必要な単位数等及び単位修得に関する要件は、別表第 7 のとおりとする。

別表第2 共通教育科目における基礎科目の授業科目及び単位数等

学類	授業科目	学年	毎週授業時間数				区分	単位数	修得要件			
			前期		後期							
			第1 クオ ータ ー	第2 クオ ータ ー	第3 クオ ータ ー	第4 クオ ータ ー						
数物科学類	微分積分学ⅠA	1	2				必修	1	必修のすべてと、選択から2単位以上を含む、14単位以上を修得すること。ただし、物理学コース及び計算科学コース計算実験プログラムにおいては、物理学実験を修得することが必要である。			
	微分積分学ⅠB	1		2			必修	1				
	線形代数学ⅠA	1	2				必修	1				
	線形代数学ⅠB	1		2			必修	1				
	物理学ⅠA	1	2				必修	1				
	物理学ⅠB	1		2			必修	1				
	化学ⅠA	1	2				選択	1				
	化学ⅠB	1		2			選択	1				
	地学ⅠA	1	2				選択	1				
	地学ⅠB	1		2			選択	1				
	微分積分学ⅡA	1			2		必修	1				
	微分積分学ⅡB	1				2	必修	1				
	線形代数学ⅡA	1			2		必修	1				
	線形代数学ⅡB	1				2	必修	1				
	物理学ⅡA	1			2		必修	1				
	物理学ⅡB	1				2	必修	1				
	化学ⅡA	1			2		選択	1				
	化学ⅡB	1				2	選択	1				
物質化學類	地学ⅡA	1			2		選択	1	必修のすべてと、選択必修から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	地学ⅡB	1				2	選択	1				
	物理学実験	2	6				選択	2				
	化学実験	1			6		選択	2				
	微分積分学ⅠA	1	2				必修	1				
	微分積分学ⅠB	1		2			必修	1				
	線形代数学ⅠA	1	2				必修	1				
	線形代数学ⅠB	1		2			必修	1				
	物理学ⅠA	1	2				必修	1				
	物理学ⅠB	1		2			必修	1				
	化学ⅠA	1	2				必修	1				
	化学ⅠB	1		2			必修	1				

学類	授業科目	学年	毎週授業時間数				区分	単位数	修得要件			
			前期		後期							
			第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー						
物質化学類	物理学II A	1			2		必修	1	必修のすべてと、選択必修から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	物理学II B	1				2	必修	1				
	化学II A	1			2		必修	1				
	化学II B	1				2	必修	1				
	地学II A	1			2		選択	1				
	地学II B	1				2	選択	1				
	物理学実験	2	6				選択必修	2				
	化学実験	1			6		必修	2				
機械工学類	微分積分学I A	1	2				必修	1	必修のすべてと、選択から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	微分積分学I B	1		2			必修	1				
	線形代数学I A	1	2				必修	1				
	線形代数学I B	1		2			必修	1				
	物理学I A	1	2				必修	1				
	物理学I B	1		2			必修	1				
	化学I A	1	2				選択	1				
	化学I B	1		2			選択	1				
	微分積分学II A	1			2		必修	1				
	微分積分学II B	1				2	必修	1				
	線形代数学II A	1			2		必修	1				
	線形代数学II B	1				2	必修	1				
	物理学II A	1			2		必修	1				
	物理学II B	1				2	必修	1				
	化学II A	1			2		選択	1				
	化学II B	1				2	選択	1				
フロンティア工学類	物理学実験	2	6				必修	2	必修のすべてと、選択から4単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	化学実験	2	6				選択	2				
	微分積分学I A	1	2				必修	1				
	微分積分学I B	1		2			必修	1				
	線形代数学I A	1	2				必修	1				
	線形代数学I B	1		2			必修	1				
	物理学I A	1	2				必修	1				
	物理学I B	1		2			必修	1				
	化学I A	1	2				選択	1				
	化学I B	1		2			選択	1				
	微分積分学II A	1			2		必修	1				

学類	授業科目	学年	毎週授業時間数				区分	単位数	修得要件			
			前期		後期							
			第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー						
フロントニア工学科	線形代数学ⅡB	1				2	必修	1	必修のすべてと、選択から4単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	物理学ⅡA	1			2		必修	1				
	物理学ⅡB	1				2	必修	1				
	化学ⅡA	1			2		選択	1				
	化学ⅡB	1				2	選択	1				
	物理学実験	2	6				選択	2				
	化学実験	2	6				選択	2				
電子情報通信学類	微分積分学ⅠA	1	2				必修	1	必修のすべてと、選択から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	微分積分学ⅠB	1		2			必修	1				
	線形代数学ⅠA	1	2				必修	1				
	線形代数学ⅠB	1		2			必修	1				
	物理学ⅠA	1	2				必修	1				
	物理学ⅠB	1		2			必修	1				
	化学ⅠA	1	2				選択	1				
	化学ⅠB	1		2			選択	1				
	微分積分学ⅡA	1			2		必修	1				
	微分積分学ⅡB	1				2	必修	1				
	線形代数学ⅡA	1			2		必修	1				
	線形代数学ⅡB	1				2	必修	1				
	物理学ⅡA	1			2		必修	1				
	物理学ⅡB	1				2	必修	1				
	化学ⅡA	1			2		選択	1				
	化学ⅡB	1				2	選択	1				
地球社会基盤学類	物理学実験	2	6				必修	2	必修のすべてと、選択必修から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	化学実験	2	6				選択	2				
	微分積分学ⅠA	1	2				必修	1				
	微分積分学ⅠB	1		2			必修	1				
	線形代数学ⅠA	1	2				必修	1				
	線形代数学ⅠB	1		2			必修	1				
	物理学ⅠA	1	2				必修	1				
	物理学ⅠB	1		2			必修	1				
	化学ⅠA	1	2				必修	1				
	化学ⅠB	1		2			必修	1				
	地学ⅠA	1	2				必修	1				
	地学ⅠB	1		2			必修	1				

学類	授業科目	学年	毎週授業時間数				区分	単位数	修得要件			
			前期		後期							
			第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー						
地球社会基礎学類	線形代数学Ⅱ A	1			2		選択	1	必修のすべてと、選択必修から2単位以上を含む、16単位以上を修得すること。			
	線形代数学Ⅱ B	1				2	選択	1				
	物理学Ⅱ A	1			2		選択	1				
	物理学Ⅱ B	1				2	選択	1				
	化学Ⅱ A	1			2		選択	1				
	化学Ⅱ B	1				2	選択	1				
	地学Ⅱ A	1			2		選択	1				
	地学Ⅱ B	1				2	選択	1				
	物理学実験	1			6		選択必修	2				
生命理工学類	化学実験	1			6		選択必修	2	選択必修から8単位以上を修得すること。			
	微分積分学Ⅰ A	1	2				選択必修	1				
	微分積分学Ⅰ B	1		2			選択必修	1				
	線形代数学Ⅰ A	1	2				選択必修	1				
	線形代数学Ⅰ B	1		2			選択必修	1				
	物理学Ⅰ A	1	2				選択必修	1				
	物理学Ⅰ B	1		2			選択必修	1				
	化学Ⅰ A	1	2				選択必修	1				
	化学Ⅰ B	1		2			選択必修	1				
	化学Ⅱ A	1			2		選択必修	1				
	化学Ⅱ B	1				2	選択必修	1				

別表第3 専門教育科目の授業科目及び単位数等

数物科学類 (学類番号 01)

科目区分 大区分	科 目 番 号 中区分	授業科目	学 年	单 位 数	毎週授業時間数				コース				
					前期		後期		数 学 コ ース	計算科学コース			
					第1 ク オ ー タ ー ー ー ー	第2 ク オ ー タ ー ー ー ー	第3 ク オ ー タ ー ー ー ー	第4 ク オ ー タ ー ー ー ー		計 算 數 理	計 算 實 驗	物理 学 コ ース	
学 域 G S 科 目		20001	数学物理学演習A	1	1			4		選必	選必	選必	選必
		20002	数学物理学演習B	1	1			4		選必	選必	選必	選必
		20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	選必	選必	選必
		20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	選必	選必	選必
		20005	先端テクノロジー概論	1	1			2		選必	選必	選必	選必
		20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2				選必	選必	選必	選必
		20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	選必	選必	選必
		20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	選必	選必	選必
		20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	選必	選必	選必
		20010	生命科学技術論A	1	1	2				選必	選必	選必	選必
		20011	生命科学技術論B	1	1		2			選必	選必	選必	選必
系 科 目 群 G S 科 目 発 展	G S 科 目 群 G S 科 目 發 展	(別に定める)											
		20101	学域G S言語科目 I (理工系英語 I)	2	1	2				必修	必修	必修	必修
専 門 基 礎 科 目		20102	学域G S言語科目 II (理工系英語 II)	2	1		2			必修	必修	必修	必修
		20201	情報・計算科学基礎	1	2			4		選必 A	選必 D	選必 G	選必 K
		20202	計算科学	1	2			4		選択	選択	選択	選択
		20203	情報処理演習	1	1			2		選択	選択	選択	選択
		20204	工業力学	2	2	2				選択	選択	選択	選択
		20205	計算機リテラシーA	2	1	2				選択	選択	選択	選択
		20206	計算機リテラシーB	2	1		2			選択	選択	選択	選択
		20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2				選択	選択	選択	選択
		20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2			選択	選択	選択	選択
		20209	生命理工学概論A	1	1			2		選択	選択	選択	選択
		20210	生命理工学概論B	1	1				2	選択	選択	選択	選択
		20211	国際研修A	第1学年 以降	1					選択	選択	選択	選択
		20212	国際研修B		2					選択	選択	選択	選択
		11005	線形空間A	2	2	4				必修	必修	選択	選択
		11006	線形空間B	2	2		4			必修	必修	選択	選択
		11007	基礎解析1 A	2	2	4				必修	必修	選択	選択
		11008	基礎解析1 B	2	2		4			必修	必修	選択	選択
		11051	数理論理A	2	2	4				必修	選必 D	選択	選択
		11052	数理論理B	2	2		4			必修	選必 D	選択	選択
		11053	数值解析序論 1 a	2	1	2				選択	必修	選必 G	選択

科目区分	大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		コース					
							前期		後期		数学コース			
							第1 クオ ータ ー	第2 クオ ータ ー	第3 クオ ータ ー	第4 クオ ータ ー				
専門基礎科目			11054	数値解析序論 1 b	2	1		2			選択	必修	選必G	選択
			11055	計算実験序論 1 A	2	1	2				選択	選必D	選必G	選択
			11056	計算実験序論 1 B	2	1		2			選択	選必D	選必G	選択
			11011	力学 1	2	2	2				選択	選択	必修	必修
			11012	力学演習 1	2	2	3				選択	選択	必修	必修
			11013	電磁気学 1	2	2	2				選択	選択	必修	必修
			11014	電磁気学演習 1	2	2	3				選択	選択	必修	必修
			11015	物理数学 1	2	2	2				選択	選択	必修	必修
			11016	熱統計力学序論	2	2	2				選択	選択	必修	必修
			11091	基礎解析 2 A	2	2		4			必修	選必D	選択	選択
			11092	基礎解析 2 B	2	2			4		必修	選必D	選択	選択
			11057	基礎解析 3 A	2	2		4			選必A	選必D	選択	選択
			11058	基礎解析 3 B	2	2			4		選必A	選必D	選択	選択
			11059	数学通論 A	2	2		4			選必A	選必E	選択	選択
			11060	数学通論 B	2	2			4		選必A	選必E	選択	選択
			11061	計算数学 a	2	1		2			選択	選択	選択	選択
			11062	計算数学 b	2	1			2		選択	選択	選択	選択
			11063	離散数学入門 a	2	1		2			選択	必修	選択	選択
			11064	離散数学入門 b	2	1			2		選択	必修	選択	選択
			11065	数値解析序論 2 a	2	1		2			選択	必修	選必G	選択
			11066	数値解析序論 2 b	2	1			2		選択	必修	選必G	選択
			11067	数理統計 a	2	1		2			選択	選必E	選択	選択
			11068	数理統計 b	2	1			2		選択	選必E	選択	選択
			11069	計算実験序論 2 A	2	1		2			選択	選必D	選必G	選択
			11070	計算実験序論 2 B	2	1			2		選択	選必D	選必G	選択
			11025	力学 2	2	2		2			選択	選択	必修	必修
			11026	力学演習 2	2	2		3			選択	選択	必修	必修
			11027	電磁気学 2	2	2		2			選択	選択	選必H	必修
			11028	電磁気学演習 2	2	2		3			選択	選択	選必H	必修
			11029	物理数学 2	2	2		2			選択	選択	必修	必修
			11030	量子力学序論	2	2		2			選択	選択	必修	必修
			11071	物理実験学 A	2	1		2			選択	選択	選択	選必K
			11072	物理実験学 B	2	1			2		選択	選択	選択	選必K
			11073	計算物理学 A	2	1		2			選択	選択	選択	選必K
			11074	計算物理学 B	2	1			2		選択	選択	選択	選必K
			11075	エレクトロニクス A	2	1		3			選択	選択	選択	選択
			11076	エレクトロニクス B	2	1			3		選択	選択	選択	選択

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		コース			物理学コース		
					前期		後期		数学コース	計算科学コース	計算実験	
					第1 クオーラ ー	第2 クオーラ ー	第3 クオーラ ー	第4 クオーラ ー				
専門基礎科目	11077	計算実験基盤A	3	1	2				選択	選必E	選必G	選択
	11078	計算実験基盤B	3	1		2			選択	選必E	選必G	選択
	11037	熱統計力学1	3	2	2				選択	選択	必修	必修
	11038	熱統計力学演習1	3	2	3				選択	選択	必修	必修
	11039	量子力学1	3	2	2				選択	選択	必修	必修
	11040	量子力学演習1	3	2	3				選択	選択	必修	必修
	11079	数理解析概論a	3	1		2			選択	選必D	選択	選択
	11080	数理解析概論b	3	1			2		選択	選必D	選択	選択
	11081	計算機言語A	3	1		2			選択	選必E	選必G	選択
	11082	計算機言語B	3	1			2		選択	選必E	選必G	選択
	11083	量子力学2 A	3	1		2			選択	選択	選必H	選必K
	11084	量子力学2 B	3	1			2		選択	選択	選必H	選必K
	11085	量子力学演習2 A	3	1		3			選択	選択	選必H	選必K
	11086	量子力学演習2 B	3	1			3		選択	選択	選必H	選必K
	11087	熱統計力学2 A	3	1		2			選択	選択	選必H	選必K
	11088	熱統計力学2 B	3	1			2		選択	選択	選必H	選必K
	11089	熱統計力学演習2 A	3	1		3			選択	選択	選必H	選必K
	11090	熱統計力学演習2 B	3	1			3		選択	選択	選必H	選必K
専門科目	11047	計算実験1	3	2	4				選択	選択	必修	選択
	11048	物理実験1	3	4	8				選択	選択	必修	必修
	11049	計算実験2	3	4		8			選択	選択	必修	選択
	11050	物理実験2	3	4		8			選択	選択	必修	選択
	31003	代数学1 A	3	2	4				選必A	選必E	選択	選択
	31004	代数学1 B	3	2		4			選必A	選必E	選択	選択
	31050	幾何学1 A	3	2	4				選必A	選必E	選択	選択
	31051	幾何学1 B	3	2		4			選必A	選必E	選択	選択
	31005	解析学1 A	3	2	4				選必A	選必E	選択	選択
	31006	解析学1 B	3	2		4			選必A	選必E	選択	選択
	31052	数値解析a	3	1	2				選択	選必D	選必G	選択
	31053	数値解析b	3	1		2			選択	選必D	選必G	選択
	31054	流体力学A	3	1	2				選択	選択	選択	選択
	31055	流体力学B	3	1		2			選択	選択	選択	選択
	31056	情報基礎論A ^{※2}	3	1		2			選択	選択	選択	選択
	31057	情報基礎論B ^{※2}	3	1		2			選択	選択	選択	選択
専門科目	31058	計算科学特論A ^{※2}	3	1		2			選択	選択	選択	選択
	31059	計算科学特論B ^{※2}	3	1		2			選択	選択	選択	選択
	31011	代数学2 A	3	2			4		選必A	選必E	選択	選択

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		コース					
					前期		後期		数学 コース			
					第1 クオーラー ^タ	第2 クオーラー ^タ	第3 クオーラー ^タ	第4 クオーラー ^タ				
専門科目	31012	代数学2 B	3	2				4	選必A	選必E	選択	選択
	31060	幾何学2 A	3	2			4		選必A	選必E	選択	選択
	31061	幾何学2 B	3	2				4	選必A	選必E	選択	選択
	31015	解析学2 A	3	2			4		選必A	選必E	選択	選択
	31016	解析学2 B	3	2				4	選必A	選必E	選択	選択
	31017	解析学3 A	3	2			4		選必A	選必D	選択	選択
	31018	解析学3 B	3	2				4	選必A	選必D	選択	選択
	31062	離散数学a	3	1			2		選択	選必D	選択	選択
	31063	離散数学b	3	1				2	選択	選必D	選択	選択
	31064	計算分子科学A	3	1			2		選択	選択	選必I	選択
	31065	計算分子科学B	3	1				2	選択	選択	選必I	選択
	31066	計算物性論A	3	1			2		選択	選択	選必I	選択
	31067	計算物性論B	3	1				2	選択	選択	選必I	選択
	31068	相対論と幾何学A	3	1			2		選択	選択	選択	選択
	31069	相対論と幾何学B	3	1				2	選択	選択	選択	選択
	31070	物理光学A	3	1			2		選択	選択	選択	選択
	31071	物理光学B	3	1				2	選択	選択	選択	選択
	31072	物性物理学序論A	3	1			2		選択	選択	選択	選択
	31073	物性物理学序論B	3	1				2	選択	選択	選択	選択
	31029	化学物理学 ^{※3}	4	2			2		選択	選択	選必I	選択
	31030	シミュレーション科学 ^{※3}	4	2			2		選択	選択	選必I	選択
	31031	ナノ科学 ^{※3}	4	2			2		選択	選択	選必I	選択
	31032	バイオ科学 ^{※3}	4	2			2		選択	選択	選必I	選択
	31033	生物物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31034	分子物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31035	統計力学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31036	素粒子物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31037	宇宙物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31038	プラズマ物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31039	物性物理学 ^{※4}	4	2		2			選択	選択	選択	選択
	31042	代数学3 ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31043	幾何学3 ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31044	解析学1 C ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31045	解析学2 C ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31046	解析学3 C ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31074	解析学4 ^{※3}	4	2			2		選必B	選択	選択	選択
	31048	数理科学1 ^{※3}	4	2			2		選必B	選必D	選択	選択

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		コース		
					前期		後期		数学 コース
					第1 クオータ ー	第2 クオータ ー	第3 クオータ ー	第4 クオータ ー	
専門科目	31049 数理科学2 ^{*3}	4	2	2	2		選必B	選必D	選択
		4	2			4	選必B	選必D	選択
		3	1	2			選択	選択	選択
		3	1	2			選択	選択	選択
		隨時	1				選択	選択	選択
		3	1				選択	選択	選択
		4	12	6	6		選必C	—	—
		4	12	12			選必C	—	—
		4	12	6	6		—	選必F	—
		4	12	12			—	選必F	—
		4	12	8	16		—	—	選必J
		4	12	24			—	—	選必J
	31421 物理学課題研究	4	12	8	16		—	—	選必L
		4	12	24			—	—	選必L
		90005 教職化学 ^{*1}	2	1	1		選択	選択	選択
	90006 教職生物学 ^{*1}	2	1	1			選択	選択	選択
		2	1	1			選択	選択	選択

- 注
- ・ *1 の科目は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。
 - ・ *2 の科目は第1 クオーターから第4 クオーターのいずれかの学期で開講する。
 - ・ *3 の科目は前期又は後期に開講する。ただし、一のクオーターで2 単位（週4 時間）開講する場合がある。
 - ・ *4 の科目は前期に開講する。ただし、一のクオーターで2 単位（週4 時間）開講する場合がある。
 - ・ 「—」は原則として履修できない。
 - ・ 「選択」及び「選必」（選択必修）は、これらの科目群から別表第6 及び別表第7 を満たすように、選択して修得しなければならない。
 - ・ 学域G S 科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S 科目発展系科目群」の科目（G S 科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。
 - ・ 「国際研修A」「国際研修B」の修得単位は、卒業に必要な要件に2 単位まで含めることができる。

物質化学類（学類番号 02）

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース	
					前期		後期		化学 コース	応用化学 コース
					第1 クオータ ー	第2 クオータ ー	第3 クオータ ー	第4 クオータ ー		
学域 G S 科目	20001 数学物理学演習A	1	1				4		選必	選必
	20002 数学物理学演習B	1	1					4	選必	選必
	20003 物質化学序論A	2	1	2					選必	選必
	20004 物質化学序論B	2	1		2				選必	選必
	20005 先端テクノロジー概論	1	1				2		選必	選必

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		化学 コース	応用化学 コース	
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー			
学域 G S 科目	GS 科目群 GS 科目群 GS 科目群 GS 科目群 GS 科目群	20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2					選必	選必
		20007	電子情報通信工学序論	2	1	2					選必	選必
		20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2					選必	選必
		20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2				選必	選必
		20010	生命科学技術論A	1	1	2					選必	選必
		20011	生命科学技術論B	1	1		2				選必	選必
		(別に定める)										
	言語 科目 G S	20101	学域G S言語科目 I (理工系英語 I)	2	1	2					必修	必修
		20102	学域G S言語科目 II (理工系英語 II)	2	1		2				必修	必修
専門 科目	学域 共通 科目	20201	情報・計算科学基礎	1	2			4			選択	選択
		20202	計算科学	1	2				4		選択	選択
		20203	情報処理演習	1	1				2		必修	必修
		20204	工業力学	2	2	2					選択	選択
		20205	計算機リテラシーA	2	1	2					選択	選択
		20206	計算機リテラシーB	2	1		2				選択	選択
		20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2					選択	選択
		20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2				選択	選択
		20209	生命理工学概論A	1	1			2			選択	選択
		20210	生命理工学概論B	1	1				2		選択	選択
		20211	国際研修A	第1学年 以降	1						選択	選択
		20212	国際研修B		2						選択	選択
	基礎 科目	12001	物理化学基礎	1	2			2			必修	必修
		12002	有機化学基礎	1	2			2			必修	必修
		12003	無機化学基礎	2	2	2					必修	必修
		12004	有機化学 I	2	2	2					必修	必修
		12101	分析化学 I	2	2	2					必修	選択
		12102	理論化学 I	2	2	2					必修	選択
		12103	生物化学 I	2	2	2					必修	選択
		12104	放射化学 I	2	2			2			必修	選択
		12105	無機化学 I	2	2			2			必修	選択
		12201	化学熱力学	2	2	2					選択	必修
		12202	分析化学基礎	2	2			2			選択	必修
		12211	応用物理化学 I	2	2			2			選択	選必 B
		12212	無機材料化学	2	2			2			選択	選必 B
		12213	高分子化学 I	2	2			2			選択	選必 B

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース	
						前期		後期		化学 コ ース	応用 化学 コ ース
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー		
専 門 基 礎 科 目		12203	有機化学II	2	2			2		選必A	必修
		12111	無機化学II	2	2			2		選必A	選択
		12112	理論化学II	2	2			2		選必A	選択
		12113	分析化学II	2	2			2		選必A	選択
		12114	生物化学II	2	2			2		選必A	選択
		12115	放射化学II	3	2	2				選必A	選択
		12116	分析化学III	3	2	2				選必A	選択
		12117	無機化学III	3	2	2				選必A	選択
		12118	理論化学III	3	2	2				選必A	選択
		12119	有機化学III	3	2	2				選必A	選択
		12120	生物化学III	3	2	2				選必A	選択
		12121	放射化学III	3	2			2		選必A	選択
		12301	物質化学実験A	2	4			12		必修	—
		12302	物質化学実験B	3	4	12				必修	—
		12303	物質化学実験C	3	4			12		必修	—
		12401	応用化学演習I	2	1	2				—	必修
		12402	応用化学演習II	2	1			2		—	必修
		12403	応用化学演習III	2	1				2	—	必修
		12404	応用化学基礎実験	2	1			3		—	必修
		12405	課題探究ゼミナールI	2	1			3		—	必修
		12406	応用化学実験I ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12407	応用化学実験II ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12408	応用化学実験III ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12409	課題探究ゼミナールII ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12410	応用化学実験IV ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12411	応用化学実験V ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12412	応用化学実験VI ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12413	課題探究ゼミナールIII ^{※2}	3	1	3				—	必修
		12501	微分方程式及び演習	2	2			2		選必C	
		12502	ベクトル解析及び演習	2	2	2				選必C	
		12503	フーリエ解析及び演習	2	2	2				選必C	
		12504	複素解析及び演習	2	2			2		選必C	
		12505	応用力学	3	2	2				選必C	
		12506	量子物理学	2	2	2				選必C	
		12508	化学工学量論	2	2	2				選必D	
		12509	移動現象論基礎	2	2			2		選必D	
		12510	単位操作基礎	2	2			2		選必D	

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		化学 コ ース	応用 化学 コ ース	
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー			
専 門 科 目		32014	合成無機化学A	3	1	2					選択	選択
		32015	合成無機化学B	3	1		2				選択	選択
		32201	応用物理化学Ⅱ	3	1	2					選択	選必E
		32217	化学反応速度論	3	1		2				選択	選必E
		32202	応用分析化学	3	2		2				選択	選必E
		32203	有機構造解析	3	2		2				選択	選必E
		32204	高分子有機化学	3	2		2				選択	選必E
		32205	高分子化学Ⅱ	3	2		2				選択	選必E
		32206	情報化学	3	1	2					選択	選必E
		32218	分子軌道計算法	3	1		2				選択	選必E
		32016	錯体構造論A	3	1			2			選択	選択
		32017	錯体構造論B	3	1				2		選択	選択
		32018	構造無機化学A	3	1			2			選択	選択
		32019	構造無機化学B	3	1				2		選択	選択
		32020	化学英語A ^{※2}	3	1		2				選択	選択
		32021	化学英語B ^{※2}	3	1		2				選択	選択
		32005	安全化学	2	1			2			選択	選択
		32207	電気化学	3	2				2		選択	選必E
		32208	機器分析化学	3	2				2		選択	選必E
		32209	有機反応論	3	2				2		選択	選必E
		32210	有機材料化学	3	1			2			選択	選必E
		32219	生体高分子材料	3	1				2		選択	選必E
		32220	応用生物化学I	3	1			2			選択	選必E
		32221	応用生物化学II	3	1				2		選択	選必E
		32022	地球化学A	3	1	2					選択	選択
		32023	地球化学B	3	1		2				選択	選択
		32024	有機合成化学A	3	1			2			選択	選択
		32025	有機合成化学B	3	1				2		選択	選択
		32026	磁気共鳴A ^{※4}	3/4	1			2			選択	選択
		32027	磁気共鳴B ^{※4}	3/4	1				2		選択	選択
		32028	超分子化学	3	1			2			選択	選択
		32029	分光分析化学	3	1			2			選択	選択
		32011	学外技術体験実習A ^{※2}	3	1		2				選択	選択
		32012	学外技術体験実習B ^{※2}	3	2		4				選択	選択
		32013	化学文献指導 ^{※3}	4	2		4				必修	必修
		32102	化学特別講義	隨時	1						選択	選択
		32103	化学課題研究 ^{※3}	4	14		28				必修	—

科目区分 大区分	中区分	科 目 番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース	
						前期		後期		化学 コース	応用化学 コース
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー		
専 門 科 目		32222	専門英語 I	3	1			2		—	必修
		32223	専門英語 II	3	1				2	—	必修
		32213	安全工学	3	2				2	—	必修
		32214	応用化学特別講義	随時	1					選択	選択
		32215	工学における倫理と法	4	2		2			—	選択
		32216	応用化学課題研究 ^{※3}	4	10			24		—	必修
		90001	工業概論 ^{※1}	4	2		2			—	選択
		90002	職業指導第1 ^{※1}	3	2				2	—	選択
		90003	職業指導第2 ^{※1}	4	2		2			—	選択
		90004	教職物理学 ^{※1}	2	1		2			選択	選択
		90006	教職生物学 ^{※1}	2	1		2			選択	選択
		90007	教職地学 ^{※1}	2	1	2				選択	選択

- 注
- ※ 1 の科目は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。
 - ※ 2 の科目は前期又は後期いずれかの学期で開講する。
 - ※ 3 の科目は早期卒業の場合に前期で開講することがある。
 - ※ 4 の科目は3年又は4年のいずれかの学年で開講する。
 - 「—」は原則として履修できない。ただし、学類長及び担当教員の許可があれば履修できる。
 - 「選択」及び「選必」（選択必修）は、これらの科目群から別表第6及び別表第7を満たすように、選択して修得しなければならない。
 - 学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目（G S科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。
 - 「国際研修A」「国際研修B」の修得単位は、卒業に必要な要件に2単位まで含めることができる。

機械工学類（学類番号 11）

科目区分 大区分	中区分	科 目 番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		機械創造 コース	機械数理 コース	エネルギー機械 コース
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー			
学 域 G S 科 目		20001	数学物理学演習A	1	1			4		選必	選必	選必
		20002	数学物理学演習B	1	1				4	選必	選必	選必
		20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	選必	選必
		20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	選必	選必
		20005	先端テクノロジー概論	1	1			2		選必	選必	選必
		20006	数学物理基礎リテラシー	2	1		2			選必	選必	選必
		20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	選必	選必
		20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	選必	選必
		20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	選必	選必
		20010	生命科学技術論A	1	1	2				選必	選必	選必
		20011	生命科学技術論B	1	1		2			選必	選必	選必

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース			
					前期		後期		機械創造コース	機械数理コース	エネルギー機械コース	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ				
学域 科目GS	系 科目群 GS 科目發展	(別に定める)										
言学 語域 科目GS		20101	学域GS言語科目I(理工系英語I)	2	1	2			必修	必修	必修	
		20102	学域GS言語科目II(理工系英語II)	2	1		2		必修	必修	必修	
学域 共通科目		20201	情報・計算科学基礎	1	2			4		選択	選択	選択
		20202	計算科学	1	2				4	選択	選択	選択
		20203	情報処理演習	1	1				2	選択	選択	選択
		20204	工業力学	2	2	2			必修	必修	必修	
		20205	計算機リテラシーA	2	1	2			選択	選択	選択	
		20206	計算機リテラシーB	2	1		2		選択	選択	選択	
		20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2			選択	選択	選択	
		20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2		選択	選択	選択	
		20209	生命理工学概論A	1	1			2		選択	選択	選択
		20210	生命理工学概論B	1	1				2	選択	選択	選択
		20211	国際研修A ^{※4}	第1学年 以降	1				選択	選択	選択	
		20212	国際研修B ^{※4}	第1学年 以降	2				選択	選択	選択	
専門 基礎 科目	専門 基礎 科目I	20301	微分方程式及び演習	1	2			2		選択	選択	選択
		21001	ベクトル解析及び演習	2	2	2			選択	選択	選択	
		21002	フーリエ解析及び演習	2	2	2			選択	選択	選択	
		21003	複素解析及び演習	2	2			2	選択	選択	選択	
		21004	確率・統計解析A	3	1			2	選択	選択	—	
		21005	確率・統計解析B	3	1				2	選択	選択	—
		21006	信頼性工学A	2	1			2		—	—	選択
		21007	信頼性工学B	2	1				2	—	—	選択
専門 基礎 科目	専門 基礎 科目II	21008	材料力学I及び演習	2	2	3			選択	選択	選択	
		21009	振動工学I及び演習	2	2			3	選択	選択	選択	
		21010	流れ学I及び演習	2	2			3	選択	選択	必修	
		21011	熱力学I及び演習	2	2			3	選択	選択	必修	
		21012	材料工学A	2	1			2		—	—	選択
		21013	材料工学B	2	1				2	—	—	選択
		21014	加工学A	2	1			2		—	—	選択
		21015	加工学B	2	1				2	—	—	選択
		21016	制御工学IA	2	1			2		—	—	選択
		21017	制御工学IB	2	1				2	—	—	選択
専門 基礎 科目III		21018	材料工学A	2	1			2		選択	選択	—
		21019	材料工学B	2	1				2	選択	選択	—

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		機械創造コース	機械数理コース	エネルギー機械コース
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
専門基礎科目III	専門基礎科目III	21020 基礎加工学A	2	1			2		選択	選択	—
		21021 基礎加工学B	2	1				2	選択	選択	—
		21022 制御工学Ⅰ A	2	1			2		選択	選択	—
		21023 制御工学Ⅰ B	2	1				2	選択	選択	—
実践科目	実践科目	41001 機械工学設計製図基礎	2	2			6		必修	必修	必修
		計算機プログラミング演習	3	1	2				必修	必修	—
			2	1			2		—	—	必修
		41004 機械工学基礎実験	3	1	3				必修	必修	必修
		41005 機械工作実習	3	1	3				必修	必修	必修
		41006 機械工学設計製図演習	3	2	6				必修	必修	—
		41007 応用プログラミング技術	3	2			2		選択	選択	—
		41008 数値解析及びプログラミング演習A	3	1	2				—	—	必修
		41009 数値解析及びプログラミング演習B	3	1		2			—	—	必修
専門科目	専門科目	41010 数値解析A	2	1			2		選択	選択	—
		41011 数値解析B	2	1				2	選択	選択	—
		41012 材料力学Ⅱ A	2	1			2		選択	選択	選択
		41013 材料力学Ⅱ B	2	1				2	選択	選択	選択
		41014 電気回路A	2	1	2				選択	選択	選択
		41015 電気回路B	2	1		2			選択	選択	選択
		41016 機構運動学A	2	1			2		選択	選択	—
		41017 機構運動学B	2	1				2	選択	選択	—
		41018 振動工学Ⅱ A	3	1	2				選択	選択	選択
		41019 振動工学Ⅱ B	3	1		2			選択	選択	選択
		41020 機械材料学Ⅰ A	3	1	2				選択	選択	—
		41021 機械材料学Ⅰ B	3	1		2			選択	選択	—
		41022 制御工学Ⅱ A	3	1	2				選択	選択	選択
		41023 制御工学Ⅱ B	3	1		2			選択	選択	選択
		41024 流れ学Ⅱ A	3	1	2				選択	選択	選択
		41025 流れ学Ⅱ B	3	1		2			選択	選択	選択
		41026 機械設計学	3	2	4				選択	選択	—
		41027 熱力学Ⅱ A	3	1	2				選択	選択	選択
		41028 熱力学Ⅱ B	3	1		2			選択	選択	選択
		41029 計測工学A	3	1			2		選択	選択	—
		41030 計測工学B	3	1				2	選択	選択	—
		41031 生産工学A	3	1	2				選択	選択	—
		41032 生産工学B	3	1		2			選択	選択	—
		41033 電子回路概論A	3	1	2				—	選択	—

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		機 械 創 造 コ ー ス	機 械 数 理 コ ー ス	エ ネ ル ギ ー 機 械 コ ー ス
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
専門科目I		41034	電子回路概論B	3	1		2			—	選択	—
		41035	機械設計工学A	2	1			2		—	—	選択
		41036	機械設計工学B	2	1				2	—	—	選択
		41037	材料設計学A	3	1	2				—	—	選択
		41038	材料設計学B	3	1		2			—	—	選択
		41039	構造解析学A	3	1			2		—	—	選択
		41040	構造解析学B	3	1				2	—	—	選択
		41041	知的生産システムA	3	1			2		—	—	選択
		41042	知的生産システムB	3	1				2	—	—	選択
専 門 科 目 II		41043	生産システム工学A	3	1			2		選択	選択	—
		41044	生産システム工学B	3	1				2	選択	選択	—
		41045	航空宇宙工学A	3	1	2				選択	選択	—
		41046	航空宇宙工学B	3	1		2			選択	選択	—
		41047	応用数理解析A	3	1			2		選択	選択	—
		41048	応用数理解析B	3	1				2	選択	選択	—
		41049	レーザー工学A	3	1			2		選択	選択	—
		41050	レーザー工学B	3	1				2	選択	選択	—
		41051	伝熱工学A	3	1			2		選択	選択	—
		41052	伝熱工学B	3	1				2	選択	選択	—
		41053	エネルギー変換工学A	3	1			2		選択	選択	選択
		41054	エネルギー変換工学B	3	1				2	選択	選択	選択
		41055	成形加工A	4	1			2		選択	—	選択
		41056	成形加工B	4	1				2	選択	—	選択
		41057	トライボロジーA	3	1			2		選択	選択	—
		41058	トライボロジーB	3	1				2	選択	選択	—
		41059	機械材料学Ⅱ A	3	1			2		選択	選択	—
		41060	機械材料学Ⅱ B	3	1				2	選択	選択	—
		41061	メカトロニクスA	3	1	2				—	選択	—
		41062	メカトロニクスB	3	1		2			—	選択	—
		41063	伝熱学A	3	1	2				—	—	選択
		41064	伝熱学B	3	1		2			—	—	選択
		41065	人体科学A	3	1	2				—	—	選択
		41066	人体科学B	3	1		2			—	—	選択
		41067	人間工学A	3	1			2		—	—	選択
		41068	人間工学B	3	1				2	—	—	選択
		41069	生体計測A	3	1			2		—	—	選択
		41070	生体計測B	3	1				2	—	—	選択

科目区分 大区分	中区分	科 目 番 号	授業科目	学 年	单 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		機 械 創 造 コ ー ス	機 械 数 理 コ ー ス	エ ネ ル ギ ー 機 械 コ ー ス
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
専門科目II	専門科目II	41071	生物工学A	3	1			2		—	—	選択
		41072	生物工学B	3	1				2	—	—	選択
		41073	物質循環工学A	3	1			2		—	—	選択
		41074	物質循環工学B	3	1				2	—	—	選択
		41075	応用伝熱学A	3	1			2		—	—	選択
		41076	応用伝熱学B	3	1				2	—	—	選択
		41077	エネルギー・環境工学A	3	1			2		—	—	選択
		41078	エネルギー・環境工学B	3	1				2	—	—	選択
		41079	工業デザインA	4	1	2				—	—	選択
		41080	工業デザインB	4	1		2			—	—	選択
専門科目III	専門科目III	41081	メカトロニクスA	3	1	2				選択	—	—
		41082	メカトロニクスB	3	1		2			選択	—	—
		41083	電気回路C	3	1			2		選択	選択	—
		41084	電気回路D	3	1				2	選択	選択	—
		41085	通信工学A	4	1			2		—	選択	—
		41086	通信工学B	4	1				2	—	選択	—
		41087	信号処理A	3	1	2				—	選択	—
		41088	信号処理B	3	1		2			—	選択	—
		41089	パターン認識A	3	1			2		—	選択	—
		41090	パターン認識B	3	1				2	—	選択	—
		41091	画像処理A	3	1			2		—	選択	—
		41092	画像処理B	3	1				2	—	選択	—
		41093	ロボット工学A	3	1	2				—	選択	選択
		41094	ロボット工学B	3	1		2			—	選択	選択
専門総合科目	専門総合科目	41095	学外技術体験実習A ^{※2, ※5}	3	1					選択	選択	選択
		41096	学外技術体験実習B ^{※2, ※5}	3	2					選択	選択	選択
		41097	海外技術体験実習 ^{※5}	3	2					選択	選択	選択
		41098	企業開放講義 ^{※5}	3	1				1	選択	選択	選択
		41099	機械工学総合実験	3	1				3	選択	選択	選択
		41100	機械工学特別演習A	3	1			1		選択	選択	選択
		41101	機械工学特別演習B	3	1				1	選択	選択	選択
		41102	技術社会と倫理	4	1			1		必修	必修	必修
		41103	卒業研究 ^{※3}	4	8		24			必修	必修	必修
		41104	機械工学輪講	4	1	2				必修	必修	必修
		41105	創造デザイン実習	3	2	2				—	—	必修
		90001	工業概論 ^{※1}	4	2	2				選択	選択	選択
		90002	職業指導第1 ^{※1}	3	2			2		選択	選択	選択
		90003	職業指導第2 ^{※1}	4	2	2				選択	選択	選択

- 注
- ・※1の科目は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。
 - ・※2の科目は修得できる単位はいずれか一方の単位のみである。
 - ・※3の科目は早期卒業の場合に前期で24時間開講することがある。
 - ・※4の科目的修得単位は、卒業に必要な要件に2単位まで含めることができる。
 - ・※5の科目的修得単位は、卒業研究着手及び卒業に必要な要件に2単位まで含めることができる。
 - ・「ー」は原則として履修できない。
 - ・「専門科目III」は、授業担当教員の許可があれば履修できる科目である。ただし、時間割編成あるいは講義室収容能力等の関係で履修不可能なことがある。
 - ・学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目（G S科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。

フロンティア工学類－自由履修等（学類番号 12）

科目区分 大区分	科目番号 中区分	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				区分	
					前期		後期			
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ		
学域 G S 科目	20001	数学物理学演習A	1	1				4	選必	
	20002	数学物理学演習B	1	1				4	選必	
	20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	
	20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	
	20005	先端テクノロジー概論	1	1			2		選必	
	20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2				選必	
	20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	
	20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	
	20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	
	20010	生命科学技術論A	1	1	2				選必	
	20011	生命科学技術論B	1	1		2			選必	
言学 語域 科目 G S	G S 科目群 发展	(別に定める)								
		20101	学域G S言語科目 I (理工系英語 I)	2	1	2			必修	
		20102	学域G S言語科目 II (理工系英語 II)	2	1		2		必修	
フロンティア 工学 基礎	学域 共通 科目	20201	情報・計算科学基礎	1	2			4	選択	
		20202	計算科学	1	2			4	選択	
		20203	情報処理演習	1	1			2	選択	
		20204	工業力学	2	2	2			選択	
		20205	計算機リテラシーA	2	1	2			選択	
		20206	計算機リテラシーB	2	1		2		選択	
		20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2			選択	
		20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2		選択	
		20209	生命理工学概論A	1	1			2	選択	
		20210	生命理工学概論B	1	1			2	選択	
		20211	国際研修A	第1学年 以降	1				選択	
		20212	国際研修B	第1学年 以降	2				選択	

科目区分 大区分	中区分	科 目 番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				区 分	
						前期		後期			
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー		
フロントティア工学基礎	専門基礎科目Ⅰ	20301	微分方程式及び演習	1	2			2		選必	
		22001	フーリエ解析及び演習	2	2	2				選必	
		22002	ベクトル解析及び演習	2	2	2				選必	
		22003	複素解析及び演習	2	2			2		選必	
	専門基礎科目Ⅱ	22004	電気回路A	2	1	2				選必	
		22005	電気回路B	2	1		2			選必	
		22006	プログラミング演習	2	2	2				選必	
		22007	材料力学Ⅰ 及び演習	2	2	3				選必	
		22008	プロセス工学A	2	1	2				選必	
		22009	プロセス工学B	2	1		2			選必	
発展科目I	発展科目I	42001	材料工学A (ME)	2	1			2		選択	
		42002	材料工学B (ME)	2	1				2	選択	
		42003	機構運動学A	2	1			2		選択	
		42004	機構運動学B	2	1				2	選択	
		42005	伝熱工学A	3	1			2		選択	
		42006	伝熱工学B	3	1				2	選択	
		42007	応用数理解析A	3	1			2		選択	
		42008	応用数理解析B	3	1				2	選択	
		42009	レーザー工学A	3	1			2		選択	
		42010	レーザー工学B	3	1				2	選択	
		42011	機械材料学Ⅰ A	3	1	2				選択	
		42012	機械材料学Ⅰ B	3	1		2			選択	
		42013	企業開放講義	3	1			2		選択	
発展科目II	発展科目II	42014	材料設計学A	3	1	2				選択	
		42015	材料設計学B	3	1		2			選択	
		42016	熱力学Ⅱ A (B H)	3	1	2				選択	
		42017	熱力学Ⅱ B (B H)	3	1		2			選択	
		42018	生物工学A	3	1			2		選択	
		42019	生物工学B	3	1				2	選択	
		42013	企業開放講義	3	1			2		選択	
		42020	物質循環工学A	3	1			2		選択	
		42021	物質循環工学B	3	1				2	選択	
		42022	応用伝熱学A	3	1			2		選択	
		42023	応用伝熱学B	3	1				2	選択	
		42024	エネルギー・環境工学A	3	1			2		選択	
		42025	エネルギー・環境工学B	3	1				2	選択	

科目区分	大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				区分	
							前期		後期			
							第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ		
発展科目III	発展科目III	発展科目III	42026	人体科学A	3	1	2				選択	
			42027	人体科学B	3	1		2			選択	
			42028	振動工学ⅡA (B H)	3	1	2				選択	
			42029	振動工学ⅡB (B H)	3	1		2			選択	
			42030	流れ学ⅡA (B H)	3	1	2				選択	
			42031	流れ学ⅡB (B H)	3	1		2			選択	
			42032	伝熱学A	3	1	2				選択	
			42033	伝熱学B	3	1		2			選択	
			42034	制御工学ⅡA (B H)	3	1	2				選択	
			42035	制御工学ⅡB (B H)	3	1		2			選択	
			42013	企業開放講義	3	1			2		選択	
			42022	応用伝熱学A	3	1			2		選択	
			42023	応用伝熱学B	3	1				2	選択	
フロンティア総合科目	専門総合科目	専門総合科目	42036	フロンティアプロジェクトA	3	1			2		選択	
			42037	フロンティアプロジェクトB	3	1				2	選択	
			42038	学外技術体験実習A	3	1					選択	
			42039	学外技術体験実習B	3	2					選択	
			42040	海外技術体験実習	3	2					選択	
			42041	卒業プロジェクト	4	8	24			必修		
専門科目	専門科目	専門科目	90001	工業概論*	4	2	2				選択	
			90002	職業指導第1*	3	2			2		選択	
			90003	職業指導第2*	4	2	2				選択	

- 注
- ※の科目は卒業及び卒業プロジェクト着手に必要な単位数には含めない。
 - 発展科目Iはコアプログラム（電子機械）及びフロンティアプログラム（知能ロボティクス）を選択する学生を対象とする。
 - 発展科目IIはコアプログラム（機械）及びフロンティアプログラム（バイオメカトロニクス）を選択する学生を対象とする。
 - 発展科目IIIはコアプログラム（機械）及びフロンティアプログラム（ヒューマンエコ）を選択する学生を対象とする。
 - 科目名末尾に（ME）又は（BH）が付された科目は、それぞれコアプログラム（電子機械）又はコアプログラム（機械）を選択する学生が受講する科目である。
 - 「学外技術体験実習A」「学外技術体験実習B」はいずれか一方のみを履修可能である。
 - 「国際研修A」「国際研修B」「学外技術体験実習A」「学外技術体験実習B」「海外技術体験実習」の修得単位のうち、卒業に必要な要件に含めることができるのは4単位までである。
 - 学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目（G S科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。

フロンティア工学類ーコアプログラム

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				プログラム				
					前期		後期		電子機械	機械	化学工学	電子情報	
					第1 クオ ータ ー	第2 クオ ータ ー	第3 クオ ータ ー	第4 クオ ータ ー					
実践コア科目	42042	機械工学設計製図基礎 (ME)	2	2			6		必修				
	42043	機械工学設計製図基礎 (BH)	2	2			6			必修			
	42044	プロセス工学実験	2	1			3				必修		
	42045	プロセス工学演習	2	1			2				必修		
	42046	電子情報基礎実験	2	2			6					必修	
コア科目I	42047	材料力学ⅡA (ME)	2	1			2		選択				
	42048	材料力学ⅡA (BH)	2	1			2			選択			
	42049	材料力学ⅡB (ME)	2	1				2	選択				
	42050	材料力学ⅡB (BH)	2	1				2	選択				
	42051	振動工学I 及び演習 (ME)	2	2			3		選択				
	42052	振動工学I 及び演習 (BH)	2	2			3		選択				
	42053	流れ学I 及び演習 (ME)	2	2			3		選択				
	42054	流れ学I 及び演習 (BH)	2	2			3		選択				
	42055	熱力学I 及び演習 (ME)	2	2			3		選択				
	42056	熱力学I 及び演習 (BH)	2	2			3		選択				
	42057	信頼性工学A	2	1			2			選択			
	42058	信頼性工学B	2	1				2		選択			
	42059	統計解析A	2	1			2				選択	選択	
	42060	統計解析B	2	1				2			選択	選択	
	42061	プロセス工学数学A	2	1			2				選択		
	42062	プロセス工学数学B	2	1				2			選択		
	42063	伝熱工学A	2	1			2				選択		
	42064	伝熱工学B	2	1				2			選択		
	42065	流体工学A	2	1			2				選択		
	42066	流体工学B	2	1				2			選択		
	42067	熱力学A	2	1			2				選択		
	42068	熱力学B	2	1				2			選択		
	42069	物理化学A	2	1			2				選択		
	42070	物理化学B	2	1				2			選択		
	42071	化学反応速度論A	2	1			2				選択		
	42072	化学反応速度論B	2	1				2			選択		
	42073	プロセス工学量論A	2	1			2				選択		
	42074	プロセス工学量論B	2	1				2			選択		
	42075	プロセス制御A	2	1			2				選択		
	42076	プロセス制御B	2	1				2			選択		
	42077	単位操作A	2	1			2				選択		
	42078	単位操作B	2	1				2			選択		

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム					
					前期		後期		電子機械	機械	化学工学	電子情報
					第1 クオータ ー	第2 クオータ ー	第3 クオータ ー	第4 クオータ ー				
コア科目I	42079	工学における倫理と法	4	2	2						選択	選択
	42080	パターン認識A	2	1			2					選択
	42081	パターン認識B	2	1				2				選択
	42082	電気回路C	2	1			2					選択
	42083	電気回路D	2	1				2				選択
	42084	電子回路 I	2	2			4					選択
	42085	電子回路 II	2	2				4				選択
	42086	電気磁気学及び演習A	3	1	2							選択
	42087	電気磁気学及び演習B	3	1		2						選択
	42088	電気磁気学及び演習C	3	1			2					選択
	42089	電気磁気学及び演習D	3	1				2				選択
	42090	論理回路A	2	1			2					選択
	42091	論理回路B	2	1				2				選択
	42092	通信工学A	2	1			2					選択
	42093	通信工学B	2	1				2				選択
コア科目II	42094	システム制御基礎A	2	1			2					選択
	42095	システム制御基礎B	2	1				2				選択
	42096	振動工学	2	2			2					選択
	42097	基礎加工学A	2	1			2		選択			
	42098	基礎加工学B	2	1				2	選択			
	42099	制御工学 I A (ME)	2	1			2		選択			
	42100	制御工学 I A (BH)	2	1			2			選択		
	42101	制御工学 I B (ME)	2	1				2	選択			
	42102	制御工学 I B (BH)	2	1				2	選択			
	42103	数値解析A	2	1			2		選択			
	42104	数値解析B	2	1				2	選択			
	42105	メカトロニクスA	3	1	2				選択			
	42106	メカトロニクスB	3	1		2			選択			
	42107	電子回路概論A	3	1	2				選択			
	42108	電子回路概論B	3	1		2			選択			
	42082	電気回路C	3	1			2		選択			
	42083	電気回路D	3	1				2	選択			
	42109	技術社会と倫理	4	1			2		選択	選択		
	42110	材料工学A (BH)	2	1			2			選択		
	42111	材料工学B (BH)	2	1				2		選択		
	42112	加工学A	2	1			2			選択		
	42113	加工学B	2	1				2		選択		

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム			
					前期		後期		電子機械	機械
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ		
コア科目 II	42114	機械設計工学A	2	1			2			選択
	42115	機械設計工学B	2	1				2		選択

- 注
- ・科目名末尾に（ME）又は（BH）が付された科目は、それぞれコアプログラム（電子機械）又はコアプログラム（機械）を選択する学生が受講する科目である。
 - ・各コアプログラムを修了するためには、本表に示すそれぞれのコアプログラムが指定する科目から必修科目を含む16単位以上を修得しなければならない。ただし、電子機械コアプログラム及び機械コアプログラムにおいては、それぞれのプログラムで指定するコア科目Iから6単位以上を含まなければならない。

フロンティア工学類—フロンティアプログラム

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム									
					前期		後期		知能ロボティクス	メカトロニクス	バイオ	エヒューリスティム	マテリアル	デザイン	計測制御システム	ナノセンシング
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ								
実践科目	42116	知能ロボティクス基礎実験	3	1	3				必修							
	42117	機械工作実習（ME）	3	1	3				必修							
	42118	機械工作実習（BH）	3	1	3				必修							
	42119	機械設計演習A	3	1	4	2			必修							
	42120	機械設計演習B	3	1		6			選択							
	42121	応用プログラミング技術	3	2			2		選択							
	42122	バイオメカトロニクス基礎実験	3	1	3				必修							
	42123	数値解析及びプログラミング演習A	3	1	2				選択							
	42124	数値解析及びプログラミング演習B	3	1		2			選択							
	42125	創造デザイン実習	3	2	6				必修							
	42126	マテリアルプロセス実験	3	1	3					必修						
	42127	マテリアルプロセス創成	3	1	2					必修						
専門科目	42128	計測制御実験	3	2	6							必修				
	42129	計測プログラミング及び演習	3	2			2						必修			
	42130	振動工学ⅡA（ME）	3	1	2				選択							
	42028	振動工学ⅡA（BH）	3	1	2				選択							
	42131	振動工学ⅡB（ME）	3	1		2			選択							
	42029	振動工学ⅡB（BH）	3	1		2			選択							
	42132	航空宇宙工学A	3	1	2				選択							
	42133	航空宇宙工学B	3	1		2			選択							
	42134	制御工学ⅡA（ME）	3	1	2				選択							
	42034	制御工学ⅡA（BH）	3	1	2				選択							
	42135	制御工学ⅡB（ME）	3	1		2			選択							
	42035	制御工学ⅡB（BH）	3	1		2			選択							
	42136	熱力学ⅡA（ME）	3	1	2				選択							

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム								
					前期		後期		知能ロボティクス	メカトロニクス	バイオシステム・デザイン	ヒューマン・マテリアル	デザイン	計測制御システム	ナノセンシング
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ							
専門科目	42016	熱力学Ⅱ A (B H)	3	1	2							選択			
	42137	熱力学Ⅱ B (ME)	3	1		2				選択					
	42017	熱力学Ⅱ B (B H)	3	1		2						選択			
	42138	機械設計学	3	2	4					選択					
	42139	信号処理A	3	1	2					選択				選択	
	42140	信号処理B	3	1		2				選択				選択	
	42141	計測工学A	3	1			2			選択					
	42142	計測工学B	3	1				2		選択					
	42143	確率・統計解析A	3	1			2			選択					
	42144	確率・統計解析B	3	1				2		選択					
	42145	ロボット工学A	3	1	2					選択	選択				
	42146	ロボット工学B	3	1		2				選択	選択				
	42080	パターン認識A ^{※1}	3	1			2			選択	選択				
	42081	パターン認識B ^{※1}	3	1				2		選択	選択				
	42147	画像処理A ^{※1}	3	1			2			選択	選択			選択	
	42148	画像処理B ^{※1}	3	1				2		選択	選択			選択	
	42149	流れ学Ⅱ A (ME)	4	1	2					選択					
	42030	流れ学Ⅱ A (B H)	3	1	2					選択					
	42150	流れ学Ⅱ B (ME)	4	1		2				選択					
	42031	流れ学Ⅱ B (B H)	3	1		2				選択					
	42151	アルゴリズムとデータ構造A ^{※2}	4	1	2					選択					
	42152	アルゴリズムとデータ構造B ^{※2}	4	1		2				選択					
	42092	通信工学A ^{※2}	4	1			2			選択					
	42093	通信工学B ^{※2}	4	1				2		選択					
	42153	機械学習A ^{※2}	4	1			2			選択					
	42154	機械学習B ^{※2}	4	1				2		選択					
	42026	人体科学A	3	1	2					必修					
	42027	人体科学B	3	1		2				必修					
	42032	伝熱学A	3	1	2					選択					
	42033	伝熱学B	3	1		2				選択					
	42155	人間工学A	3	1			2			選択	選択				
	42156	人間工学B	3	1				2		選択	選択				
	42157	生体計測A	3	1			2			選択	選択				
	42158	生体計測B	3	1				2		選択	選択				
	42159	生体材料工学A	3	1	2					選択		選択			
	42160	生体材料工学B	3	1		2				選択		選択			
	42161	構造解析学A	3	1			2			選択					

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム								
					前期		後期		知能ロボティクス	メカトロニクス	バイオニアム・システム	ヒューマン・デザイン	マテリアル	計測制御システム	ナノセンシング
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ							
専門科目	42162	構造解析学B	3	1				2		選択					
	42163	知的生産システムA	3	1			2			選択					
	42164	知的生産システムB	3	1				2		選択					
	42165	工業デザインA	4	1	2					選択	選択				
	42166	工業デザインB	4	1		2				選択	選択				
	42014	材料設計学A	3	1	2						選択				
	42015	材料設計学B	3	1		2					選択				
	42018	生物工学A	3	1			2				選択				
	42019	生物工学B	3	1				2			選択				
	42020	物質循環工学A	3	1			2				選択				
	42021	物質循環工学B	3	1				2			選択				
	42024	エネルギー・環境工学A	3	1			2				選択				
	42025	エネルギー・環境工学B	3	1				2			選択				
	42167	エネルギー変換工学A ^{※2}	3	1			2				選択				
	42168	エネルギー変換工学B ^{※2}	3	1				2			選択				
	42169	バイオテクノロジーA	3	1			2				選択				
	42170	バイオテクノロジーB	3	1				2			選択				
	42171	環境安全工学A	3	1	2						選択	選択			
	42172	環境安全工学B	3	1		2					選択	選択			
	42173	高分子材料物性A	3	1			2				選択	選択			
	42174	高分子材料物性B	3	1				2			選択	選択			
	42175	電気化学 ^{※2}	3	2				2			選択				
	42176	無機材料	3	2	2							選択			
	42177	プラスチック成形加工A	3	1			2					選択			
	42178	プラスチック成形加工B	3	1				2				選択			
	42179	反応工学A	3	1	2							選択			
	42180	反応工学B	3	1		2						選択			
	42181	結晶化工学A	3	1	2							選択			
	42182	結晶化工学B	3	1		2						選択			
	42183	微粒子工学A	3	1	2							選択			
	42184	微粒子工学B	3	1		2						選択			
	42185	マテリアルシミュレーションA	3	1	2							選択			
	42186	マテリアルシミュレーションB	3	1		2						選択			
	42187	分離工学A	3	1	2							選択		選択	
	42188	分離工学B	3	1		2						選択		選択	
	42189	有機化学	3	2	2							選択			
	42190	表面科学A	3	1			2					選択		選択	

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム							
					前期		後期		知能ロボティクス	メカトロニクス	バイオシステム・	ヒューマン・	マテリアル	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ						
専門科目	42191	表面科学B	3	1				2				選択		選択
	42192	ナノ粒子工学A	3	1			2					選択		選択
	42193	ナノ粒子工学B	3	1				2				選択		選択
	42194	プラズマ工学A ^{※2}	3	1			2					選択		
	42195	プラズマ工学B ^{※2}	3	1				2				選択		
	42196	金属材料A ^{※2}	3	1			2					選択		
	42197	金属材料B ^{※2}	3	1				2				選択		
	42198	電気電子計測A	3	1	2							選択	選択	
	42199	電気電子計測B	3	1		2						選択	選択	
	42200	システム制御A	3	1	2							選択		
	42201	システム制御B	3	1		2						選択		
	42202	システム制御C	3	1			2					選択		
	42203	システム制御D	3	1				2				選択		
	42204	デジタル制御A	3	1			2					選択		
	42205	デジタル制御B	3	1				2				選択		
	42206	システム最適化A	3	1	2							選択		
	42207	システム最適化B	3	1		2						選択		
	42208	数値シミュレーションA	3	1	2							選択		
	42209	数値シミュレーションB	3	1		2						選択		
	42210	計算機アーキテクチャA	3	1	2							選択		
	42211	計算機アーキテクチャB	3	1		2						選択		
	42151	アルゴリズムとデータ構造A	3	1	2							選択		
	42152	アルゴリズムとデータ構造B	3	1		2						選択		
	42212	オペレーティングシステムA	3	1	2							選択		
	42213	オペレーティングシステムB	3	1		2						選択		
	42214	情報ネットワークA	3	1	2							選択		
	42215	情報ネットワークB	3	1		2						選択		
	42216	量子物理学 ^{※2}	3	2	2							選択		
	42217	計測標準学A	3	1			2					選択		
	42218	計測標準学B	3	1				2				選択		
	42219	マイクロスコピ一A	3	1			2					選択		
	42220	マイクロスコピ一B	3	1				2				選択		
	42221	スペクトロスコピ一A	3	1			2					選択		
	42222	スペクトロスコピ一B	3	1				2				選択		
	42223	バイオアナリシスA	3	1			2					選択		
	42224	バイオアナリシスB	3	1				2				選択		
	42225	センサ工学A	3	1			2					選択		

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数		プログラム							
					前期		後期		知能ロボティクス	メカトロニクス	バイオニア	ヒューマニストン・	マテリアル	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ						
専門科目	42226	センサ工学B	3	1				2						選択
	42227	環境計測A	3	1			2							選択
	42228	環境計測B	3	1				2						選択

注 * 1 の科目はバイオメカトロニクスプログラムの選択者は履修許可が必要なため、あらかじめ担当教員に履修可能か確認した後、履修登録を行うこと。

- * 2 の科目は履修許可が必要なため、あらかじめ担当教員に履修可能か確認した後、履修登録を行うこと。
- 科目名末尾に (ME) 又は (BH) が付された科目は、それぞれコアプログラム（電子機械）又はコアプログラム（機械）を選択する学生が受講する科目である。
- 各フロンティアプログラムを修了するためには、本表に示すそれぞれのフロンティアプログラムが指定する科目から必修科目を含む 18 単位以上を修得しなければならない。

電子情報通信学類 (学類番号 13)

科目区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		電気電子コース	情報通信コース	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
学域GS科目	20001	数学物理学演習A	1	1				4		選必	選必
	20002	数学物理学演習B	1	1				4	選必	選必	
	20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	選必	
	20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	選必	
	20005	先端テクノロジー概論	1	1				2	選必	選必	
	20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2				選必	選必	
	20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	選必	
	20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	選必	
	20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	選必	
	20010	生命科学技術論A	1	1	2				選必	選必	
	20011	生命科学技術論B	1	1		2			選必	選必	
言語G S科目	(別に定める)										
	20101	学域G S言語科目 I (理工系英語 I)	2	1	2				必修	必修	
専門基礎科目	20102	学域G S言語科目 II (理工系英語 II)	2	1		2			必修	必修	
	20201	情報・計算科学基礎	1	2				4		選択 II	選択 II
学域共通科目	20202	計算科学	1	2					4	選択 II	選択 II
	20203	情報処理演習	1	1					2	選択 II	選択 II
	20204	工業力学	2	2	2					選択 II	選択 II
	20205	計算機リテラシーA	2	1	2					必修	必修
	20206	計算機リテラシーB	2	1		2				必修	必修
	20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2					選択 II	選択 II

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	单 位数	毎週授業時間数				コース	
						前期		後期		電 氣 電 子 コ ー ス	情 報 通 信 コ ー ス
						第1 ク オ ー タ ー	第2 ク オ ー タ ー	第3 ク オ ー タ ー	第4 ク オ ー タ ー		
専門基礎科目	学域共通科目	20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2			選択Ⅱ	選択Ⅱ
		20209	生命理工学概論A	1	1			2		選択Ⅱ	選択Ⅱ
		20210	生命理工学概論B	1	1				2	選択Ⅱ	選択Ⅱ
		20211	国際研修A ^{※4}	第1学年 以降	1					選択Ⅰ	選択Ⅰ
		20212	国際研修B ^{※4}	第1学年 以降	2					選択Ⅰ	選択Ⅰ
	学類共通科目 (専門基礎)	20301	微分方程式及び演習	1	2			2		選択Ⅰ	選択Ⅰ
		23001	フーリエ解析及び演習	2	2	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		23002	ベクトル解析及び演習	2	2	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		23003	複素解析及び演習	2	2			2		選択Ⅰ	選択Ⅰ
		23004	確率・統計及び演習	2	2			2		選択Ⅰ	選択Ⅰ
専門科目 (専門)	学類共通科目	43001	アルゴリズムとデータ構造A	2	1	2				必修	必修
		43002	アルゴリズムとデータ構造B	2	1		2			必修	必修
		43003	Cプログラミング序論A	2	1	2				必修	必修
		43004	Cプログラミング序論B	2	1		2			必修	必修
		43005	電気回路及び演習A	2	1	3				必修	必修
		43006	電気回路及び演習B	2	1		3			必修	必修
		43007	電気磁気学及び演習A	2	1	3				必修	必修
		43008	電気磁気学及び演習B	2	1		3			必修	必修
		43009	論理回路A	2	1	2				必修	必修
		43010	論理回路B	2	1		2			必修	必修
		43011	情報ネットワークA	2	1	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43012	情報ネットワークB	2	1		2			選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43013	Cプログラミング演習A	2	1			2		必修	必修
		43014	Cプログラミング演習B	2	1				2	必修	必修
	科目 (専門)	43015	情報理論A	2	1			2		選択Ⅰ	必修
		43016	情報理論B	2	1				2	選択Ⅰ	必修
		43017	計算機システムA	2	1			2		選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43018	計算機システムB	2	1				2	選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43019	数値シミュレーションA	3	1	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43020	数値シミュレーションB	3	1		2			選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43021	情報通信方式A	3	1	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43022	情報通信方式B	3	1		2			選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43023	電磁波工学A	3	1	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43024	電磁波工学B	3	1		2			選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43025	信号処理A	3	1	2				選択Ⅰ	選択Ⅰ
		43026	信号処理B	3	1		2			選択Ⅰ	選択Ⅰ

科目区分 大区分	中区分	科 目 番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		電 気 電 子 コ ー ス	情 報 通 信 コ ー ス	
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
学類共通科目 (専門)	実践科目	43027	集積回路工学A	3	1	2					選択 I	選択 I
		43028	集積回路工学B	3	1		2				選択 I	選択 I
		43029	集積回路工学C	3	1			2			選択 I	選択 I
		43030	集積回路工学D	3	1				2		選択 I	選択 I
		43031	デジタル通信A	3	1			2			選択 I	選択 I
		43032	デジタル通信B	3	1				2		選択 I	選択 I
		43033	無線通信システムA	3	1			2			選択 I	選択 I
		43034	無線通信システムB	3	1				2		選択 I	選択 I
		43035	音声音響工学A	3	1			2			選択 I	選択 I
		43036	音声音響工学B	3	1				2		選択 I	選択 I
専門科目	コ ー ス 科 目 (電 気 電 子)	43037	電気電子工学実験第1	2	2			6		必修	—	
		43038	電気電子工学実験第2	3	2	6				必修	—	
		43039	電気電子工学実験第3	3	2			6		必修	—	
		43040	情報通信工学実験第1	2	2			6		—	必修	
		43041	情報通信工学実験第2	3	2	6				—	必修	
		43042	情報通信工学実験第3	3	2			6		—	必修	
		43043	自主課題研究	3	2			4		—	必修	
		43044	電気回路及び演習C	2	1			3		必修	—	
		43045	電気回路及び演習D	2	1				3	必修	—	
		43046	電子回路及び演習A	2	1			3		必修	—	
専 門 科 目		43047	電子回路及び演習B	2	1			3		必修	—	
		43048	電気磁気学及び演習C	2	1			3		必修	—	
		43049	電気磁気学及び演習D	2	1			3		必修	—	
		43050	半導体工学A	2	1			2		選択 I	選択 II	
		43051	半導体工学B	2	1				2	選択 I	選択 II	
		43052	電気エネルギー変換工学A	2	1			2		選択 I	選択 II	
		43053	電気エネルギー変換工学B	2	1				2	選択 I	選択 II	
		43054	システム制御基礎A	2	1			2		選択 I	選択 II	
		43055	システム制御基礎B	2	1				2	選択 I	選択 II	
		43056	電子回路及び演習C	3	1	2				必修	—	
		43057	電子回路及び演習D	3	1		2			必修	—	
		43058	電気エネルギー伝送工学A	3	1	2				選択 I	選択 II	
		43059	電気エネルギー伝送工学B	3	1		2			選択 I	選択 II	
		43060	電気機器学A	3	1	2				選択 I	選択 II	
		43061	電気機器学B	3	1		2			選択 I	選択 II	
		43062	量子力学A	3	1	2				選択 I	選択 II	
		43063	量子力学B	3	1		2			選択 I	選択 II	

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		電 気 電 子 コ ー ス	情 報 通 信 コ ー ス	
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
専 門 科 目 (電 気 電 子)	コ ー ス 科 目 (電 気 電 子)	43064	電子デバイスA	3	1	2					選択 I	選択 II
		43065	電子デバイスB	3	1		2				選択 I	選択 II
		43066	電気電子計測A	3	1	2					選択 I	選択 II
		43067	電気電子計測B	3	1		2				選択 I	選択 II
		43068	システム制御A	3	1	2					選択 I	選択 II
		43069	システム制御B	3	1		2				選択 I	選択 II
		43070	自動設計・製図A	3	1	2					選択 I	選択 II
		43071	自動設計・製図B	3	1		2				選択 I	選択 II
		43072	システム制御C	3	1			2			選択 I	選択 II
		43073	システム制御D	3	1				2		選択 I	選択 II
		43074	伝送回路A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43075	伝送回路B	3	1				2		選択 I	選択 II
		43076	光エレクトロニクスA	3	1			2			選択 I	選択 II
		43077	光エレクトロニクスB	3	1				2		選択 I	選択 II
		43078	パワーエレクトロニクスA	3	1			2			選択 I	選択 II
		43079	パワーエレクトロニクスB	3	1				2		選択 I	選択 II
		43080	高電圧プラズマ工学A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43081	高電圧プラズマ工学B	3	1				2		選択 I	選択 II
		43082	電子物性A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43083	電子物性B	3	1				2		選択 I	選択 II
		43084	電気電子材料A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43085	電気電子材料B	3	1				2		選択 I	選択 II
専 門 科 目 (情 報 通 信)	コ ー ス 科 目 (情 報 通 信)	43086	熱・統計力学A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43087	熱・統計力学B	3	1				2		選択 I	選択 II
		43088	電気エネルギー発生工学A	3	1			2			選択 I	選択 II
		43089	電気エネルギー発生工学B	3	1				2		選択 I	選択 II
		43090	電気法令	4	1			1			選択 I	選択 II
		43091	情報基礎A	2	1			2			選択 II	選択 I
		43092	情報基礎B	2	1				2		選択 II	選択 I
		43093	形式言語論とオートマトンA	2	1			2			選択 II	選択 I
		43094	形式言語論とオートマトンB	2	1				2		選択 II	選択 I
		43095	電気・電子回路A	2	1			2			—	選択 I
		43096	電気・電子回路B	2	1				2		—	選択 I
		43097	電気磁気学及び演習C	2	1			2			—	選択 I
		43098	電気磁気学及び演習D	2	1				2		—	選択 I
		43099	コンパイラA	3	1	2					選択 II	選択 I
		43100	コンパイラB	3	1		2				選択 II	選択 I

科目区分 大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		電 気 電 子 コ ース	情 報 通 信 コ ース	
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
専 門 科 目 (情報通信)	コ ー ス 科 目	43101	オペレーティングシステムA	3	1	2					選択II	選択I
		43102	オペレーティングシステムB	3	1		2				選択II	選択I
		43103	オブジェクト指向プログラミングA	3	1	2					選択II	選択I
		43104	オブジェクト指向プログラミングB	3	1		2				選択II	選択I
		43105	システム最適化A	3	1	2					選択II	選択I
		43106	システム最適化B	3	1		2				選択II	選択I
		43107	情報セキュリティA	3	1	2					選択II	選択I
		43108	情報セキュリティB	3	1		2				選択II	選択I
		43109	先端情報通信技術論A	3	1			2			選択II	必修
		43110	先端情報通信技術論B	3	1				2		選択II	必修
		43111	情報セキュリティC	3	1			2			選択II	選択I
		43112	情報セキュリティD	3	1				2		選択II	選択I
		43113	機械学習A	3	1			2			選択II	選択I
		43114	機械学習B	3	1				2		選択II	選択I
		43115	分散システムA	3	1			2			選択II	選択I
		43116	分散システムB	3	1				2		選択II	選択I
		43117	データベース論A	3	1			2			選択II	選択I
		43118	データベース論B	3	1				2		選択II	選択I
		43119	画像情報処理A	3	1			2			選択II	選択I
		43120	画像情報処理B	3	1				2		選択II	選択I
		43121	情報解析の数理A	3	1			2			選択II	選択I
		43122	情報解析の数理B	3	1				2		選択II	選択I
	総 合 科 目	43123	学外技術体験実習A ^{※2}	3	1						選択I	選択I
		43124	学外技術体験実習B ^{※2}	3	2						選択I	選択I
		43125	工学における倫理と法	3	2	2					必修	—
		43126	工学における倫理と法	4	2	2					—	選択I
		43127	卒業研究 ^{※3}	4	8	6		18			必修	必修
		90001	工業概論 ^{※1}	4	2	2					選択III	選択III
		90002	職業指導第1 ^{※1}	3	2			2			選択III	選択III
		90003	職業指導第2 ^{※1}	4	2	2					選択III	選択III

注・※1の科目「選択III」は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。

- ・※2の科目は修得できる単位はいずれか一方の単位のみである。
- ・※3の科目は早期卒業の場合は前期で24時間開講することがある。
- ・※4の科目の修得単位は、卒業に必要な要件に2単位まで含めることができる。
- ・「—」は原則として履修できない。
- ・「選択I」及び「選必」（選択必修）は、これらの科目群から卒業研究着手及び卒業に必要な各種要件（別表第6及び別表第7）を満たすように、選択して履修しなければならない。
- ・「選択II」は、授業担当教員の許可があれば履修できる科目である。ただし、時間割編成あるいは講義室収容能力等の関係で履修不可能なことがある。卒業研究着手及び卒業に必要な各種要件に算入できる単位数の上限は6単位である。

- 学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目（G S科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。

地球社会基盤学類（学類番号 14）

大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		地球惑星科学コース	土木防災コース	環境都市コース
						第1 クオ ータ ー	第2 クオ ータ ー	第3 クオ ータ ー	第4 クオ ータ ー			
学域 G S 科目		20001	数学物理学演習A	1	1			4		選必	選必	選必
		20002	数学物理学演習B	1	1				4	選必	選必	選必
		20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	選必	選必
		20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	選必	選必
		20005	先端テクノロジー概論	1	1			2		選必	選必	選必
		20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2				選必	選必	選必
		20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	選必	選必
		20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	選必	選必
		20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	選必	選必
		20010	生命科学技術論A	1	1	2				選必	選必	選必
		20011	生命科学技術論B	1	1		2			選必	選必	選必
	系 科 目 群 G S 科目群 発展	(別に定める)										
言学 語或 科目S		20101	学域G S言語科目I(理工系英語I)	2	1	2				必修	必修	必修
		20102	学域G S言語科目II(理工系英語II)	2	1		2			必修	必修	必修
専 門 基 礎 科 目		20201	情報・計算科学基礎	1	2			4		選択	選択	選択
		20202	計算科学	1	2				4	選択	選択	選択
		20203	情報処理演習	1	1			2		選択	選択	選択
		20204	工業力学	2	2	2				選択	選択	選択
		20205	計算機リテラシーA	2	1	2				選択	選択	選択
		20206	計算機リテラシーB	2	1		2			選択	選択	選択
		20207	地球社会基盤学概論A	2	1	2				必修	必修	必修
		20208	地球社会基盤学概論B	2	1		2			必修	必修	必修
		20209	生命理工学概論A	1	1			2		選択	選択	選択
		20210	生命理工学概論B	1	1				2	選択	選択	選択
		20211	国際研修A	第1学年 以降	1					選択	選択	選択
		20212	国際研修B		2					選択	選択	選択
学類 共通 科目		24001	基礎地質学A	2	1	2				必修	必修	必修
		24002	基礎地質学B	2	1		2			必修	必修	必修
		24003	測量学及び実習第1	2	2	3				必修	必修	必修
		24004	微分方程式及び演習	1	2			2		選必 基礎	選必 基礎	選必 基礎
		24005	ベクトル解析及び演習	2	2	2				選必 基礎	選必 基礎	選必 基礎

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		地球惑星科学 コース	土木防災 コース	環境都市 コース
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
学類共通科目	24006	フーリエ解析及び演習	2	2	2				選必基礎	選必基礎	選必基礎
	24007	複素解析及び演習	2	2			2		選択	選必基礎	選必基礎
専門基礎科目	24008	基礎地球惑星物理学A	2	1			2		必修	選択	選択
	24009	基礎地球惑星物理学B	2	1				2	必修	選択	選択
	24010	基礎地球惑星物質学A	2	1			2		必修	選択	選択
	24011	基礎地球惑星物質学B	2	1				2	必修	選択	選択
	24012	基礎岩石学A	2	1			2		必修	選択	選択
	24013	基礎岩石学B	2	1				2	必修	選択	選択
	24014	基礎環境変動学A	2	1			2		必修	選択	選択
	24015	基礎環境変動学B	2	1				2	必修	選択	選択
	24016	鉱物・結晶学演習A	2	1			2		必修	選択	選択
	24017	鉱物・結晶学演習B	2	1				2	必修	選択	選択
	24018	岩石学実験A	2	1			2		必修	選択	選択
	24019	岩石学実験B	2	1				2	必修	選択	選択
	24020	古生物学実験A	2	1			2		必修	選択	選択
	24021	古生物学実験B	2	1				2	必修	選択	選択
	24022	地球惑星データ解析A	2	1			2		必修	選択	選択
	24023	地球惑星データ解析B	2	1				2	必修	選択	選択
	24024	測量学及び実習第2	2	4			5		選択	必修	必修
	24025	社会基盤デザイン演習第1	2	1				3	選択	必修	必修
	24026	流体力学A	2	1			2		選択	必修	必修
	24027	流体力学B	2	1				2	選択	必修	必修
	24028	構造力学A	2	1			2		選択	必修	必修
	24029	構造力学B	2	1				2	選択	必修	必修
	24030	環境基礎工学A	2	1			2		選択	必修	必修
	24031	環境基礎工学B	2	1				2	選択	必修	必修
	24032	環境反応工学A	2	1			2		選択	必修	必修
	24033	環境反応工学B	2	1				2	選択	必修	必修
	24034	計画数理	2	1			2		選択	必修	必修
	24035	施工・維持管理計画基礎	2	1				2	選択	必修	必修
	24036	計画プロセス	2	1			2		選択	必修	必修
	24037	地域計画基礎	2	1				2	選択	必修	必修
	24038	応用物理学	2	1			2		選択	必修	必修
	24039	建築学概論A	2	1				2	選択	選択	選択
	24040	建築学概論B	2	1				2	選択	選択	選択
	24041	建築設計演習A	2	1				2	選択	選択	選択

大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		地球惑星科学コース	土木防災コース	環境都市コース
						第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
専門科目	専門科目	44001	地球学野外調査法A	3	1	2				必修	選択	選択
		44002	地球学野外調査法B	3	1		2			必修	選択	選択
		44003	層位・古生物学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44004	層位・古生物学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44005	鉱物学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44006	鉱物学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44007	岩石学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44008	岩石学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44009	地球惑星物理学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44010	地球惑星物理学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44011	地球環境学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44012	地球環境学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44013	環境地球化学A	3	1	2				選必1	選択	選択
		44014	環境地球化学B	3	1		2			選必1	選択	選択
		44015	結晶学A	3	1			2		選択	選択	選択
		44016	結晶学B	3	1				2	選択	選択	選択
		44017	岩石発達史A	3	1			2		選択	選択	選択
		44018	岩石発達史B	3	1				2	選択	選択	選択
		44019	同位体地球学A	3	1			2		選択	選択	選択
		44020	同位体地球学B	3	1				2	選択	選択	選択
		44021	数理地球惑星科学A	3	1			2		選択	選択	選択
		44022	数理地球惑星科学B	3	1				2	選択	選択	選択
		44023	鉱物学特論A	3	1			2		選択	選択	選択
		44024	鉱物学特論B	3	1				2	選択	選択	選択
		44025	生命環境進化学A	3	1			2		選択	選択	選択
		44026	生命環境進化学B	3	1				2	選択	選択	選択
		44027	地球学巡検1	3	1	集中				必修	選択	選択
		44028	地球物質分析実験A	3	1	2				選必2	選択	選択
		44029	地球物質分析実験B	3	1		2			選必2	選択	選択
		44030	地球化学実験A	3	1	2				選必2	選択	選択
		44031	地球化学実験B	3	1		2			選必2	選択	選択
		44032	地球物理学実験A	3	1	2				選必2	選択	選択
		44033	地球物理学実験B	3	1		2			選必2	選択	選択
		44034	試料解析実験A	3	1	2				選必2	選択	選択
		44035	試料解析実験B	3	1		2			選必2	選択	選択
		44036	応用地球物質分析実験A	3	1			2		選択	選択	選択
		44037	応用地球物質分析実験B	3	1				2	選択	選択	選択

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		地球惑星科学 コース	土木防災 コース	環境都市 コース
					第1 クオ ータ ー	第2 クオ ータ ー	第3 クオ ータ ー	第4 クオ ータ ー			
専門科目	専門科目	44038 応用地球物理学実験A	3	1			2		選択	選択	選択
		44039 応用地球物理学実験B	3	1				2	選択	選択	選択
		44040 応用地球化学実験A	3	1			2		選択	選択	選択
		44041 応用地球化学実験B	3	1				2	選択	選択	選択
		44042 応用試料解析実験A	3	1			2		選択	選択	選択
		44043 応用試料解析実験B	3	1				2	選択	選択	選択
		44044 地球学巡検2	3	2			集中		選択	選択	選択
		44045 地球学野外実習A	3	2	集中				選択	選択	選択
		44046 地球学野外実習B	3	2	集中				選択	選択	選択
		44047 特別講義	3	1	随時				選択	選択	選択
		44048 地球惑星科学ゼミナール(1) A	3	1	2				必修	選択	選択
		44049 地球惑星科学ゼミナール(1) B	3	1		2			必修	選択	選択
		44050 地球惑星科学ゼミナール(1) C	3	1			2		必修	選択	選択
		44051 地球惑星科学ゼミナール(1) D	3	1				2	必修	選択	選択
		44052 地球惑星科学ゼミナール(2) A	4	1	2				必修	選択	選択
		44053 地球惑星科学ゼミナール(2) B	4	1		2			必修	選択	選択
		44054 地球惑星科学ゼミナール(2) C	4	1			2		必修	選択	選択
		44055 地球惑星科学ゼミナール(2) D	4	1				2	必修	選択	選択
		44056 地球惑星科学文献演習(1) A	4	2	2				必修	選択	選択
		44057 地球惑星科学文献演習(1) B	4	2		2			必修	選択	選択
		44058 地球惑星科学文献演習(2) A	4	2			2		必修	選択	選択
		44059 地球惑星科学文献演習(2) B	4	2				2	必修	選択	選択
		44060 地球惑星科学課題研究(1) A	4	3	2				必修	—	—
		44061 地球惑星科学課題研究(1) B	4	3		2			必修	—	—
		44062 地球惑星科学課題研究(2) A	4	3			2		必修	—	—
		44063 地球惑星科学課題研究(2) B	4	3				2	必修	—	—
		44064 社会基盤工学実験※4	3	2	5				選択	必修	必修
		44065 水理学基礎	3	2	4				選択	必修	必修
		44066 管水路水理学A	3	1		2			選択	選必	選択1
		44067 開水路水理学A	3	1		2			選択	選必	選択1
		44068 構造力学C	3	1	2				選択	必修	必修
		44069 構造力学D	3	1		2			選択	必修	必修
		44070 建設材料学A	3	1	2				選択	必修	必修
		44071 建設材料学B	3	1		2			選択	必修	必修
		44072 土質力学及び演習A	3	2	4				選択	必修	必修
		44073 土質力学及び演習B	3	2		4			選択	必修	必修
		44074 応用振動学A	3	1	2				選択	必修	必修

大区分	中区分	科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		地球惑星科学コース	土木防災コース	環境都市コース
						第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
専門科目	社会基盤・土木工学系	44075	応用振動学B	3	1		2			選択	必修	必修
		44076	水環境工学A	3	1	2				選択	選択1	選必
		44077	水環境工学B	3	1		2			選択	選択1	選必
		44078	環境システム工学	3	1	2				選択	選択2	選択1
		44079	熱力学基礎	3	1		2			選択	選択1	選択1
		44080	都市計画A	3	1	2				選択	選択1	選必
		44081	都市計画B	3	1		2			選択	選択1	選必
		44082	交通計画	3	1	2				選択	選択1	選必
		44083	道路政策論	3	1		2			選択	選択1	選必
		44084	建築計画A	3	1	2				選択	選択	選択
		44085	建築計画B	3	1		2			選択	選択	選択
		44086	建築設計演習B	3	1	3				選択	選択	選択
		44087	建築設計演習C	3	1		3			選択	選択	選択
		44088	建築環境工学A	3	1	2				選択	選択	選択
		44089	建築環境工学B	3	1		2			選択	選択	選択
		44090	社会基盤特別講義	随時	1					選択	選択2	選択2
		44091	社会基盤デザイン演習第2	3	1				3	選択	必修	必修
		44092	プログラミング演習	3	1				2	選択	必修	必修
		44093	学外技術体験実習A ^{※2}	3	1					選択	選択	選択
		44094	学外技術体験実習B ^{※2}	3	2					選択	選択	選択
		44095	管水路水理学B	3	1			2		選択	選必	選択1
		44096	開水路水理学B	3	1			2		選択	選必	選択1
		44097	海岸工学A	3	1				2	選択	選択1	選択2
		44098	河川工学A	3	1				2	選択	選択1	選択2
		44099	構造解析学A	3	1			2		選択	選必	選択1
		44100	構造解析学B	3	1				2	選択	選必	選択1
		44101	鉄筋コンクリート工学A	3	1			2		選択	選必	選択1
		44102	鉄筋コンクリート工学B	3	1				2	選択	選必	選択1
		44103	地盤工学A	3	1			2		選択	選必	選択1
		44104	地盤工学B	3	1				2	選択	選必	選択1
		44105	土木建設防災マネジメントA	3	1			2		選択	選必	選択1
		44106	土木建設防災マネジメントB	3	1				2	選択	選必	選択1
		44107	上下水道学A	3	1			2		選択	選択1	選必
		44108	上下水道学B	3	1				2	選択	選択1	選必
		44109	大気環境工学A	3	1			2		選択	選択2	選必
		44110	大気環境工学B	3	1				2	選択	選択2	選必
		44111	確率論基礎	3	1			2		選択	選択2	選必

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		地球惑星科学 コース	土木防災 コース	環境都市 コース
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
専門科目		44112 実験・調査分析法	3	1				2	選択	選択2	選必
		44113 景観デザイン学A	4	1	2				選択	選択2	選択1
		44114 景観デザイン学B	4	1		2			選択	選択2	選択1
		44115 地質学概論	3	2				2	選択	選択2	選択2
		44116 都市地理学第1※5,※6	3	2				2	—	選択	選択2
		44117 都市地理学第2※5,※7	3	2				2	—	選択	選択2
		44118 住生活学I※5	3	1			2		—	選択	選択2
		44119 住生活学II※5	3	1				2	—	選択	選択2
		44120 観光政策論I※5	3	1			2		—	選択	選択2
		44121 観光政策論II※5	3	1				2	—	選択	選択2
		44122 地域経営論I※5	3	1	2				—	選択	選択2
		44123 地域経営論II※5	3	1		2			—	選択	選択2
		44124 地域文化論I※5	3	1			2		—	選択	選択2
		44125 地域文化論II※5	3	1				2	—	選択	選択2
		44126 コミュニティ・デザイン論I※5	3	1	2				—	選択	選択2
		44127 コミュニティ・デザイン論II※5	3	1		2			—	選択	選択2
		44128 建築設計演習D	3	1			3		選択	選択	選択
		44129 建築設計演習E	3	1				3	選択	選択	選択
		44130 建築設備工学A	3	1			2		選択	選択	選択
		44131 建築設備工学B	3	1				2	選択	選択	選択
		44132 河川工学B	4	1	2				選択	選択1	選択2
		44133 海岸工学B	4	1		2			選択	選択1	選択2
		44134 鋼構造学A	4	1	2				選択	選択1	選択2
		44135 鋼構造学B	4	1		2			選択	選択1	選択2
		44136 プレストレストコンクリート工学	4	1	2				選択	選択1	選択2
		44137 コンクリート構造診断学	4	1		2			選択	選択1	選択2
		44138 地盤解析学A	4	1	2				選択	選択1	選択2
		44139 地盤解析学B	4	1		2			選択	選択1	選択2
		44140 廃棄物工学	4	1	2				選択	選択2	選択1
		44141 ミクロ経済学基礎	3	1			2		選択	選択2	選択1
		44142 都市経済学	3	1				2	選択	選択2	選択1
		44143 テクニカルコミュニケーション基礎A	4	1	2				選択	選択1	選択1
		44144 テクニカルコミュニケーション基礎B	4	1		2			選択	選択1	選択1
		44145 建築設計演習F	4	1	3				選択	選択	選択
		44146 建築設計演習G	4	1		3			選択	選択	選択
		44147 建築施工A	4	1	2				選択	選択	選択
		44148 建築施工B	4	1		2			選択	選択	選択

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		地球惑星科学 コース	土木防災 コース	環境都市 コース
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
専門科目	44149	建築法規	4	1	2				選択	選択	選択
	44150	工学における倫理と法	4	2	2				選択	必修	必修
	44151	卒業研究・設計※3	4	8	24				一	必修	必修
	90001	工業概論※1	4	2	2				選択	選択	選択
	90002	職業指導第1※1	3	2			2		選択	選択	選択
	90003	職業指導第2※1	4	2	2				選択	選択	選択
	90004	教職物理学※1	2	1		2			選択	選択	選択
	90005	教職化学※1	2	1	2				選択	選択	選択
	90006	教職生物学※1	2	1		2			選択	選択	選択

- 注
- ※1 の科目は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。
 - ※2 の科目は前期又は後期いずれかの学期で開講する。
 - ※3 の科目は早期卒業の場合に前期で 24 時間開講することがある。
 - ※4 の科目の 1 週当たりの時間数は変動することがあり、記載の毎週時間数はその平均値である。
 - ※5 の科目は地域創造学類が提供する相互協力科目である。
 - ※6 の科目は奇数年度開講（隔年開講）である。
 - ※7 の科目は偶数年度開講（隔年開講）である。
 - 「—」は原則として履修できない。ただし、学類長及び担当教員の許可があれば履修できる。
 - 「選必基礎」（選択必修基礎）、「選必」（選択必修）、「選必1」（選択必修1）、「選必2」（選択必修2）、「選択1」、「選択2」及び「選択」は、これらの科目群から別表第6 及び別表第7 を満たすように、選択して修得しなければならない。
 - 選択必修1（選必1）及び選択必修2（選必2）の科目については、同名科目A, Bはセットで履修すること。
 - 学域G S 科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S 科目発展系科目群」の科目（G S 科目の発展系として位置づけられる科目）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。
 - 「国際研修A」「国際研修B」の修得単位は、卒業に必要な要件に2 単位まで含めることができる。

生命理工学類（学類番号 15）

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース		
					前期		後期		生命システム コース	海洋生物資源 コース	バイオ工学 コース
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ			
学域 G S 科目	20001	数学物理学演習A	1	1			4		選必	選必	選必
	20002	数学物理学演習B	1	1			4		選必	選必	選必
	20003	物質化学序論A	2	1	2				選必	選必	選必
	20004	物質化学序論B	2	1		2			選必	選必	選必
	20005	先端テクノロジー概論	1	1			2		選必	選必	選必
	20006	数学物理基礎リテラシー	2	1	2				選必	選必	選必
	20007	電子情報通信工学序論	2	1	2				選必	選必	選必
	20008	地球社会基盤情報処理演習A	2	1	2				選必	選必	選必
	20009	地球社会基盤情報処理演習B	2	1		2			選必	選必	選必

科目区分 大区分	中区分 科目番号	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース			
					前期		後期		生命システム コース	海洋生物資源 コース	バイオ工学 コース	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ				
学域 G S 科目	GS 科目群	20010 生命科学技術論A	1	1	2					選必	選必	選必
		20011 生命科学技術論B	1	1		2				選必	選必	選必
(別に定める)												
言学 領域 科目 G S	GS 科目群	20101 学域G S言語科目I (理工系英語I)	2	1	2					必修	必修	必修
		20102 学域G S言語科目II (理工系英語II)	2	1		2				必修	必修	必修
専 門 学 科	学 科 共 通 科 目	20201 情報・計算科学基礎	1	2			4			選択	選択	選択
		20202 計算科学	1	2				4		選択	選択	選択
		20203 情報処理演習	1	1				2		選択	選択	選択
		20204 工業力学	2	2	2					選択	選択	選択
		20205 計算機リテラシーA	2	1	2					選択	選択	選択
		20206 計算機リテラシーB	2	1		2				選択	選択	選択
		20207 地球社会基盤学概論A	2	1	2					選択	選択	選択
		20208 地球社会基盤学概論B	2	1		2				選択	選択	選択
		20209 生命理工学概論A	1	1			2			選択	選択	選択
		20210 生命理工学概論B	1	1				2		選択	選択	選択
		20211 国際研修A	第1学年 以降	1						選択	選択	選択
		20212 国際研修B		2						選択	選択	選択
基 礎 科 目	科 類 共 通 科 目	25001 生物多様性と進化A	2	1	2					選必 1	選必 1	選必 1
		25002 生化学A	2	1	2					選必 1	選必 1	選必 1
		25003 生理学1 A	2	1	2					選必 1	選必 1	選必 1
		25004 生理学2 A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25005 遺伝子と情報A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25006 遺伝学A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25007 基礎生態学A	2	1	2					選必 1	選必 1	選必 1
		25008 海洋生物学A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25009 資源生物学A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25010 保全生物学A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25011 発生生物学A	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25012 生物学基礎実習1	2	1	4					選必 1	選必 1	選必 1
		25013 生物学基礎実習2	2	1		4				選択	選択	選択
		25014 生物学実習1	2	1		4				選択	選択	選択
		25015 生物学実習2	2	1		4				選択	選択	選択
		25016 バイオデータベース演習A	2	1	2					選必 1	選必 1	選必 1
		25017 バイオデータベース演習B	2	1		2				選必 1	選必 1	選必 1
		25018 バイオ統計学演習A	2	2	4					選必 1	選必 1	選必 1

科目区分	大区分	中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース			
							前期		後期		生命 シス テム コ ース	海洋 生物 資 源 コ ース	バイ オ 工 学 コ ース	
							第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー				
学類共通科目			25019	バイオ統計学演習B	2	2		4				選必1	選必1	選必1
			25020	バイオプロダクションA	2	1	2					選必1	選必1	選必1
			25021	バイオプロダクションB	2	1		2				選必1	選必1	選必1
			25022	有機化学A	2	1	2					選必1	選必1	選必1
			25023	有機化学B	2	1		2				選必1	選必1	選必1
			25024	バイオ工学基礎A	2	1	2					選必1	選必1	選必1
			25025	バイオ工学基礎B	2	1		2				選必1	選必1	選必1
専門基礎科目			25026	生物多様性と進化B	2	1			2			選必2	選必2	—
			25027	生化学B	2	1			2			選必2	選必2	—
			25028	生理学1 B	2	1			2			選必2	選必2	—
			25029	生理学2 B	2	1				2		選必2	選必2	—
			25030	遺伝子と情報B	2	1				2		選必2	選必2	—
			25031	遺伝学B	2	1				2		選必2	選必2	—
			25032	細胞学	2	1			2			選択	選択	—
			25033	がん生物学	2	1				2		選択	選択	—
			25034	システム生物学	2	1				2		選必2	選必2	—
			25035	基礎生態学B	2	1			2			選必2	選必2	—
			25036	保全生物学B	2	1				2		選必2	選必2	—
			25037	発生生物学B	2	1				2		選必2	選必2	—
			25038	組織形態学実験	2	1			4			選必A	選必A	—
			25039	生化学実験	2	1				4		選必A	選必A	—
			25040	生態学実験	2	1			4			選必A	選必A	—
			25041	化学反応速度論A	2	1			2			—	—	選択
			25042	化学反応速度論B	2	1				2		—	—	選択
			25043	生物化学工学A	2	1			2			—	—	選択
			25044	生物化学工学B	2	1				2		—	—	選択
			25045	分子細胞生物学A	2	1			2			—	—	選択
			25046	分子細胞生物学B	2	1				2		—	—	選択
			25047	バイオプログラミングA	2	1			2			—	—	選択
			25048	バイオプログラミングB	2	1				2		—	—	選択
			25049	データサイエンスA	2	1			2			—	—	選択
			25050	データサイエンスB	2	1				2		—	—	選択
			25051	微分方程式及び演習	2	2				2		—	—	選択
			25052	複素解析及び演習	2	2				2		—	—	選択
			25053	バイオ工学基礎実験A	2	1			4			—	—	必修
			25054	バイオ工学基礎実験B	2	1				4		—	—	必修
			25055	熱統計力学序論※1	2	2	2					選択	選択	—

科目区分 大区分	科目区分 中区分	授業科目	学年	単位数	毎週授業時間数				コース			
					前期		後期		生命システム コース	海洋生物資源 コース	バイオ工学 コース	
					第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ				
専門科目	専門科目	25056 基礎地質学A ^{※1}	2	1	2					選択	選択	—
		25057 基礎地質学B ^{※1}	2	1		2				選択	選択	—
		45001 生化学C	3	1	2					選択	選択	—
		45002 生化学D	3	1		2				選択	選択	—
		45003 分子生物学A	3	1	2					選択	選択	—
		45004 分子生物学B	3	1		2				選択	選択	—
		45005 細胞分類学A	3	1	2					選択	選択	—
		45006 細胞分類学B	3	1		2				選択	選択	—
		45007 細胞生理学A	3	1	2					選択	選択	—
		45008 細胞生理学B	3	1		2				選択	選択	—
		45009 生態学A	3	1	2					選択	選択	—
		45010 生態学B	3	1		2				選択	選択	—
		45011 海洋生物学B	3	1		2				選択	選択	—
		45012 海洋生物学C	3	1		2				選択	選択	—
		45013 海洋生物学D	3	1			2			選択	選択	—
		45014 発生生物学C	3	1	2					選択	選択	—
		45015 資源生物学B	3	1	2					選択	選択	—
		45016 資源生物学C	3	1		2				選択	選択	—
		45017 遺伝学実験	3	1	4					選必A	選必A	—
		45018 生理学実験	3	1		4				選必A	選必A	—
		45019 細胞学実験	3	1		4				選必A	選必A	—
		45020 紡錐分類学実験	3	1		4				選必A	選必A	—
		45021 発生学実験	3	1	4					選必A	選必A	—
		45022 生物学実習3	3	1		4				選必B	選必B	—
		45023 生物学実習4	3	1		4				選必B	選必B	—
		45024 生物学実習5	3	1		4				選必B	選必B	—
		45025 生物学実習6	3	1	4					選必B	選必B	—
		45026 生物学実習7	3	1		4				選必B	選必B	—
		45027 生物学実習8	3	1			4			選必B	選必B	—
		45028 微生物学A	3	1			2			選択	—	—
		45029 微生物学B	3	1				2		選択	—	—
		45030 植物生理学A	3	1			2			選択	—	—
		45031 植物生理学B	3	1				2		選択	—	—
		45032 生命システム演習1	3	1			2			選択	選択	—
		45033 生命システム演習2	3	1				2		選択	選択	—
		45034 生命システム実践実験1	3	2			8			選択	選択	—
		45035 生命システム実践実験2	3	2				8		選択	選択	—

科目区分		科 目 番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース						
大 区 分	中 区 分					前期		後期		生命 シス テム コ ース	海洋 生 物 資 源 コ ース	バイ オ 工 学 バ イ オ 工 学				
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー							
専 門 科 目		45036	生命システム課題演習A	4	3	6				必修	—	—				
		45037	生命システム課題演習B	4	3		6			必修	—	—				
		45038	生命システム課題演習C	4	3			6		必修	—	—				
		45039	生命システム課題演習D	4	3				6	必修	—	—				
		45040	生命システム課題研究A	4	3	12				必修	—	—				
		45041	生命システム課題研究B	4	3		12			必修	—	—				
		45042	生命システム課題研究C	4	3			12		必修	—	—				
		45043	生命システム課題研究D	4	3				12	必修	—	—				
		45044	生態学特論A	3	1			2		—	選択	—				
		45045	生態学特論B	3	1				2	—	選択	—				
		45046	海洋生物資源演習1	3	1			2		選択	選択	—				
		45047	海洋生物資源演習2	3	1				2	選択	選択	—				
		45048	海洋生物資源実践実験1	3	2			8		選択	選択	—				
		45049	海洋生物資源実践実験2	3	2				8	選択	選択	—				
		45050	海洋生物資源課題演習A	4	3	6				—	必修	—				
		45051	海洋生物資源課題演習B	4	3		6			—	必修	—				
		45052	海洋生物資源課題演習C	4	3			6		—	必修	—				
		45053	海洋生物資源課題演習D	4	3				6	—	必修	—				
		45054	海洋生物資源課題研究A	4	3	12				—	必修	—				
		45055	海洋生物資源課題研究B	4	3		12			—	必修	—				
		45056	海洋生物資源課題研究C	4	3			12		—	必修	—				
		45057	海洋生物資源課題研究D	4	3				12	—	必修	—				
		45058	プロセス工学量論A	3	1	2				—	—	選択				
		45059	プロセス工学量論B	3	1		2			—	—	選択				
		45060	バイオ機器分析化学A	3	1	2				—	—	選択				
		45061	バイオ機器分析化学B	3	1		2			—	—	選択				
		45062	バイオインフォマティクスA	3	1	2				—	—	選択				
		45063	バイオインフォマティクスB	3	1		2			—	—	選択				
		45064	バイオリファイナリーA	3	1	2				—	—	選択				
		45065	バイオリファイナリーB	3	1		2			—	—	選択				
		45066	遺伝子工学A	3	1	2				—	—	選択				
		45067	遺伝子工学B	3	1		2			—	—	選択				
		45068	ゲノム科学A	3	1	2				—	—	選択				
		45069	ゲノム科学B	3	1		2			—	—	選択				
		45070	ベクトル解析及び演習	3	2	2				—	—	選択				
		45071	フーリエ解析及び演習	3	2	2				—	—	選択				
		45072	バイオ工学実験A	3	1	4				—	—	必修				
		45073	バイオ工学実験B	3	1		4			—	—	必修				

科目区分 大区分	科目区分 中区分	科 目番 号	授業科目	学 年	単 位 数	毎週授業時間数				コース		
						前期		後期		生命 シス テム コ ース	海洋 生 物 資 源 コ ース	バイ オ 工 学 コ ース
						第 1 ク オ ー タ ー	第 2 ク オ ー タ ー	第 3 ク オ ー タ ー	第 4 ク オ ー タ ー			
専 門 科 目		45074	バイオ専門英語ⅠA	3	1	2				—	—	選択
		45075	バイオ専門英語ⅠB	3	1		2			—	—	選択
		45076	バイオプログラミングC	3	1			2		—	—	選択
		45077	バイオプログラミングD	3	1				2	—	—	選択
		45078	バイオインフォマティクスC	3	1			2		—	—	選択
		45079	バイオインフォマティクスD	3	1				2	—	—	選択
		45080	微生物工学A	3	1			2		—	—	選択
		45081	微生物工学B	3	1				2	—	—	選択
		45082	バイオテクノロジーA	3	1			2		—	—	選択
		45083	バイオテクノロジーB	3	1				2	—	—	選択
		45084	高分子化学A	3	1			2		—	—	選択
		45085	高分子化学B	3	1				2	—	—	選択
		45086	単位操作A	3	1			3		—	—	選択
		45087	単位操作B	3	1				3	—	—	選択
		45088	流体工学A	3	1			3		—	—	選択
		45089	流体工学B	3	1				3	—	—	選択
		45090	物理化学A	3	1			3		—	—	選択
		45091	物理化学B	3	1				3	—	—	選択
		45092	バイオ工学研究概論	3	1				2	—	—	選択
		45093	バイオ専門英語ⅡA	4	1			2		—	—	選択
		45094	バイオ専門英語ⅡB	4	1				2	—	—	選択
		45095	バイオ工学課題演習A	4	3	6				—	—	必修
		45096	バイオ工学課題演習B	4	3		6			—	—	必修
		45097	バイオ工学課題演習C	4	3			6		—	—	必修
		45098	バイオ工学課題演習D	4	3				6	—	—	必修
		45099	バイオ工学課題研究A	4	3	12				—	—	必修
		45100	バイオ工学課題研究B	4	3		12			—	—	必修
		45101	バイオ工学課題研究C	4	3			12		—	—	必修
		45102	バイオ工学課題研究D	4	3				12	—	—	必修
		90004	教職物理学※ ¹	2	1		2			選択	選択	—
		90005	教職化学※ ¹	2	1	2				選択	選択	—
		90007	教職地学※ ¹	2	1	2				選択	選択	—

注・※1の科目は卒業及び課題研究・卒業研究着手に必要な単位数には含めない。

- ・「—」は原則として履修できない。ただし、学類長及び担当教員の許可があれば履修できる。
- ・「選必A」(選択必修A),「選必B」(選択必修B),「選必1」(選択必修1),「選必2」(選択必修2)は、これらの科目群から別表第6及び別表第7を満たすように、選択して修得しなければならない。
- ・学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目(G S科目の発展系として位置づけられる科目)を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については、学期の始めに公示する。
- ・「国際研修A」「国際研修B」の修得単位は、卒業に必要な要件に2単位まで含めることができる。

別表第4 履修登録許可単位数の上限

学類名	数物 科学類	物質 化学類	機械 工学類	フロン ティア 工学類	電子情報 通信学類	地球社会 基盤学類	生命理工 学類
各クオーターにおける 履修登録許可単位数の上限	12	12	12	12	12	12	12

※ 履修登録対象科目は、共通教育科目及び専門教育科目である。

※ 上限単位数から除外する科目は、別に定める（入学年次の履修案内参照）。また、編入学生に対しては適用しない。

別表第5 履修登録許可単位数の上限撤廃要件

学類名	数物科学類	物質化学類	機械工学類	フロンティア 工学類	電子情報通信 学類	地球社会基盤 学類	生命理工学類
第1クオーター、 第2クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.7以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上	前年度の第 3クオーター 一及び第4 クオーター のGPAが 2.5以上
第3クオーター、 第4クオーター のGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.7以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上	当該年度の 第1クオー ター及び第 2クオータ ーのGPA が2.5以上

※ 履修登録対象科目及びGPA算定対象科目は、共通教育科目及び専門教育科目である。

※ 上記以外に、学類長が適格と認めた者について、教務委員会において審議の上、上限撤廃を許可する場合がある。

別表第6 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手の要件

学類	単位数	単位修得に関する要件
数物科学類	数学コース 96 単位以上	別表第1に定める卒業に必要な共通教育科目 40 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 50 単位以上を含む、合計 96 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、必修科目すべてと、選択必修科目Aから12単位以上を含まなければならない。
	物理学コース 104 単位以上	別表第1に定める卒業に必要な共通教育科目 42 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 62 単位以上を含む、合計 104 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、必修科目と選択必修科目Kから48単位以上含まなければならない。
	計算科学コース 計算数理プログラム 96 単位以上	別表第1に定める卒業に必要な共通教育科目 40 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 52 単位以上を含む、合計 96 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、必修科目すべてと、選択必修科目Dから14単位以上、選択必修科目Eから8単位以上を含まなければならない。
	計算科学コース 計算実験プログラム 104 単位以上	別表第1に定める卒業に必要な共通教育科目 42 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 62 単位以上を含む、合計 104 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、必修科目、選択必修科目G、選択必修科目Hから50単位以上含まなければならない。
物質化学類	115 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 65 単位以上を含む、合計 115 単位以上を修得しなければならない。ただし、化学コースについては、原則として、別表第3に定める3年後期（第4クオーター）までの必修科目的単位すべてと、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、選択必修科目Aから16単位以上を修得しなければならない。また、応用化学コースについては、別表第3に定める3年後期（第4クオーター）までの必修科目的単位すべてと、学域G S科目（選択必修科目）から2単位を修得しなければならない。
機械工学類	109 単位以上	<p>別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目（専門基礎科目を含む） 63 単位以上を含む、合計 109 単位以上を修得しなければならない。</p> <p>ただし、専門教育科目（専門基礎科目を含む）については、 『機械創造コース・機械数理コース』</p> <p>別表第3に定める3年後期までの必修科目的単位すべてと、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、専門基礎科目Iから8単位以上、専門基礎科目IIから6単位以上、専門基礎科目IIIから4単位以上、専門科目Iから14単位以上、専門総合科目から3単位以上を修得しなければならない。</p> <p>『エネルギー機械コース』</p> <p>別表第3に定める3年後期までの必修科目的単位すべてと、学域G S科目（選択必修科目）から2単位、専門基礎科目Iから8単位以上、専門基礎科目IIから12単位以上、専門科目Iから14単位以上、専門科目IIから6単位以上、専門総合科目から5単位以上を修得しなければならない。</p>

フロンティア 工学類	108 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 62 単位以上を含む、合計 108 単位以上を修得しなければならない。ただし、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位、学域G S 言語科目から 2 単位、フロンティア工学基礎科目群から 16 単位以上（うち、専門基礎Ⅰから 6 単位以上及び専門基礎Ⅱからの 6 単位以上を含む）を修得しなければならない。また、コアプログラムを少なくとも 1つ修了しなければならない。
電子情報通信 学類	112 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上と、別表第3に定める専門教育科目 66 単位以上を含む、合計 112 単位以上を修得しなければならない。ただし、別表第3の、「工学における倫理と法」「卒業研究」を除くすべての必修科目的単位と、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位以上、専門基礎科目的学類共通科目（専門基礎）から 4 単位以上を含まなければならない。
地球社会基盤 学類	108 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 62 単位以上を含む、合計 108 単位以上を修得しなければならない。また、別表第3に定める3年後期（第4クオーター）までの必修科目的単位すべてと、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位を修得しなければならない。ただし、地球惑星科学コースにおいては、別表第3に定める地球惑星科学コースの選必基礎科目から 4 単位以上、選択必修1（選必1）の科目から 8 单位以上、選択必修2（選必2）の科目から 4 単位以上を修得しなければならない。
生命理工学類	94 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 38 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 56 単位以上を含む、合計 94 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、別表第3に定める3年後期（第4クオーター）までの必修科目的すべての単位、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位、選択必修科目1から 12 単位以上を修得しなければならない。さらに、生命システムコースの専門教育科目については、選択必修科目2から 7 单位以上、選択必修科目Aのすべての単位、選択必修科目Bから 2 单位以上を、海洋生物資源コースの専門教育科目については、選択必修科目2から 7 单位以上、選択必修科目Aから 7 单位以上、選択必修科目Bから 3 单位以上を、それぞれ修得しなければならない。

別表第7 卒業に必要な要件

学類	単位数	単位修得に関する要件
数物科学類	124 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 44 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 78 単位以上を含む、合計 124 単位以上を修得しなければならない。この 78 単位の中には、別表第3に定める学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位を含まなければならない。ただし、数学コースにおいては、別表第3に定める数学コース必修科目すべてと選択必修科目Aから 24 単位以上、選択必修科目Bから 2 单位以上、選択必修科目Cから 12 単位を修得しなければならない。物理学コースにおいては、別表第3に定める物理学コース必修科目すべてと選択必修Kから 10 单位以上、選択必修科目Lから 12 単位を修得しなければならない。計算科学コース計算数理プログラムにおいては、別表第3に定める計算数理プログラム必修科目すべてと選択必修科目Dから 14 単位以上、選択必修科目Eから 8 单位以上、選択必修科目Fから 12 単位を修得しなければならない。計算科学コース計算実験プログラムにおいては、別表第3に定める計算実験プログラム必修科目すべてと選択必修科目G及びHから 18 単位以上（ただし選択必修科目Gから 10 単位以上含むこと）、選択必修科目Iから 2 单位以上、選択必修科目Jから 12 単位を修得しなければならない。

学類	単位数	単位修得に関する要件
物質化学類	133 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 83 単位以上を含む、合計 133 単位以上を修得しなければならない。ただし、化学コースの専門教育科目については、別表第3の必修科目的単位すべてと、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位、選択必修科目Aから 16 単位以上を修得しなければならない。また、応用化学コースでは別表第3の必修科目的単位すべてと、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位、選択必修科目Bから 4 単位以上、選択必修科目Cから 6 単位以上、選択必修科目Dから 4 単位以上、選択必修科目Eから 14 単位以上を修得しなければならない。
機械工学類	124 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目（専門基礎科目を含む）78 単位以上を含む、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目（専門基礎科目を含む）については、別表第3から必修科目的単位すべてと、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位以上を修得し、さらに、各コースで以下の要件を満たさなければならない。 『機械創造コース・機械数理コース』 専門科目Iから 16 単位以上、専門総合科目から 13 単位以上を修得しなければならない。 『エネルギー機械コース』 専門科目IIから 8 单位以上、専門総合科目から 15 単位以上を修得しなければならない。
フロンティア工学類	124 単位以上	別表第1に定める共通教育 46 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 78 単位以上を含む、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位以上ならびに卒業プロジェクト 8 単位を修得しなければならない。また、コアプログラム 1つ以上とフロンティアプログラム 1つ以上を修了しなければならない。
電子情報通信学類	124 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上と、別表第3に定める専門教育科目 78 単位以上を含む、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、別表第3のすべての必修科目的単位と、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位以上、専門基礎科目的学類共通科目（専門基礎）から 4 単位以上を含まなければならない。
地球社会基盤学類	132 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 46 単位以上、さらに別表第3に定める専門教育科目 86 単位以上を含む、合計 132 単位以上を修得しなければならない。この 86 単位の中には、別表第3に定める学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位を含まなければならない。ただし、地球惑星科学コースにおいては、別表第3に定める地球惑星科学コースの必修科目的すべてと選必基礎科目から 4 単位以上、選択必修1（選必1）の科目から 8 单位以上、選択必修2（選必2）の科目から 4 単位以上を修得しなければならない。土木防災コースにおいては、別表第3に定める土木防災コースの必修科目的すべてと選必基礎科目から 6 单位以上、（学域G S 科目を除く）選必科目から 10 单位以上、（土木防災コースの）選択1の科目から 12 单位以上、（土木防災コースの）選択2の科目から 4 単位以上を修得しなければならない。環境都市コースにおいては、別表第3に定める環境都市コースの必修科目的すべてと選必基礎科目から 6 单位以上、（学域G S 科目を除く）選必科目から 10 单位以上、（環境都市コースの）選択1の科目から 12 单位以上、（環境都市コースの）選択2の科目から 4 単位以上を修得しなければならない。
生命理工学類	124 単位以上	別表第1に定める共通教育科目 38 単位以上及び別表第3に定める専門教育科目 86 単位以上を含む、合計 124 単位以上を修得しなければならない。ただし、専門教育科目については、別表第3の必修科目的すべての単位、学域G S 科目（選択必修科目）から 2 単位、選択必修科目1から 12 単位以上を修得しなければならない。さらに、生命システムコースの専門教育科目については、選択必修科目2から 7 单位以上、選択必修科目Aのすべての単位、選択必修科目Bから 2 单位以上を、海洋生物資源コースの専門教育科目については、選択必修科目2から 7 单位以上、選択必修科目Aから 7 单位以上、選択必修科目Bから 3 単位以上を、それぞれ修得しなければならない。

別表第8 早期卒業（3年6か月）に必要な要件

学類	単位数	単位修得に関する要件
数物科学類	124 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.2以上 ・第4学年前期（第2クォーター）までに特別課題研究の単位を修得し、別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと
物質化学類	133 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.2以上 ・第3学年後期（第4クォーター）までに別表第7に定める要件のうち、第4学年開講の必修科目以外の要件を満たすこと ・第4学年前期（第2クォーター）までに化学文献指導と化学課題研究又は応用化学課題研究を含む第4学年開講の必修科目をすべて修得し、別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと
機械工学類	124 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.0以上 ・第3学年後期（第4クォーター）までに別表第7に定める要件のうち、第4学年開講の必修科目以外の要件を満たすこと ・第4学年前期（第2クォーター）までに、別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと。ただし、卒業研究（8単位）以外の第4学年第3, 4クォーター開講の必修科目は除く
フロンティア工学類	124 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.0以上 ・第4学年前期（第2クォーター）までに別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと
電子情報通信学類	124 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.0以上 ・第3学年後期（第4クォーター）までに別表第7に定める要件のうち、第4学年開講の必修科目以外の要件を満たすこと ・第4学年前期（第2クォーター）までに卒業研究（8単位）を含む第4学年開講の必修科目をすべて修得し、別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと
地球社会基盤学類	132 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.0以上 ・第4学年前期（第2クォーター）までに地球惑星科学課題研究又は卒業研究・設計を含む第4学年開講の必修科目をすべて修得し、別表第7の卒業に必要な要件のすべてを満たすこと
生命理工学類	124 単位以上	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年後期（第4クォーター）までの専門教育科目の通算のGPAが3.2以上 ・第3学年後期（第4クォーター）までに別表第7に定める要件のうち、第4学年開講の必修科目以外の要件を満たすこと ・第4学年前期（第2クォーター）までに第4学年開講の必修科目をすべて修得し、別表第7の卒業に必要な要件を満たすこと

※ 早期卒業に必要な科目的履修にあたっては、予め学類の承認を必要とする。

別表第9 教育職員免許状の種類

学類	コース	教育職員免許状の種類
数物科学類	数学コース	中学校教諭一種免許状（数学、理科）、 高等学校教諭一種免許状（数学、理科、情報）
	物理学コース	
	計算科学コース	
物質化学類	化学コース	中学校教諭一種免許状（理科）、 高等学校教諭一種免許状（理科）
	応用化学コース	中学校教諭一種免許状（理科）、 高等学校教諭一種免許状（理科、工業）
機械工学類	全コース	高等学校教諭一種免許状（工業）
フロンティア工学類		高等学校教諭一種免許状（工業）
電子情報通信学類	全コース	高等学校教諭一種免許状（工業）
地球社会基盤学類	地球惑星科学コース	中学校教諭一種免許状（理科）、 高等学校教諭一種免許状（理科）
	土木防災コース	高等学校教諭一種免許状（工業）
	環境都市コース	
生命理工学類	生命システムコース	中学校教諭一種免許状（理科）、 高等学校教諭一種免許状（理科）
	海洋生物資源コース	

別表第10 各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等

科目区分		科目番号	授業科目	単位数	学年	校種		備考
						中一種	高一種	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	90411	数学科教育法A	2	2	必修	—	免許科目ごとに中一種は8単位、高一種は4単位を修得すること。
		90412	数学科教育法B	2	3	必修	—	
		90413	数学科教育法C	2	3	必修	必修	
		90414	数学科教育法D	2	3	必修	必修	
		90425	中等理科教育法A	2	2	必修	—	
		90426	中等理科教育法B	2	2	必修	—	
		90423	理科教育法C	2	3	必修	必修	
		90424	理科教育法D	2	3	必修	必修	
		90431	情報科教育法A	2	3	—	必修	
		90432	情報科教育法B	2	3	—	必修	
		90441	工業科教育法A	2	2	—	必修	
		90442	工業科教育法B	2	3	—	必修	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	91020	教育の理念と歴史A	1	2	必修	必修	
		91021	教育の理念と歴史B	1	2	必修	必修	
		91001	教育哲学	2	2	選択	選択	
		91002	教育史	2	2	選択	選択	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	90101	教師論	2	1	必修	必修	
		90203	教育の制度と経営	2	2	必修	必修	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	91003	教育法制度論	2	2	選択	選択	
		91022	教育社会学A	1	3	選択	選択	
		91023	教育社会学B	1	3	選択	選択	
		91024	発達と学習の心理A	1	2	必修	必修	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	91025	発達と学習の心理B	1	2	必修	必修	
		91006	発達心理学	2	2	選択	選択	
		91007	特別支援教育概論	1	3	必修	必修	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目等	道徳の理論及び指導法	90303	道徳教育論	2	3	必修	—	
		91009	総合的な学習の時間教育論	1	3	必修	必修	
		91010	特別活動論	1	3	必修	必修	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	91011	教育方法学	2	2	必修	必修	
		91012	教授学	2	2	選択	選択	
		91013	学習指導論	2	3	選択	選択	
	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	90503	生徒の生活と進路の指導論	2	3	必修	必修	
		91014	教育相談論（教育・学校心理学）	2	2	必修	必修	
		91015	生活指導論	2	2	選択	選択	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	91016	学校心理学（心理学の支援法）	2	3	選択	選択	
	教育実習	91017	教育実習C（中・高）	4	4	必修	選択	
		91018	教育実習D（高）	2	4	—	必修	
		91019	教育実習事前事後指導C（中・高）	1	4	必修	必修	
教育実践に関する科目	教職実践演習	90801	教職実践演習C（中・高）	2	4	必修	必修	

注 本表の授業科目から修得した単位は、別表第1、別表6に定める課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手に必要な単位数及び別表第7に定める卒業に必要な単位数には算入しない。

別表第11 副専攻

数物科学副専攻（対象：数物科学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
数値解析序論 1 a	数物科学類	1	選択	12 単位以上を修得すること。 ただし、選択 1 から 9 の科目は一組として双方を履修すること。
数値解析序論 1 b		1	選択	
計算実験序論 1 A		1	選択	
計算実験序論 1 B		1	選択	
計算実験基盤 A		1	選択	
計算実験基盤 B		1	選択	
力学 1		2	選択 1	
力学演習 1		2	選択 1	
電磁気学 1		2	選択 2	
電磁気学演習 1		2	選択 2	
熱統計力学序論		2	選択	
数理論理 A		2	選択 3	
数理論理 B		2	選択 3	
数値解析序論 2 a		1	選択	
数値解析序論 2 b		1	選択	
計算実験序論 2 A		1	選択	
計算実験序論 2 B		1	選択	
離散数学入門 a		1	選択	
離散数学入門 b		1	選択	
力学 2		2	選択 4	
力学演習 2		2	選択 4	
電磁気学 2		2	選択 5	
電磁気学演習 2		2	選択 5	
量子力学序論		2	選択	
数学通論 A		2	選択 6	
数学通論 B		2	選択 6	
代数学 1 A		2	選択 7	
代数学 1 B		2	選択 7	
解析学 1 A		2	選択 8	
解析学 1 B		2	選択 8	
幾何学 1 A		2	選択 9	
幾何学 1 B		2	選択 9	

物質化学副専攻（対象：物質化学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
物理化学基礎	物質化学類	2	必修	必修2科目4単位と、選択から3科目6単位以上を含む合計10単位以上を修得すること。
有機化学基礎		2	必修	
無機化学基礎		2	選択	
有機化学Ⅰ		2	選択	
分析化学Ⅰ		2	選択	
理論化学Ⅰ		2	選択	
生物化学Ⅰ		2	選択	
無機化学Ⅰ		2	選択	
放射化学Ⅰ		2	選択	
分析化学基礎		2	選択	
無機材料化学		2	選択	
高分子化学Ⅰ		2	選択	

フロンティア化学副専攻（対象：物質化学類応用化学コースの学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
分析化学Ⅲ	物質化学類	2	選択	10単位以上を修得すること。
無機化学Ⅲ		2	選択	
理論化学Ⅲ		2	選択	
有機化学Ⅲ		2	選択	
生物化学Ⅲ		2	選択	
放射化学Ⅲ		2	選択	
合成無機化学A		1	選択	
合成無機化学B		1	選択	
錯体構造論A		1	選択	
錯体構造論B		1	選択	
構造無機化学A		1	選択	
構造無機化学B		1	選択	
有機合成化学A		1	選択	
有機合成化学B		1	選択	
磁気共鳴A		1	選択	
磁気共鳴B		1	選択	
地球化学A		1	選択	
地球化学B		1	選択	
分光分析化学		1	選択	
超分子化学		1	選択	

材料化学副専攻（対象：物質化学類化学コースの学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
応用物理化学 I	物質化学類	2	選択	10 単位以上を修得すること。
無機材料化学		2	選択	
高分子化学 I		2	選択	
有機構造解析		2	選択	
高分子有機化学		2	選択	
高分子化学 II		2	選択	
電気化学		2	選択	
機器分析化学		2	選択	
有機材料化学		1	選択	
生体高分子材料		1	選択	

機械工学副専攻（対象：機械工学類、フロンティア工学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
材料力学 I 及び演習	機械工学類	2	必修	必修 1 科目 2 単位と、選択必修 1 の中から 4 単位以上、及び選択必修 2 の中から 4 単位以上を含む合計 10 単位以上を修得すること。ただし *1～*6 は、それぞれ、いずれか一方のみ副専攻修了要件として算入できる。
流れ学 I 及び演習		2	選択必修 1	
振動工学 I 及び演習		2	選択必修 1	
熱力学 I 及び演習		2	選択必修 1	
材料工学 A		1	選択必修 1	
材料工学 B		1	選択必修 1	
基礎加工学 A * 1		1	選択必修 1	
基礎加工学 B * 2		1	選択必修 1	
加工学 A * 1		1	選択必修 1	
加工学 B * 2		1	選択必修 1	
制御工学 I A		1	選択必修 2	
制御工学 I B		1	選択必修 2	
材料力学 II A		1	選択必修 1	
材料力学 II B		1	選択必修 1	
機械材料学 I A * 3		1	選択必修 2	
機械材料学 I B * 4		1	選択必修 2	
流れ学 II A		1	選択必修 2	
流れ学 II B		1	選択必修 2	
熱力学 II A		1	選択必修 2	
熱力学 II B		1	選択必修 2	
伝熱学 A		1	選択必修 2	
伝熱学 B		1	選択必修 2	
機械設計工学 A		1	選択必修 2	
機械設計工学 B		1	選択必修 2	
材料設計学 A * 3		1	選択必修 2	
材料設計学 B * 4		1	選択必修 2	
生産システム工学 A * 5		1	選択必修 2	
生産システム工学 B * 6		1	選択必修 2	
知的生産システム A * 5		1	選択必修 2	
知的生産システム B * 6		1	選択必修 2	

機械システム副専攻（対象：機械工学類エネルギー機械コースの学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
機械運動学A	機械工学類	1	選択	10 単位以上を修得すること。
機械運動学B		1	選択	
機械材料学Ⅰ A		1	選択	
機械材料学Ⅰ B		1	選択	
計測工学A		1	選択	
計測工学B		1	選択	
生産工学A		1	選択	
生産工学B		1	選択	
応用数理解析A		1	選択	
応用数理解析B		1	選択	
レーザー工学A		1	選択	
レーザー工学B		1	選択	
トライボロジーA		1	選択	
トライボロジーB		1	選択	
機械材料学Ⅱ A		1	選択	
機械材料学Ⅱ B		1	選択	

エネルギー機械副専攻（対象：機械工学類の学生（エネルギー機械コースの学生を除く））

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
材料設計学A	機械工学類	1	選択	10 単位以上を修得すること。
材料設計学B		1	選択	
物質循環工学A		1	選択	
物質循環工学B		1	選択	
応用伝熱学A		1	選択	
応用伝熱学B		1	選択	
エネルギー変換工学A		1	選択	
エネルギー変換工学B		1	選択	
エネルギー・環境工学A		1	選択	
エネルギー・環境工学B		1	選択	
知的生産システムA		1	選択	
知的生産システムB		1	選択	

電気電子副専攻（対象：電子情報通信学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
電気回路及び演習A	電子情報通信学類	1	必修	すべての科目の合計 12 科目 12 単位を修得すること。
電気回路及び演習B		1	必修	
電気回路及び演習C		1	必修	
電気回路及び演習D		1	必修	
電気磁気学及び演習A		1	必修	
電気磁気学及び演習B		1	必修	
電気磁気学及び演習C		1	必修	
電気磁気学及び演習D		1	必修	
電子回路及び演習A		1	必修	
電子回路及び演習B		1	必修	
電子回路及び演習C		1	必修	
電子回路及び演習D		1	必修	

情報通信副専攻（対象：電子情報通信学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
アルゴリズムとデータ構造A	電子情報通信学類	1	必修	必修 8 科目 8 単位と、選択から 4 科目 4 単位以上を含む合計 12 単位以上を修得すること。
アルゴリズムとデータ構造B		1	必修	
電気回路及び演習A		1	必修	
電気回路及び演習B		1	必修	
論理回路A		1	必修	
論理回路B		1	必修	
情報理論A		1	必修	
情報理論B		1	必修	
情報基礎A		1	選択	
情報基礎B		1	選択	
形式言語論とオートマトンA		1	選択	
形式言語論とオートマトンB		1	選択	
計算機システムA		1	選択	
計算機システムB		1	選択	
情報ネットワークA		1	選択	
情報ネットワークB		1	選択	

地球惑星科学副専攻（対象：地球社会基盤学類地球惑星科学コース以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
基礎地球惑星物理学A	地球社会基盤学類	1	選択	選択科目の中から合計 10 単位以上を修得すること。 科目 A, B は両方を履修することを強く推奨する。 地球惑星物理学 A, B は基礎地球惑星物理学 A, B を履修した後の方が望ましい。 岩石学 A, B は基礎岩石学 A, B を履修した後の方が望ましい。 地球環境学 A, B 及び環境地球化学 A, B は基礎環境変動学 A, B を履修したあとの方が望ましい。
基礎地球惑星物理学B		1	選択	
基礎地球惑星物質学A		1	選択	
基礎地球惑星物質学B		1	選択	
基礎岩石学A		1	選択	
基礎岩石学B		1	選択	
基礎環境変動学A		1	選択	
基礎環境変動学B		1	選択	
層位・古生物学A		1	選択	
層位・古生物学B		1	選択	
鉱物学A		1	選択	
鉱物学B		1	選択	
岩石学A		1	選択	
岩石学B		1	選択	
地球惑星物理学A		1	選択	
地球惑星物理学B		1	選択	
地球環境学A		1	選択	
地球環境学B		1	選択	
環境地球化学A		1	選択	
環境地球化学B		1	選択	

土木防災副専攻（対象：地球社会基盤学類土木防災コース以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
構造解析学A	地球社会基盤学類	1	選択	選択科目の中から合計 10 単位以上を修得すること。
構造解析学B		1	選択	
開水路水理学A		1	選択	
開水路水理学B		1	選択	
地盤工学A		1	選択	
地盤工学B		1	選択	
応用振動学A		1	選択	
応用振動学B		1	選択	
鋼構造学A		1	選択	
鋼構造学B		1	選択	
鉄筋コンクリート工学A		1	選択	
鉄筋コンクリート工学B		1	選択	
海岸工学A		1	選択	
海岸工学B		1	選択	
河川工学A		1	選択	
河川工学B		1	選択	
地盤解析学A		1	選択	
地盤解析学B		1	選択	
土木建設防災マネジメントA		1	選択	
土木建設防災マネジメントB		1	選択	

環境工学副専攻（対象：地球社会基盤学類環境都市コース以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
環境基礎工学A	地球社会基盤学類	1	必修	必修科目全2単位と、選択科目の中から8単位以上を含む合計10単位以上を修得すること。
環境基礎工学B		1	必修	
環境反応工学A		1	選択	
環境反応工学B		1	選択	
水環境工学A		1	選択	
水環境工学B		1	選択	
上下水道学A		1	選択	
上下水道学B		1	選択	
大気環境工学A		1	選択	
大気環境工学B		1	選択	
環境システム工学		1	選択	
廃棄物工学		1	選択	

都市デザイン副専攻（対象：地球社会基盤学類環境都市コース以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
都市計画A※	地球社会基盤学類	1	必修	必修科目全4単位と、選択科目の中から6単位以上を含む合計10単位以上を修得すること。 ※地域創造学類で開講する同一科目での修得も可とする。
都市計画B※		1	必修	
交通計画※		1	必修	
道路政策論※		1	必修	
計画数理		1	選択	
計画プロセス		1	選択	
施工・維持管理計画基礎		1	選択	
地域計画基礎		1	選択	
ミクロ経済学基礎		1	選択	
都市経済学		1	選択	
景観デザイン学A		1	選択	
景観デザイン学B		1	選択	

建築学専攻（対象：すべての学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
建築設計演習A	地球社会基盤学類	1	必修	必修全 55 科目 62 単位を修得すること。
建築設計演習B		1	必修	
建築設計演習C		1	必修	
建築設計演習D		1	必修	
建築設計演習E		1	必修	
建築設計演習F		1	必修	
建築設計演習G		1	必修	
建築学概論A		1	必修	
建築学概論B		1	必修	
景観デザイン学A		1	必修	
景観デザイン学B		1	必修	
建築計画A		1	必修	
建築計画B		1	必修	
住生活学 I		1	必修	
住生活学 II		1	必修	
建築環境工学A		1	必修	
建築環境工学B		1	必修	
建築設備工学A		1	必修	
建築設備工学B		1	必修	
構造力学A		1	必修	
構造力学B		1	必修	
構造力学C		1	必修	
構造力学D		1	必修	
土質力学及び演習A		2	必修	
土質力学及び演習B		2	必修	
構造解析学A		1	必修	
構造解析学B		1	必修	
応用振動学A		1	必修	
応用振動学B		1	必修	
地盤工学A		1	必修	
地盤工学B		1	必修	
地盤解析学A		1	必修	
地盤解析学B		1	必修	
鉄筋コンクリート工学A		1	必修	
鉄筋コンクリート工学B		1	必修	
プレストレストコンクリート工学		1	必修	
コンクリート構造診断学		1	必修	
鋼構造学A		1	必修	
鋼構造学B		1	必修	
建設材料学A		1	必修	

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
建設材料学B	地球社会基盤学類	1	必修	必修全 55 科目 62 単位を修得すること。
建築施工A		1	必修	
建築施工B		1	必修	
建築法規		1	必修	
都市計画A		1	必修	
都市計画B		1	必修	
計画プロセス		1	必修	
地域計画基礎		1	必修	
地域概論		1	必修	
測量学及び実習第 1		2	必修	
測量学及び実習第 2		4	必修	
社会基盤工学実験		2	必修	
施工・維持管理計画基礎		1	必修	
土木建設防災マネジメント A		1	必修	
土木建設防災マネジメント B		1	必修	

生命理工学副専攻（対象：生命理工学類以外の学生）

科目名	開講学類	単位数	区分	修了要件
生命理工学概論 A	生命理工学類	1	選択	10 単位以上を修得すること。
生命理工学概論 B		1	選択	
生物多様性と進化 A		1	選択	
生化学 A		1	選択	
生理学 1 A		1	選択	
遺伝子と情報 A		1	選択	
基礎生態学 A		1	選択	
発生生物学 A		1	選択	
バイオ工学基礎 A		1	選択	
バイオ工学基礎 B		1	選択	
バイオデータベース演習 A		1	選択	
バイオプロダクション A		1	選択	

2. キャンパス及び授業時間

(1) キャンパス

本学では、共通教育科目と専門教育科目が並行して開講されます。授業は、原則として2年前期までは主として総合教育講義棟で開講されます。

学年が進むにつれて専門教育科目の時間帯が増えてきますので、2年後期からは自然科学本館・5号館の講義室で開講されます。

(2) 授業時間帯

授業時間帯は、次のとおりです。

第1時間目	8：45～10：15
第2時間目	10：30～12：00
第3時間目	13：00～14：30
第4時間目	14：45～16：15
第5時間目	16：30～18：00
第6時間目	18：15～19：45

*規程等に記されている「1時間」とは「45分」のことを示し、「2時間」＝「90分」が1コマもしくは1時間となります。

(3) 授業時間割

共通教育科目授業時間割は、「共通教育科目履修案内・授業時間割表」冊子に掲載しています。同冊子は3年以上になると配付されません。毎年3月上旬に、前期・後期分とともに本学Webサイトで公示されますので確認してください。また、基幹教育学務係及び理工系事務部学生課センターで閲覧することもできます。

専門教育科目授業時間割は、各学期授業開始のおおむね2週間前に本学Webサイトで公示されます。

授業時間割表に記載されている開講時限・講義室等に変更や訂正がある場合は、掲示等によりお知らせします。

3. 卒業について

文中における「課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト」とは、各学類において次の科目を指すものとします。

数物科学類：数学課題研究、数学特別課題研究、計算数理課題研究、計算数理特別課題研究、

計算実験課題研究、計算実験特別課題研究、物理学課題研究、物理学特別課題研究

物質化学類：化学課題研究、応用化学課題研究

機械工学科：卒業研究

フロンティア工学類：卒業プロジェクト

電子情報通信学類：卒業研究

地球社会基盤学類：地球惑星科学課題研究（1）A、地球惑星科学課題研究（1）B、地球惑星科学課題研究（2）A、地球惑星科学課題研究（2）B、卒業研究・設計

生命理工学類：生命システム課題研究A、生命システム課題研究B、生命システム課題研究C、生命システム課題研究D、海洋生物資源課題研究A、海洋生物資源課題研究B、海洋生物資源課題研究C、海洋生物資源課題研究D、バイオ工学課題研究A、バイオ工学課題研究B、バイオ工学課題研究C、バイオ工学課題研究D

(1) 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手について

理工学域学生の卒業についての関門として、課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手要件があります。

理工学域規程別表第6にあるように、共通教育科目及び専門教育科目の必要単位数を、3年後期（第4クオーター）までに修得しなければ課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手が認められず留年となります。課題研究・卒業研究・卒業プロジェクトは1年を通じての履修となりますので、自動的に卒業が最低半年伸びます。

ここで注意しなければならないことは、たとえ1単位不足していても、課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手が認められないということです。

理工学域では、1年生、2年生、3年生そして4年生と順次進級しますが、この課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手が認められない場合、いつまでも4年生として留年します。

大学には8年間在籍できますので、4年生として5年間在籍できます（休学期間を除く）。しかし、形式的

には最高学年になっているため、留年生は、自己の学力を過信する傾向があり、残留の年数を余計に重ねてい るようです。低学年での履修態度が、人生に大きく影響してしまうことを、心に記しておいてください。

(2) 卒業について

課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手が認められても、理工学域規程別表第7に定められた単位数を 修得しなければ卒業できません。

なお、修得すべき単位数が課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手の要件より増えていますので、注意 してください。

(3) 早期卒業について

卒業は原則として本学域に4年以上在学し、理工学域規程別表第1及び別表第7に定める卒業に必要な単位 を修得した者としますが、理工学域規程第23条に定めるとおり、本学域に3年6か月以上在学した者で理工学 域規程別表第1及び別表第8に定める卒業に必要な単位を優秀な成績で修得したと認められる場合は、卒業を 認めることがあります。

3年6か月の在学で早期卒業を希望する学生は、4年前期授業科目履修登録期間の開始までに理工系事務部 学生課まで願い出てください。

4. 共通教育科目の履修

共通教育科目の履修に際しては、本履修案内のほか「共通教育科目履修案内・授業時間割表」を熟読してく ださい。

5. 専門教育科目の履修

(1) 専門教育科目の履修年次

1年前期又は後期から専門教育科目が開講されます。低学年で開講する専門教育科目は、所属学類での基礎 を講義するものです。そのため、これらの科目を履修し、単位を修得しないと、後から開講する科目が理解で きない可能性があります。

単位修得ができなかった場合は次年度に再履修することとなります。時間割は再履修者を考慮しませんの で、修得すべき科目が同時限開講となったり非常に困難です。各々の科目は、開講年次・学期に単位修得する よう努力してください。

(2) 各学類共通事項について

① 「必修」科目

必ず修得しなければいけない科目です。1科目でも修得できない場合は卒業できません。

② 学域G S科目

学域G S科目群から2科目を必ず修得しなければなりません。

科目の履修にあたっては、学習の教育効果や教室の収容力等を配慮して、授業担当教員の承認を得られな い場合があります。

③ 学域G S言語科目

「学域G S言語科目I（理工系英語I）」及び「学域G S言語科目II（理工系英語II）」は、必ず修得しなけ ればいけない科目です。

④ 学域共通科目

学域共通科目群のうち「選択」となっている科目の履修にあたっては、学習の教育効果や教室の収容力等 を配慮して、授業担当教員の承認を得られない場合があります。

⑤ 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手の要件について

理工学域規程別表第6に定める要件を満たさなければ課題研究・卒業研究・卒業プロジェクトの着手が認 められません。

⑥ 卒業に必要な要件について

理工学域規程別表第7に定める要件を満たさなければ卒業が認められません。

(3) 特別講義の履修について

理工学域規程別表第3に規定されている特別講義の履修及び単位認定については、次のとおり取扱われます。

① 下表の特別講義について

- 副題を付して開講され、科目番号には枝番が付されます。
- 1授業科目の単位数は、1単位です。
- 副題の異なる授業科目については重複履修が認められ、試験等に合格した授業科目については各々の単位が認定されます。認定される単位数には、上限はありません。
- 修得した単位については、4単位を上限として別表第1、別表第6、別表第7及び別表第8に定める当該科目区分の単位数として認定されます。

② 下表以外の特別講義について

- 授業科目及び科目番号は別表第3に規定のとおりです。
- 単位は別表第3に規定のとおり認定され、重複履修は認められません。

表

学類	科目番号	科目名
数物科学類	31302	特別講義
物質化学類	32102	化学特別講義
地球社会基盤学類	44047	特別講義

(4) 学域GS言語科目における外部試験による単位認定

- 本学入学後に技術英検を受験し、合格した2年生以上の者は学域GS言語科目の単位認定を受けることができます。
- 対象となる外部試験、認定される単位数は以下の表のとおりです。
- 単位認定を希望する者は、合格認定証の写しを添えて理工系事務部学生課に単位認定申請書を提出してください。審査に合格すれば、単位が認められます。（審査に時間を要するため、学期末に申請した場合、学期内に認定できないことがあります。）
- 成績は「認定」となります。（GPA制度から除外）
- すでに修得している又は複数回の申請の場合、増加単位分のみを認定し、重複認定はしません。

試験名	認定単位
技術英検3級	学域GS言語科目I（理工系英語I）1単位 又は 学域GS言語科目II（理工系英語II）1単位
技術英検2級、技術英検1級、 技術英検準プロフェッショナル、 技術英検プロフェッショナル	学域GS言語科目I（理工系英語I）1単位 及び 学域GS言語科目II（理工系英語II）1単位

(5) 英語外部検定試験の複数回受験

金沢大学では、「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」をテーマに各種取組を進めています。この取組の一環として、2018年度入学者より、原則として在学中に英語検定試験の2回受験を求めています。

入学後、すぐにGS言語科目における「TOEIC準備」においてTOEICテストに必要な英語能力向上をはかり、1年次第4クオーターにおいて、1回目の英語検定試験として、大学が実施するTOEIC-IPテストを受験します。

2回目の英語検定試験では、専門教育科目の2年前期から4年次において開講される必修科目の単位認定の条件として、TOEIC等の英語検定試験を受験して、そのスコアを提出することが必要となります。各学類における受験の時期、義務化の方策、対象検定試験、受験免除者については次表を参照してください。

なお、英語学習のためのe-Learning講座、受験対策講座、個別相談による学習支援など、皆さんの継続的な英語学習に向けたサポートを実施していますので、利用してください。詳細は以下のURLを参照してください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/study/eigogakushushien>

2回目の英語検定試験

学類	受験の時期	義務化の方策	対象検定試験	受験免除者
数物科学類	2年後期、または3年前期	学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位認定要件として、成績報告を2年後期に行う。ただし、編入学生も、同様とし、3年前期に受験させて、学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位を認定する。		
物質化学類	3年次	4年次の必修科目「化学文献指導」の単位認定条件とする。		
機械工学類	3年前期、または3年後期	「機械工学輪講（4年前期開講、必修科目）」の単位認定要件とする。		
フロンティア工学類	2年後期以降4年後期まで（3年次での受験を推奨）	専門総合科目の「卒業プロジェクト」の単位修得要件として成績報告を4年後期に行う。	TOEIC 公開 TOEIC-IP TOEFL IELTS GTEC	◆本学が定める達成基準（TOEIC760点以上、TOEFL-iBT80点以上もしくは同等以上※1と認められる他の検定試験のスコア）を満たし、提出時点において有効なスコアを有する者
電子情報通信学類	2年後期、または3年前期	学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位認定要件として、成績報告を2年後期に行う。ただし、編入学生も、同様とし、3年前期に受験させて、学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位を認定する。		◆大学が定める英語圏を国籍※2とする者
地球社会基盤学類	2年後期、または3年前期～4年後期	「卒業研究・設計」および「地球惑星科学課題研究（2）B」において、英語外部試験のスコアが提出されることを単位認定要件とする。（スコア基準は設けない）		
生命理工学類	2年後期、または3年前期	学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位認定要件として、成績報告を2年後期に行う。ただし、編入学生も、同様とし、3年前期に受験させて、学域G S言語科目II（理工系英語II）の単位を認定する。		

※1 TOEFL-ITP 550点、IELTS 6.0、英検準1級

※2 公用語や国語として「英語」が定められている国（公用語の一つとして定めている国を含む）もしくは、公用語としての規定はないが国民の大部分の第一言語が英語であり事实上、公用語となっている国・地域を国籍とする学生（GS言語科目的判定による）

アイルランド、アメリカ、アンティグア・バーブーダ、イギリス、イスラエル、インド、ウガンダ、エリトリア、オーストラリア、ガイアナ、ガーナ、カナダ、カメルーン、ガンビア、キリバス、クック諸島、グレナダ、ケニア、サモア、ザンビア、シェラレオネ、ジャマイカ、シンガポール、ジンバブエ、スーダン、スワジランド、セーシェル、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント・グレナディーン、セントルシア、ソマリランド、ソロモン諸島、タンザニア、ツバル、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、トンガ、ナイジェリア、ナウル、ナミビア、ニウエ、ニュージーランド、パキスタン、バヌアツ、バハマ、パプアニューギニア、パラオ、バルバドス、フィジー、フィリピン、ベリーズ、ボツワナ、マーシャル諸島、マラウイ、マルタ、ミクロネシア連邦、南アフリカ、南スーダン、モーリシャス、リベリア、ルワンダ、レソト

6. 履修登録許可単位数の上限 (CAP制)

(1) 履修登録許可単位数の上限について

共通教育科目及び専門教育科目的履修に際しては、単位制度の基準にそって、実質的な自学自習をともなう履修を確保するため、各クオーターに履修登録できる科目的単位数の上限が理工学域規程別表第4に定められています。ただし、履修登録許可単位数の上限には以下の科目を除きます。

学類	専門教育科目	共通教育科目
数物科学類	<ul style="list-style-type: none"> ・数学課題研究 ・数学特別課題研究 ・計算数理課題研究 ・計算数理特別課題研究 ・計算実験課題研究 ・計算実験特別課題研究 ・物理学課題研究 ・物理学特別課題研究 	
物質化学類		
機械工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・海外技術体験実習 ・卒業研究 	
フロンティア工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・フロンティアプロジェクトA ・フロンティアプロジェクトB ・海外技術体験実習 ・卒業プロジェクト 	
電子情報通信学類		
地球社会基盤学類	<ul style="list-style-type: none"> ・地球学巡検2 ・地球学野外実習A ・地球学野外実習B ・地球惑星科学文献演習(1) A ・地球惑星科学文献演習(1) B ・地球惑星科学文献演習(2) A ・地球惑星科学文献演習(2) B ・地球惑星科学課題研究(1) A ・地球惑星科学課題研究(1) B ・地球惑星科学課題研究(2) A ・地球惑星科学課題研究(2) B ・卒業研究・設計 ・景観デザイン学A ・景観デザイン学B ・建築学概論A ・建築学概論B ・建築計画A ・建築計画B ・建築環境工学A ・建築環境工学B ・建築設備工学A ・建築設備工学B ・建築施工A ・建築施工B ・建築法規 ・建築設計演習A ・建築設計演習B ・建築設計演習C ・建築設計演習D ・建築設計演習E ・建築設計演習F ・建築設計演習G ・住生活学I ・住生活学II 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際研修A ・国際研修B ・インターンシップ実習 ・学外技術体験実習A ・学外技術体験実習B ・工業概論 ・職業指導第1 ・職業指導第2 ・教職物理学 ・教職化学 ・教職生物学 ・教職地学 ・集中講義で開講される科目 ・放送大学の授業科目 ・いしかわシティ・カレッジの授業科目 <p>・集中講義で開講される科目 ・放送大学の授業科目 ・いしかわシティ・カレッジの授業科目</p> <p>・理工学域規程別表第10に定める各教科の指導法及び教育の基礎的理 解に関する科目等</p>

学類	専門教育科目	共通教育科目
生命理工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・生命システム課題研究A ・生命システム課題研究B ・生命システム課題研究C ・生命システム課題研究D ・海洋生物資源課題研究A ・海洋生物資源課題研究B ・海洋生物資源課題研究C ・海洋生物資源課題研究D ・バイオ工学課題研究A ・バイオ工学課題研究B ・バイオ工学課題研究C ・バイオ工学課題研究D <ul style="list-style-type: none"> ・国際研修A ・国際研修B ・インターナンシップ実習 ・学外技術体験実習A ・学外技術体験実習B ・工業概論 ・職業指導第1 ・職業指導第2 ・教職物理学 ・教職化学 ・教職生物学 ・教職地学 ・集中講義で開講される科目 ・理 工 学 域 規 程 別 表 第 10 に定める各教科の指導法及び教育の基礎的理 解に関する科目等 	<ul style="list-style-type: none"> ・集中講義で開講される科目 ・放送大学の授業科目 ・いしかわシティ・カレッジの授業科目

(2) 履修登録許可単位数の上限撤廃について

各学期の履修登録許可単位数は、理 工 学 域 規 程 別 表 第 5 により上限を撤廃することがあります。

7. 総合成績評価 (GPA, GPT)

(1) GPA (グレード・ポイント・アベレージ) 及びGPT (グレード・ポイント・トータル) 算定対象外科目について
理工学域規程第21条第6項に定めるGPA及びGPT算定対象外科目は次のとおりです。

学類	専門教育科目	共通教育科目
数物科学類	<ul style="list-style-type: none"> ・数学課題研究 ・数学特別課題研究 ・計算数理課題研究 ・計算数理特別課題研究 ・計算実験課題研究 ・物理学課題研究 ・物理学特別課題研究 	
物質化学類	<ul style="list-style-type: none"> ・化学文献指導 ・化学課題研究 ・応用化学課題研究 	
機械工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・海外技術体験実習 ・卒業研究 	
フロンティア工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・フロンティアプロジェクトA ・フロンティアプロジェクトB ・海外技術体験実習 ・卒業プロジェクト 	
電子情報通信学類	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究 	
地球社会基盤学類	<ul style="list-style-type: none"> ・地球学巡検2 ・地球学野外実習A ・地球学野外実習B ・地球惑星科学文献演習(1) A ・地球惑星科学文献演習(1) B ・地球惑星科学文献演習(2) A ・地球惑星科学文献演習(2) B ・地球惑星科学課題研究(1) A ・地球惑星科学課題研究(1) B ・地球惑星科学課題研究(2) A ・地球惑星科学課題研究(2) B ・卒業研究・設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際研修A ・国際研修B ・インターンシップ実習 ・学外技術体験実習A ・学外技術体験実習B ・工業概論 ・職業指導第1 ・職業指導第2 ・教職物理学 ・教職化学 ・教職生物学 ・教職地学 ・理工学域規程別表第10に定める各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等 ・評語が「合」、「否」及び「認定」の科目
生命理工学類	<ul style="list-style-type: none"> ・生命システム課題研究A ・生命システム課題研究B ・生命システム課題研究C ・生命システム課題研究D ・海洋生物資源課題研究A ・海洋生物資源課題研究B ・海洋生物資源課題研究C ・海洋生物資源課題研究D ・バイオ工学課題研究A ・バイオ工学課題研究B ・バイオ工学課題研究C ・バイオ工学課題研究D 	

(2) GPA算定における再履修の取扱いについて

不可又は放棄と評価された授業科目を再履修した場合は、再履修分のみを履修規程第15条第3項に定める、履修登録した授業科目の単位数の総和に算入します。

8. 履修手続等

(1) 履修手続窓口

共通教育科目は基幹教育学務係で、専門教育科目は理工系事務部学生課で手続きを行ってください。その際、(2)以降を熟読し、確実に手続きを行ってください。

なお、(2)以降は、主として「専門教育科目」に関しての記述です。「共通教育科目」については、「共通教育科目履修案内・授業時間割表」を参照してください。

本学では履修登録をコンピュータで一括処理しています。そのため、期限や事務手続き等が厳格なので、期限に遅れたり手続き等を誤ると救済できませんので、十分注意してください。

また、手続き方法や期限等が臨時に変更されることがありますので、常に掲示等に注意し、早めに手続き等を行ってください。

(2) 電算処理の予備知識

① 学域番号・学類番号

図1 学域番号・学類番号

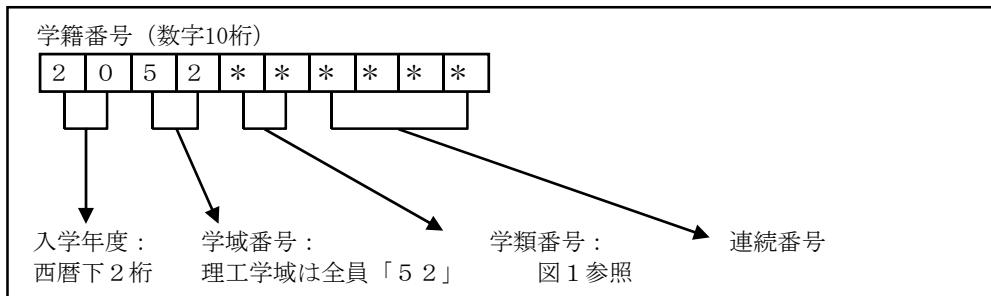
学域番号	学類番号	学類名
理工学域 52	01	数物科学類
	02	物質化学類
	10	理工3学類
	11	機械工学類
	12	フロンティア工学
	13	電子情報通信学類
	14	地球社会基盤学類
	15	生命理工学類

(参考) 2017年度以前入学生

学域番号	学類番号	学類名
理工学域 52	01	数物科学類
	02	物質化学類
	03	機械工学類
	04	電子情報学類
	05	環境デザイン学
	06	自然システム学

② 学籍番号

図2 学籍番号の構造図



学籍番号は、各自に交付される学生証に記載されています。これは、履修関係処理のキーナンバーとなるので、間違えると単に自分が困るだけではなく、その番号を持った他の学生に多大な迷惑をかけることになります。3学類前期一括入試及び理系後期一括入試による入学生は、2年前期に学類に移行することに伴い、学籍番号が変更されます。

③ 名列番号

各学類・コース・学年ごとに氏名を50音順に並べて付けた番号を、名列番号といい、掲示等で通知します。

この番号は、出席を取る際などに使用されますが、学籍番号の下4桁とは関係ありません。

なお、編入学者については、単なる50音順になっていないので、注意してください。

また、学期の始期に変更することがあります。

④ 時間割コード

「共通教育科目」及び「専門教育科目」の授業科目すべてに、時間割コードが付けられています。5桁で1つの科目を表しますが、同じ科目でも複数開講される場合等は、枝番が付きます。

なお、複数の学類で同一科目が開講されていても、学類ごとに時間割コードが異なるので、十分注意してください。

(3) 履修願

受講希望科目的履修願は、毎学期開始前に掲示等で指示する期間中に、アカンサスポートアルで行ってください。次に、その手順と注意を詳述しますので、熟読してください。（図3参照）

アカンサスポートアル <https://acanthus.cis.kanazawa-u.ac.jp/Portal/>

① 履修希望科目を決定する。

○この「理工学域履修案内」、学期開始前に掲示する「授業時間割表」を基に、そのクオーター中の履修希望科目を、履修登録単位数の上限内で各自が決めてください。

○前年度の不合格科目をアカンサスポートアルの学務情報サービスで確認し、再履修する場合は登録してください。

○自学類のカリキュラムにある科目は、必ずその開講クオーターに登録してください。

○同一时限に複数の科目を履修登録することはできません。ただし、課題研究・卒業研究（地球社会基盤学類の「地球惑星科学文献演習（1）A・地球惑星科学文献演習（1）B・地球惑星科学文献演習（2）A・地球惑星科学文献演習（2）B」を含む。）・卒業プロジェクトに限り、同一时限に他の科目との重複履修を認めます。

なお、早期卒業を予定している学生については柔軟に対応できることとします。

② 履修登録を申請する。

○本学Webサイトのアカンサスポートアルを開き、今学期履修する科目すべてを入力して申請する。

- ・当該クオーターの開講科目で、単位認定を希望する科目はすべて申請してください。
- ・前後期にまたがる科目で、学期ごとに単位の分割認定をしない科目（例えば地球社会基盤学類土木防災コース及び環境都市コースと生命理工学類以外の課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト）は、後期には履修登録する必要はありません。
- ・セメスター科目（授業時間割表で⑤が付いた科目）は、学期初めのクオーターのみ履修登録してください。
- ・他学域科目を履修しようとする場合は、「他学域科目履修願」を所定の期限までに理工系事務部学生課へ提出してください。アカンサスポートアルでの登録は出来ません。
- ・留年者等で、自分がとるべき科目が既に廃止されている場合は、別途指示しますが、所属学類教務委員・理工系事務部学生課へ早めに相談する必要があります。
- ・アカンサスポートアルの利用については、「金沢大学学生便覧」中の「履修登録の手引」を参考のうえ、申請してください。

○履修登録の申請は、必ず各クオーターの定められた期日までに、行ってください。

③ 履修単位数の制限について

○理工学域規程別表第5の要件を満たしていないのに、上限枠を超える科目を履修登録した場合には、超えた科目は電算処理上不許可となるので、履修登録期間中に登録した科目をよく確認し、必要に応じて登録の変更等を行ってください。

④ 履修時間割表を確認する

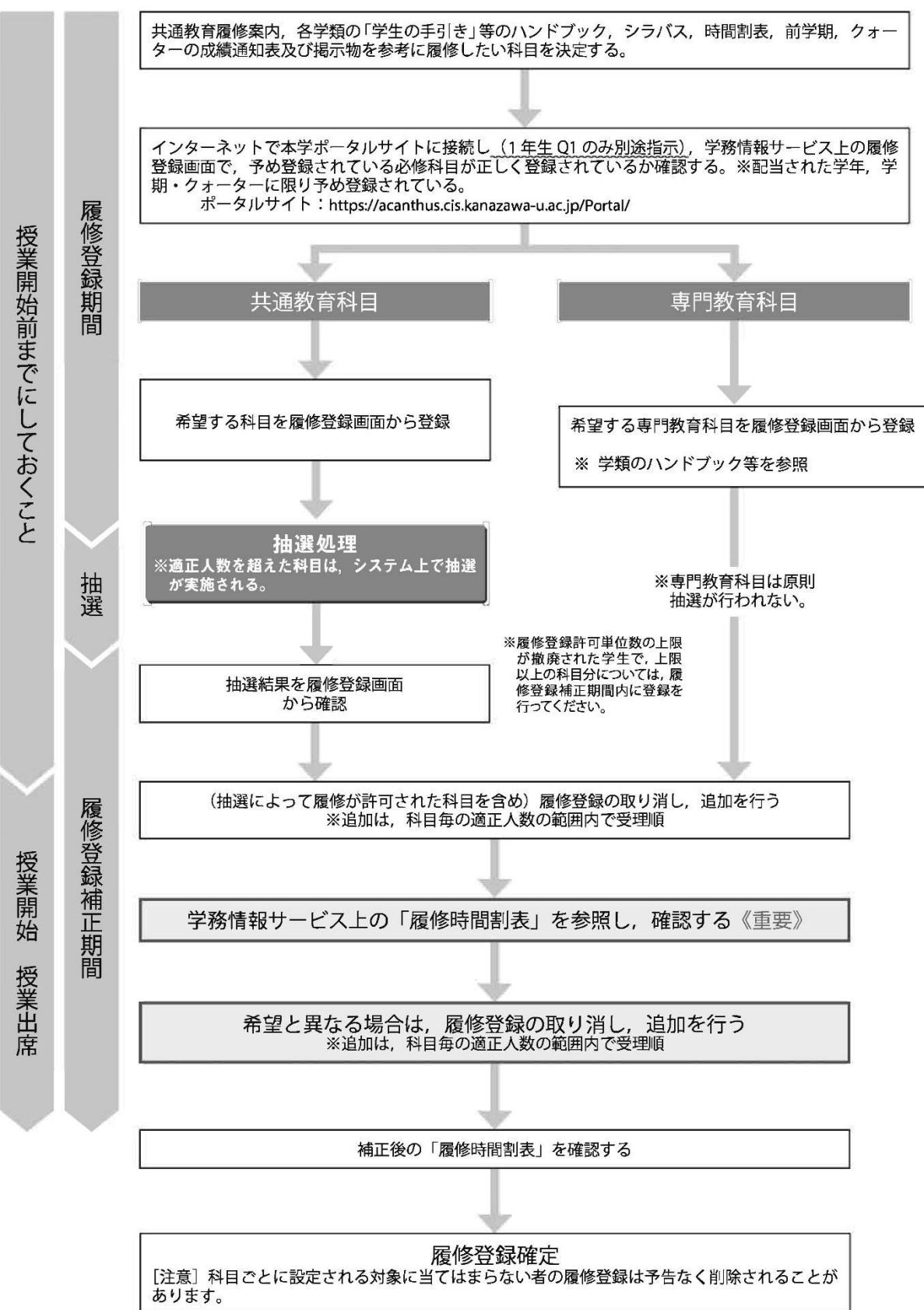
○履修科目等が希望どおりであれば、履修時間割表画面に「PDF」ボタンがありますので、画面をPDF化して保存してください。

○希望と違っていたら、なぜ希望どおりでないかを十分に考え、その上で訂正（追加・削除）したい場合は、再度履修登録を行ってください。

○履修登録期間中は常時、アカンサスポートアルにて訂正可能ですが、指定期間外の訂正等は、一切受け付けません。

○履修科目確定後でも、変更を指示することがあります。

履修登録の流れ



(4) 学期末試験等

試験は、アカンサスポートや掲示等で通知しますが、担当教員等から口頭で示される場合があります。理工学域共通掲示板は、自然科学本館103講義室前付近及び自然科学5号館1階にありますが、各学類の掲示板にも掲示される場合があります。

試験のときは、教室、時限等が変更になる場合がありますから、注意してください。

なお、不正行為を行った者は、当該学期の科目の単位すべてを無効とし、懲戒処分とします。懲戒処分により停学となった場合は、4年間での卒業が不可能となり、授業料免除や奨学金受給にも大きな不利を被ります。

(5) 成績の通知

成績はアカンサスポートで確認できます。成績の開示日は掲示等により通知します。

履修した科目の評価（「S」・「A」・「B」・「C」・「合」・「認定」・「不可」・「否」・「放棄」又は「保留」）、修得単位の累計等が記載されています。

学期途中での成績通知（集中講義を含む）は行いません。保留や採点中となっている科目的成績通知は次回まで延期されます。

「保留について」

授業を受けた学期の成績が、「S」、「A」、「B」、「C」、「合」、「不可」、「否」又は「放棄」のいずれかの評価にも確定できなかった場合、その授業科目的成績を「保留」とします。
「保留」になった授業科目的単位認定を希望する者は、必ず次学期当初に担当教員にその旨申し出、指示を受けなければなりません。この場合、その学期（クオーター）の開講科目でないので履修登録の必要はありません。原則としてその学期末までに再試験、レポート提出等により「S」、「A」、「B」、「C」、「合」、「不可」、「否」又は「放棄」のいずれかの評価が確定されます。

単位保留の期間は原則として1年以内としますので、1年を超える場合は再履修しなければなりません。

(6) 成績評価への疑義申立てについて

公開された成績の評価結果について、疑義がある場合は成績開示日より所定の期間内に申立てることができます。申立て期間については掲示等により通知します。

9. 学類移行

機械工学類、フロンティア工学類、電子情報通信学類の学生（3学類前期一括入試で入学した者）の学類移行は第2学年の前期（第1クオーター）に行います。

学類への移行は、本人の希望や適性及び学業成績等を考慮のうえ決定します。

学類移行希望調査等、学類移行に関する事項は掲示等により通知します。

10. コース配属

フロンティア工学類を除き、数物科学類及び物質化学類は第2学年の前期（第1クオーター）、機械工学類、電子情報通信学類、地球社会基盤学類及び生命理工学類は第2学年の後期（第3クオーター）にコースへ配属されます。

コース配属については、本人の希望や適性及び学業成績等を考慮のうえ決定します。ただし、数物科学類については、本人の希望により決定します。

コース配属希望調査などの、コース配属に関する事項は、掲示等により通知します。

11. 副専攻

本学では、所属する学域、学類並びにコースに係る分野以外の分野又は課題に関する教育課程を開設しています。これを副専攻といいます。卒業要件のように全員に課せられるものではなく、主専攻以外の分野も学習したいという希望者のための制度です。

理工学域で開設している副専攻は、理工学域規程別表第11 のとおりです。その他、人間社会学域及び医薬保健学域においても開設されています。本学で開設されている副専攻は、本学Webサイトに掲載されていますので、参照してください。

副専攻は1つに限り登録することができます。副専攻取得希望者は、2年生以降の毎年前期に副専攻の登録、取りやめ、変更の手続きを行うことができます。副専攻の手続期間等は、掲示等により通知されます。在学中に定められた科目を履修し、所定の単位を修得すれば、卒業時に副専攻修了認定書が交付されます。詳細は、理工系事務部学生課に問い合わせてください。

12. 転学類

転学類の希望がある場合は、原則として1年生の後期に申請し、受入れ側の学類の設定する条件を満たせば、人数に制限はありませんが、2年進級時に他の学類に変わることができます。選考方法、選考時期については、学類ごとに異なりますので、詳細は、掲示等により確認してください。

13. 休学・復学・退学

疾病又はその他の事由により、1か月以上修学を中止しようとする場合は、学域長に届け出て、休学することができます。休学の期間は、休学の開始日から、その年次の各クオーター、各学期又は学年の終わりまでとします。

また、休学期間に復学しようとする場合も、学域長に届け出が必要です。

休学・復学・退学の届け出を行う場合には、必ず学生委員、アドバイス教員又は指導教員に相談し、必要な手続きについては、理工系事務部学生課学生係に確認してください。

14. 教育職員免許状の取得について

本学域において取得できる教育職員免許状の種類は、理工学域規程別表第9で示すとおりです。教育職員免許状を取得するには、次の(2)に示す各学類の「教科に関する専門的事項」、(3)「各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等」、(4)「大学が独自に設定する科目」及び(5)「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の単位を修得しなければなりません。

(1) 教育職員免許状取得に必要な最低修得単位数一覧表 「数学」・「理科」

区分	中一種	高一種	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	20	20	(2) の修得方法参照
	8	4	(3) の修得方法参照
教育の基礎的理解に関する科目等	27	23	
大学が独自に定める科目	4	12	(4) の修得方法参照
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	8	8	(5) の修得方法参照
計	67	67	

「情報」・「工業」

区分	高一種	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	20	(2) の修得方法参照
	4	(3) の修得方法参照
教育の基礎的理解に関する科目等	23	
大学が独自に定める科目	12	(4) の修得方法参照
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	8	(5) の修得方法参照
計	67	

備考 「工業」については、免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部又は一部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替えることができる。

(2) 教科に関する専門的事項の修得方法

① 数物科学類

「数学」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、A表に示すとおり。

「理科」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、B1, B2表に示すとおり。

「情報」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、C表に示すとおり。

数物科学類A表 中一種、高一種「数学」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	代数学	31003 * ○ 代数学1 A	2] いずれか2単位以上選択必修
		31004 * ○ 代数学1 B	2	
		11005 線形空間A	2	
		11006 線形空間B	2	
		11015 物理数学1	2	
		31011 代数学2 A	2	
		31012 代数学2 B	2	
		31042 代数学3	2	
	幾何学	31050 * ○ 幾何学1 A	2] いずれか2単位以上選択必修
		31051 * ○ 幾何学1 B	2	
		11059 数学通論A	2	
		11060 数学通論B	2	
		31068 相対論と幾何学A	1	
		31069 相対論と幾何学B	1	
		31060 幾何学2 A	2	
		31061 幾何学2 B	2	
		31043 幾何学3	2	
	解析学	11007 * ○ 基礎解析1 A	2] いずれか2単位以上選択必修
		11008 * ○ 基礎解析1 B	2	
		31005 解析学1 A	2	
		31006 解析学1 B	2	
		11029 物理数学2	2	
		11091 基礎解析2 A	2	
		11092 基礎解析2 B	2	
		31015 解析学2 A	2	
		31016 解析学2 B	2	
		31017 解析学3 A	2	
		31018 解析学3 B	2	
		31044 解析学1 C	2	
		31046 解析学3 C	2	
		31074 解析学4	2	
	「確率論、統計学」	11067 * 数理統計a	1] いずれか2単位以上選択必修
		11068 * 数理統計b	1	
		11016 * 熱統計力学序論	2	
		31045 解析学2 C	2	
		11037 熱統計力学1	2	
		11038 熱統計力学演習1	2	
		11087 熱統計力学2 A	1	
		11088 熱統計力学2 B	1	
		11089 熱統計力学演習2 A	1	
		11090 熱統計力学演習2 B	1	
		31035 統計力学	2	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	コンピュータ	11061 * 計算数学 a	1	A** ※ A科目群(2科目全て)又はB科目群(2科目全て)又はC科目群(2科目全て)のいずれかを2単位以上選択必修
		11062 * 計算数学 b	1	
		11053 * 数値解析序論 1 a	1	
		11054 * 数値解析序論 1 b	1	
		11073 * 計算物理学A	1	
		11074 * 計算物理学B	1	
		11081 計算機言語A	1	
		11082 計算機言語B	1	

- 備考
- 教科に関する専門的事項の5つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

数物科学類B 1表 中一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	共通教育科目 * 物理学 I A	1	これら4科目より2科目選択必修
		共通教育科目 * 物理学 I B	1	
		共通教育科目 * 物理学 II A	1	
		共通教育科目 * 物理学 II B	1	
	物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	11011 ○ 力学 1	2	
		11012 力学演習 1	2	
	物理学	11013 電磁気学 1	2	
		11014 電磁気学演習 1	2	
	物理学	11025 力学 2	2	
		11026 力学演習 2	2	
	物理学	11027 電磁気学 2	2	
		11028 電磁気学演習 2	2	
	物理学	11030 量子力学序論	2	
		11071 物理実験学 A	1	
	物理学	11072 物理実験学 B	1	
		11039 量子力学 1	2	
	物理学	11040 量子力学演習 1	2	
		11083 量子力学 2 A	1	
	物理学	11084 量子力学 2 B	1	
		11085 量子力学演習 2 A	1	
	物理学	11086 量子力学演習 2 B	1	
		31072 物性物理学序論 A	1	
	物理学	31073 物性物理学序論 B	1	
		31034 分子物理学	2	
	物理学	31036 素粒子物理学	2	
		31038 プラズマ物理学	2	
	物理学	31039 物性物理学	2	
		11048 * ○ 物理実験 1	4	
	化学	11050 物理実験 2	4	
		90005 * ○ 教職化学	1	
	化学実験(コンピュータ活用を含む。)	31029 化学物理学	2	
		共通教育科目 * ○ 化学実験	2	
	生物学	90006 * ○ 教職生物学	1	
		31033 生物物理学	2	

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
専門的事項 教科に関する事項	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目	* ○ 生物学実験	2	
	地学	90007	* ○ 教職地学	1	
		31037	宇宙物理学	2	
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目	* ○ 地学実験	2	

- 備考
- 教科に関する専門的事項の8つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

数物科学類B 2表 高一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
専門的事項 教科に関する専門的事項	物理学	共通教育科目	* 物理学ⅠA	1	これら4科目より2科目選択必修
		共通教育科目	* 物理学ⅠB	1	
		共通教育科目	* 物理学ⅡA	1	
		共通教育科目	* 物理学ⅡB	1	
		11011	○ 力学1	2	
		11012	力学演習1	2	
		11013	○ 電磁気学1	2	
		11014	電磁気学演習1	2	
		11025	○ 力学2	2	
		11026	力学演習2	2	
		11027	電磁気学2	2	
		11028	電磁気学演習2	2	
		11030	○ 量子力学序論	2	
		11071	物理実験学A	1	
		11072	物理実験学B	1	
		11039	量子力学1	2	
		11040	量子力学演習1	2	
		11083	量子力学2 A	1	
		11084	量子力学2 B	1	
		11085	量子力学演習2 A	1	
		11086	量子力学演習2 B	1	
		31072	物性物理学序論A	1	
		31073	物性物理学序論B	1	
		31034	分子物理学	2	
		31036	素粒子物理学	2	
		31038	プラズマ物理学	2	
		31039	物性物理学	2	
	化学	90005	* ○ 教職化学	1	
		31029	化学物理学	2	
生物学	生物学	90006	* ○ 教職生物学	1	
		31033	生物物理学	2	
	地学	90007	* ○ 教職地学	1	
		31037	宇宙物理学	2	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
専門的事項 教科に関する事項	11048	* 物理実験 1	4	これら4科目より4単位選択必修
	共通教育科目	* 化学実験	2	
	共通教育科目	* 生物学実験	2	
	共通教育科目	* 地学実験	2	
	11050	物理実験 2	4	

- 備考
- 教科に関する専門的事項の5つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

数物科学類C表 高一種「情報」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	31056	* ○ 情報基礎論A	1	これら7科目の中より4単位選択必修
	31057	* ○ 情報基礎論B	1	
	11069	* ○ 計算実験序論 2 A	1	
	11070	* ○ 計算実験序論 2 B	1	
	11065	* ○ 数値解析序論 2 a	1	
	11066	* ○ 数値解析序論 2 b	1	
	11049	計算実験 2	4	
	31052	数値解析 a	1	
	31053	数値解析 b	1	
	11079	数理解析概論 a	1	
	11080	数理解析概論 b	1	
	11075	エレクトロニクスA	1	
	11076	エレクトロニクスB	1	
	11063	離散数学入門 a	1	
	11064	離散数学入門 b	1	
	31062	離散数学 a	1	
	31063	離散数学 b	1	
	31048	数理科学 1	2	
	31049	数理科学 2	2	
	11057	基礎解析 3 A	2	
	11058	基礎解析 3 B	2	
	11051	数理論理A	2	
	11052	数理論理B	2	
情報システム (実習を含む。)	10012	* ○ 情報・計算科学基礎	2	
	10013	* ○ 計算科学	2	
	31031	ナノ科学	2	
	31032	バイオ科学	2	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	情報通信 ネットワーク (実習を含む。)	11047	計算実験 1	2
		11077	* ○ 計算実験基盤 A	1
		11078	* ○ 計算実験基盤 B	1
	マルチメディア表現・ マルチメディア技術 (実習を含む。)	11055	* ○ 計算実験序論 1 A	1
		11056	* ○ 計算実験序論 1 B	1
		31064	計算分子科学 A	1
		31065	計算分子科学 B	1
		31066	計算物性論 A	1
		31067	計算物性論 B	1
		31030	シミュレーション科学	2
		31054	流体力学 A	1
		31055	流体力学 B	1
		31070	物理光学 A	1
		31071	物理光学 B	1
	情報と職業	31058	* ○ 計算科学特論 A	1
		31059	* ○ 計算科学特論 B	1

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の 6 つの科目区分からそれぞれ 1 単位以上、計 20 単位を修得すること。
 - 2 備考 1 の 20 単位とは別に「大学が独自に設定する科目」の 12 単位以上を修得すること。
 - 3 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 4 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

② 物質化学類

「理科」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、A 1、A 2表に示すとおり。

「工業」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、B表に示すとおり。

物質化学類A 1表 中一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004 * ○ 教職物理学	1	
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 物理学実験	2	
	化学	共通教育科目 * ○ 化学Ⅰ A	1	これら4科目より2科目選択必修
		共通教育科目 * ○ 化学Ⅰ B	1	
		共通教育科目 * ○ 化学Ⅱ A	1	
		共通教育科目 * ○ 化学Ⅱ B	1	
	20003	○ 物質化学序論A	1	
	20004	○ 物質化学序論B	1	
	12001	○ 物理化学基礎	2	
	12002	○ 有機化学基礎	2	
	12003	○ 無機化学基礎	2	
	12202	分析化学基礎	2	
	12004	有機化学I	2	これら3科目より2科目選択必修
	12101	分析化学I	2	
	12102	理論化学I	2	
	12103	生物化学I	2	
	12104	放射化学I	2	
	12105	無機化学I	2	
	12213	高分子化学I	2	
	12203	有機化学II	2	
	12111	無機化学II	2	
	12113	分析化学II	2	
	12112	理論化学II	2	
	12115	放射化学II	2	
	32205	高分子化学II	2	
	32014	合成無機化学A	1	
	32015	合成無機化学B	1	
	32016	錯体構造論A	1	
	32017	錯体構造論B	1	
	32018	構造無機化学A	1	
	32019	構造無機化学B	1	
	32024	有機合成化学A	1	A* ※A科目又はB科目群(4科目全て)のいずれかを選択必修
	32025	有機合成化学B	1	
	32026	磁気共鳴A	1	
	32027	磁気共鳴B	1	
	12301	* 物質化学実験A	4	
	12404	* 応用化学基礎実験	1	
	12406	* 応用化学実験 I	1	
	12407	* 応用化学実験 II	1	
	12408	* 応用化学実験 III	1	
	12302	物質化学実験B	4	
	12303	物質化学実験C	4	

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	生物学	90006	* ○ 教職生物学	1	
		12114	生物化学Ⅱ	2	
		12120	生物化学Ⅲ	2	
		32220	応用生物化学Ⅰ	1	
		32221	応用生物化学Ⅱ	1	
	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目	* ○ 生物学実験	2	
	地学	90007	* ○ 教職地学	1	
		32022	地球化学A	1	
		32023	地球化学B	1	
		12121	放射化学Ⅲ	2	
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目	* ○ 地学実験	2	

- 備考
- 教科に関する専門的事項の8つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

物質化学類A 2表 高一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004	* ○ 教職物理学	1	これら4科目より2科目選択必修
		共通教育科目	* ○ 化学Ⅰ A	1	
		共通教育科目	* ○ 化学Ⅰ B	1	
		共通教育科目	* ○ 化学Ⅱ A	1	
		共通教育科目	* ○ 化学Ⅱ B	1	これら3科目より2科目選択必修
	化学	20003	○ 物質化学序論A	1	
		20004	○ 物質化学序論B	1	
		12001	○ 物理化学基礎	2	
		12002	○ 有機化学基礎	2	
		12003	○ 無機化学基礎	2	
		12202	分析化学基礎	2	
		12004	○ 有機化学I	2	
		12101	分析化学I	2	
		12102	○ 理論化学I	2	
		12103	○ 生物化学I	2	
		12104	○ 放射化学I	2	
		12105	○ 無機化学I	2	
		12213	○ 高分子化学I	2	
		12203	○ 有機化学II	2	
		12111	○ 無機化学II	2	
		12113	○ 分析化学II	2	
		12112	○ 理論化学II	2	
		12115	○ 放射化学II	2	
		32205	○ 高分子化学II	2	
		32014	○ 合成無機化学A	1	
		32015	○ 合成無機化学B	1	
		32016	○ 錯体構造論A	1	
		32017	○ 錯体構造論B	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	化学	32018	構造無機化学A	1
		32019	構造無機化学B	1
		32024	有機合成化学A	1
		32025	有機合成化学B	1
		32026	磁気共鳴A	1
		32027	磁気共鳴B	1
	生物学	90006	* ○ 教職生物学	1
		12114	生物化学II	2
		12120	生物化学III	2
		32220	応用生物化学I	1
		32221	応用生物化学II	1
	地学	90007	* ○ 教職地学	1
		32022	地球化学A	1
		32023	地球化学B	1
		12121	放射化学III	2
	「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	共通教育科目	* 物理学実験	2
		共通教育科目	* 化学実験	2
		共通教育科目	* 生物学実験	2
		共通教育科目	* 地学実験	2
		20203	○ 情報処理演習	1
		12301	物質化学実験A	4
		12302	物質化学実験B	4
		12303	物質化学実験C	4
		12404	応用化学基礎実験	1
		12406	応用化学実験I	1
		12407	応用化学実験II	1
		12408	応用化学実験III	1
				これら4科目より2科目選択必修

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の5つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

物質化学類B表 高一種「工業」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	90001	* ○ 工業概論	2
		12201	* ○ 化学熱力学	2
		12211	応用物理化学I	2
		12212	無機材料化学	2
		12401	* ○ 応用化学演習I	1
		12402	* ○ 応用化学演習II	1
		12403	* ○ 応用化学演習III	1
		12405	* ○ 課題探究ゼミナールI	1
		12409	* ○ 課題探究ゼミナールII	1
		12410	* ○ 応用化学実験IV	1
		12411	* ○ 応用化学実験V	1
		12412	* ○ 応用化学実験VI	1
		12413	* ○ 課題探究ゼミナールIII	1
		12501	微分方程式及び演習	2

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	12502	ベクトル解析及び演習	2	これら3科目より2科目選択必修
	12503	フーリエ解析及び演習	2	
	12504	複素解析及び演習	2	
	12505	応用力学	2	
	12506	量子物理学	2	
	12508	化学工学量論	2	
	12509	移動現象論基礎	2	
	12510	単位操作基礎	2	
	32222	* ○ 専門英語 I	1	
	32223	* ○ 専門英語 II	1	
	32201	応用物理化学 II	1	
	32217	化学反応速度論	1	
	32202	応用分析化学	2	
	32203	有機構造解析	2	
	32204	高分子有機化学	2	
	32206	情報化学	1	
	32218	分子軌道計算法	1	
	32207	電気化学	2	
	32208	機器分析化学	2	
	32209	有機反応論	2	
	32210	有機材料化学	1	
	32219	生体高分子材料	1	
	32013	* ○ 化学文献指導	2	
	32213	* ○ 安全工学	2	
職業指導	90002	* ○ 職業指導第 1	2	
	90003	* ○ 職業指導第 2	2	

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の 2 つの科目区分からそれぞれ 1 単位以上、計 20 単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。
 - 4 免許法施行規則第 5 条第 1 項表備考第 6 号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替える場合は、備考 1 の 20 単位とは別に 27 単位の修得が必要である。
 - 5 「大学が独自に設定する科目」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で要件を充足させる場合は、備考 1 の 20 単位及び備考 4 の 27 単位とは別に 12 単位の修得が必要である。

③ 機械工学類

高一種「工業」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	90001	* ○ 工業概論	2	
	21008	* ○ 材料力学Ⅰ及び演習	2	
	21009	* ○ 振動工学Ⅰ及び演習	2	
	21010	流れ学Ⅰ及び演習	2	
	21011	熱力学Ⅰ及び演習	2	
	21012	材料工学A	1	
	21013	材料工学B	1	
	21020	基礎加工学A	1	
	21021	基礎加工学B	1	
	21022	制御工学ⅠA	1	
	21023	制御工学ⅠB	1	
	21006	信頼性工学A	1	
	21007	信頼性工学B	1	
	21014	加工学A	1	
	21015	加工学B	1	
	41001	* ○ 機械工学設計製図基礎	2	
	41005	* ○ 機械工作実習	1	
	41006	機械工学設計製図演習	2	
	41007	応用プログラミング技術	2	
	41010	数値解析A	1	
	41011	数値解析B	1	
	41012	材料力学ⅡA	1	
	41013	材料力学ⅡB	1	
	41014	電気回路A	1	
	41015	電気回路B	1	
	41016	機構運動学A	1	
	41017	機構運動学B	1	
	41018	振動工学ⅡA	1	
	41019	振動工学ⅡB	1	
	41020	機械材料学ⅡA	1	
	41021	機械材料学ⅡB	1	
	41022	制御工学ⅡA	1	
	41023	制御工学ⅡB	1	
	41024	流れ学ⅡA	1	
	41025	流れ学ⅡB	1	
	41026	機械設計学	2	
	41027	熱力学ⅡA	1	
	41028	熱力学ⅡB	1	
	41029	計測工学A	1	
	41030	計測工学B	1	
	41031	生産工学A	1	
	41032	生産工学B	1	
	41043	生産システム工学A	1	
	41044	生産システム工学B	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	41045	航空宇宙工学A	1	
	41046	航空宇宙工学B	1	
	41061	メカトロニクスA	1	
	41062	メカトロニクスB	1	
	41047	応用数理解析A	1	
	41048	応用数理解析B	1	
	41049	レーザー工学A	1	
	41050	レーザー工学B	1	
	41051	伝熱工学A	1	
	41052	伝熱工学B	1	
	41053	エネルギー変換工学A	1	
	41054	エネルギー変換工学B	1	
	41055	成形加工A	1	
	41056	成形加工B	1	
	41057	トライボロジーA	1	
	41058	トライボロジーB	1	
	41059	機械材料学ⅡA	1	
	41060	機械材料学ⅡB	1	
	41102	* ○ 技術社会と倫理	1	
	41008	数值解析及びプログラミング演習A	1	
	41009	数值解析及びプログラミング演習B	1	
	41035	機械設計工学A	1	
	41036	機械設計工学B	1	
	41037	材料設計学A	1	
	41038	材料設計学B	1	
	41039	構造解析学A	1	
	41040	構造解析学B	1	
	41041	知的生産システムA	1	
	41042	知的生産システムB	1	
	41063	伝熱学A	1	
	41064	伝熱学B	1	
	41065	人体科学A	1	
	41066	人体科学B	1	
	41067	人間工学A	1	
	41068	人間工学B	1	
	41069	生体計測A	1	
	41070	生体計測B	1	
	41071	生物工学A	1	
	41072	生物工学B	1	
	41073	物質循環工学A	1	
	41074	物質循環工学B	1	
	41075	応用伝熱学A	1	
	41076	応用伝熱学B	1	
	41077	エネルギー・環境工学A	1	
	41078	エネルギー・環境工学B	1	
	41079	工業デザインA	1	
	41080	工業デザインB	1	
	41105	創造デザイン実習	2	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
専門的事項 教科に関する事項	90002	* ○ 職業指導第1	2	
	90003	* ○ 職業指導第2	2	

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の2つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。
 - 4 免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替える場合は、備考1の20単位とは別に27単位の修得が必要である。
 - 5 「大学が独自に設定する科目」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で要件を充足させる場合は、備考1の20単位及び備考4の27単位とは別に12単位の修得が必要である。

④ フロンティア工学類

高一種「工業」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項 専門的 事項	90001	* ○ 工業概論	2	
	22004	* ○ 電気回路A	1	
	22005	* ○ 電気回路B	1	
	22007	* ○ 材料力学I及び演習	2	
	22008	* ○ プロセス工学A	1	
	22009	* ○ プロセス工学B	1	
	42042	機械工学設計製図基礎(ME)	2	
	42047	材料力学II A (ME)	1	
	42049	材料力学II B (ME)	1	
	42051	振動工学I及び演習(ME)	2	
	42053	流れ学I及び演習(ME)	2	
	42055	熱力学I及び演習(ME)	2	
	42097	基礎加工学A	1	
	42098	基礎加工学B	1	
	42099	制御工学I A (ME)	1	
	42101	制御工学I B (ME)	1	
	42103	数値解析A	1	
	42104	数値解析B	1	
	42105	メカトロニクスA	1	
	42106	メカトロニクスB	1	
	42107	電子回路概論A	1	
	42108	電子回路概論B	1	
	42109	* ○ 技術社会と倫理	1	
	42043	機械工学設計製図基礎(BH)	2	
	42052	振動工学I及び演習(BH)	2	
	42054	流れ学I及び演習(BH)	2	
	42056	熱力学I及び演習(BH)	2	
	42048	材料力学II A (BH)	1	
	42050	材料力学II B (BH)	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	42057	信頼性工学A	1	
	42058	信頼性工学B	1	
	42110	材料工学A (B H)	1	
	42111	材料工学B (B H)	1	
	42112	加工学A	1	
	42113	加工学B	1	
	42100	制御工学 I A (B H)	1	
	42102	制御工学 I B (B H)	1	
	42114	機械設計工学A	1	
	42115	機械設計工学B	1	
	42044	プロセス工学実験	1	
	42045	プロセス工学演習	1	
	42059	統計解析A	1	
	42060	統計解析B	1	
	42061	プロセス工学数学A	1	
	42062	プロセス工学数学B	1	
	42063	伝熱工学A	1	
	42064	伝熱工学B	1	
	42065	流体工学A	1	
	42066	流体工学B	1	
	42067	熱力学A	1	
	42068	熱力学B	1	
	42069	物理化学A	1	
	42070	物理化学B	1	
	42071	化学反応速度論A	1	
	42072	化学反応速度論B	1	
	42073	プロセス工学量論A	1	
	42074	プロセス工学量論B	1	
	42075	プロセス制御A	1	
	42076	プロセス制御B	1	
	42077	単位操作A	1	
	42078	単位操作B	1	
	42046	電子情報基礎実験	2	
	42080	パターン認識A	1	
	42081	パターン認識B	1	
	42082	電気回路C	1	
	42083	電気回路D	1	
	42084	電子回路 I	2	
	42085	電子回路 II	2	
	42086	電気磁気学及び演習A	1	
	42087	電気磁気学及び演習B	1	
	42088	電気磁気学及び演習C	1	
	42089	電気磁気学及び演習D	1	
	42090	論理回路A	1	
	42091	論理回路B	1	
	42092	通信工学A	1	
	42093	通信工学B	1	
	42094	システム制御基礎A	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	42095	システム制御基礎B	1	
	42096	振動工学	2	
	42116	知能ロボティクス基礎実験	1	
	42117	機械工作実習(ME)	1	
工業の関係科目	42119	機械設計演習A	1	
	42120	機械設計演習B	1	
	42121	応用プログラミング技術	2	
	42130	振動工学ⅡA(ME)	1	
	42131	振動工学ⅡB(ME)	1	
	42132	航空宇宙工学A	1	
	42133	航空宇宙工学B	1	
	42134	制御工学ⅡA(ME)	1	
	42135	制御工学ⅡB(ME)	1	
	42136	熱力学ⅡA(ME)	1	
	42137	熱力学ⅡB(ME)	1	
	42138	機械設計学	2	
	42141	計測工学A	1	
	42142	計測工学B	1	
	42145	ロボット工学A	1	
	42146	ロボット工学B	1	
	42149	流れ学ⅡA(ME)	1	
	42150	流れ学ⅡB(ME)	1	
	42153	機械学習A	1	
	42154	機械学習B	1	
	42122	バイオメカトロニクス基礎実験	1	
	42118	機械工作実習(BH)	1	
	42123	数値解析及びプログラミング演習A	1	
	42124	数値解析及びプログラミング演習B	1	
	42125	創造デザイン実習	2	
	42026	人体科学A	1	
	42027	人体科学B	1	
	42028	振動工学ⅡA(BH)	1	
	42029	振動工学ⅡB(BH)	1	
	42030	流れ学ⅡA(BH)	1	
	42031	流れ学ⅡB(BH)	1	
	42032	伝熱学A	1	
	42033	伝熱学B	1	
	42155	人間工学A	1	
	42156	人間工学B	1	
	42157	生体計測A	1	
	42158	生体計測B	1	
	42034	制御工学ⅡA(BH)	1	
	42035	制御工学ⅡB(BH)	1	
	42159	生体材料工学A	1	
	42160	生体材料工学B	1	
	42161	構造解析学A	1	
	42162	構造解析学B	1	
	42163	知的生産システムA	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	42164	知的生産システムB	1	
	42165	工業デザインA	1	
	42166	工業デザインB	1	
	42014	材料設計学A	1	
	42015	材料設計学B	1	
	42018	生物工学A	1	
	42019	生物工学B	1	
	42016	熱力学Ⅱ A (B H)	1	
	42017	熱力学Ⅱ B (B H)	1	
	42020	物質循環工学A	1	
	42021	物質循環工学B	1	
	42024	エネルギー・環境工学A	1	
	42025	エネルギー・環境工学B	1	
	42167	エネルギー変換工学A	1	
	42168	エネルギー変換工学B	1	
	42169	バイオテクノロジーA	1	
	42170	バイオテクノロジーB	1	
	42175	電気化学	2	
工業の関係科目	42126	マテリアルプロセス実験	1	
	42127	マテリアルプロセス創成	1	
	42176	無機材料	2	
	42177	プラスチック成形加工A	1	
	42178	プラスチック成形加工B	1	
	42179	反応工学A	1	
	42180	反応工学B	1	
	42181	結晶化工学A	1	
	42182	結晶化工学B	1	
	42183	微粒子工学A	1	
	42184	微粒子工学B	1	
	42185	マテリアルシミュレーションA	1	
	42186	マテリアルシミュレーションB	1	
	42171	環境安全工学A	1	
	42172	環境安全工学B	1	
	42187	分離工学A	1	
	42188	分離工学B	1	
	42189	有機化学	2	
	42190	表面科学A	1	
	42191	表面科学B	1	
	42192	ナノ粒子工学A	1	
	42193	ナノ粒子工学B	1	
	42173	高分子材料物性A	1	
	42174	高分子材料物性B	1	
	42194	プラズマ工学A	1	
	42195	プラズマ工学B	1	
	42196	金属材料A	1	
	42197	金属材料B	1	
	42128	計測制御実験	2	
	42198	電気電子計測A	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	42199	電気電子計測B	1	
	42200	システム制御A	1	
	42201	システム制御B	1	
	42202	システム制御C	1	
	42203	システム制御D	1	
	42204	デジタル制御A	1	
	42205	デジタル制御B	1	
	42206	システム最適化A	1	
	42207	システム最適化B	1	
	42208	数値シミュレーションA	1	
	42209	数値シミュレーションB	1	
	42139	信号処理A	1	
	42140	信号処理B	1	
	42210	計算機アーキテクチャA	1	
	42211	計算機アーキテクチャB	1	
	42147	画像処理A	1	
	42148	画像処理B	1	
	42129	計測プログラミング及び演習	2	
	42217	計測標準学A	1	
	42218	計測標準学B	1	
	42219	マイクロスコピーA	1	
	42220	マイクロスコピーB	1	
	42221	スペクトロスコピーA	1	
	42222	スペクトロスコピーB	1	
	42223	バイオアナリシスA	1	
	42224	バイオアナリシスB	1	
	42225	センサ工学A	1	
	42226	センサ工学B	1	
	42227	環境計測A	1	
	42228	環境計測B	1	
工業の関係科目	42001	材料工学A (ME)	1	
	42002	材料工学B (ME)	1	
	42003	機構運動学A	1	
	42004	機構運動学B	1	
	42005	伝熱工学A	1	
	42006	伝熱工学B	1	
	42007	応用数理解析A	1	
	42008	応用数理解析B	1	
	42009	レーザー工学A	1	
	42010	レーザー工学B	1	
	42011	機械材料学 I A	1	
	42012	機械材料学 I B	1	
	42022	応用伝熱学A	1	
	42023	応用伝熱学B	1	
	90002	* ○ 職業指導第1	2	
	90003	* ○ 職業指導第2	2	

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の2つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。
 - 4 免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替える場合は、備考1の20単位とは別に27単位の修得が必要である。
 - 5 「大学が独自に設定する科目」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で要件を充足させる場合は、備考1の20単位及び備考4の27単位とは別に12単位の修得が必要である。

⑤ 電子情報通信学類

高一種「工業」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	90001	* ○ 工業概論	2	
	20007	* ○ 電子情報通信工学序論	1	
	43005	* ○ 電気回路及び演習A	1	
	43006	* ○ 電気回路及び演習B	1	
	43007	* ○ 電気磁気学及び演習A	1	
	43008	* ○ 電気磁気学及び演習B	1	
	43009	* ○ 論理回路A	1	
	43010	* ○ 論理回路B	1	
	43017	計算機システムA	1	
	43018	計算機システムB	1	
	43019	数値シミュレーションA	1	
	43020	数値シミュレーションB	1	
	43021	情報通信方式A	1	
	43022	情報通信方式B	1	
	43031	デジタル通信A	1	
	43032	デジタル通信B	1	
	43027	集積回路工学A	1	
	43028	集積回路工学B	1	
	43025	信号処理A	1	
	43026	信号処理B	1	
	43029	集積回路工学C	1	
	43030	集積回路工学D	1	
	43023	電磁波工学A	1	
	43024	電磁波工学B	1	
	43033	無線通信システムA	1	
	43034	無線通信システムB	1	
	43035	音声音響工学A	1	
	43036	音声音響工学B	1	
	43037	電気電子工学実験第1	2	
	43044	電気回路及び演習C	1	
	43045	電気回路及び演習D	1	
	43046	電子回路及び演習A	1	
	43047	電子回路及び演習B	1	
	43048	電気磁気学及び演習C	1	
	43049	電気磁気学及び演習D	1	
	43015	情報理論A	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	43016	情報理論B	1	
	43050	半導体工学A	1	
	43051	半導体工学B	1	
	43054	システム制御基礎A	1	
	43055	システム制御基礎B	1	
	43038	電気電子工学実験第2	2	
	43039	電気電子工学実験第3	2	
	43056	電子回路及び演習C	1	
	43057	電子回路及び演習D	1	
	43086	熱・統計力学A	1	
	43087	熱・統計力学B	1	
	43060	電気機器学A	1	
	43061	電気機器学B	1	
	43062	量子力学A	1	
	43063	量子力学B	1	
	43064	電子デバイスA	1	
	43065	電子デバイスB	1	
	43068	システム制御A	1	
	43069	システム制御B	1	
	43074	伝送回路A	1	
	43075	伝送回路B	1	
	43058	電気エネルギー伝送工学A	1	
	43059	電気エネルギー伝送工学B	1	
	43052	電気エネルギー変換工学A	1	
	43053	電気エネルギー変換工学B	1	
	43078	パワーエレクトロニクスA	1	
	43079	パワーエレクトロニクスB	1	
	43082	電子物性A	1	
	43083	電子物性B	1	
	43084	電気電子材料A	1	
	43085	電気電子材料B	1	
	43066	電気電子計測A	1	
	43067	電気電子計測B	1	
	43072	システム制御C	1	
	43073	システム制御D	1	
	43076	光エレクトロニクスA	1	
	43077	光エレクトロニクスB	1	
	43080	高電圧プラズマ工学A	1	
	43081	高電圧プラズマ工学B	1	
	43040	情報通信工学実験第1	2	
	43091	情報基礎A	1	
	43092	情報基礎B	1	
	43093	形式言語論とオートマトンA	1	
	43094	形式言語論とオートマトンB	1	
	43095	電気・電子回路A	1	
	43096	電気・電子回路B	1	
	43041	情報通信工学実験第2	2	
	43042	情報通信工学実験第3	2	
	43109	* ○ 先端情報通信技術論A	1	
	43110	* ○ 先端情報通信技術論B	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	43099	コンパイラ A	1	
	43100	コンパイラ B	1	
	43103	オブジェクト指向プログラミングA	1	
	43104	オブジェクト指向プログラミングB	1	
	43105	システム最適化A	1	
	43106	システム最適化B	1	
	43113	機械学習A	1	
	43114	機械学習B	1	
	43115	分散システムA	1	
	43116	分散システムB	1	
	43117	データベース論A	1	
	43118	データベース論B	1	
	43119	画像情報処理A	1	
	43120	画像情報処理B	1	
職業指導	43121	情報解析の数理A	1	
	43122	情報解析の数理B	1	
職業指導	90002	* ○ 職業指導第1	2	
	90003	* ○ 職業指導第2	2	

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の2つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。
 - 4 免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替える場合は、備考1の20単位とは別に27単位の修得が必要である。
 - 5 「大学が独自に設定する科目」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で要件を充足させる場合は、備考1の20単位及び備考4の27単位とは別に12単位の修得が必要である。

⑥ 地球社会基盤学類

「理科」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、A 1、A 2表に示すとおり。

「工業」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、B表に示すとおり。

地球社会基盤学類 A 1 表 中一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004 * ○ 教職物理学	1	
		44015 結晶学A	1	
		44016 結晶学B	1	
		44009 地球惑星物理学A	1	
		44010 地球惑星物理学B	1	
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 物理学実験	2	
	化学	90005 * ○ 教職化学	1	
		44013 環境地球化学A	1	
		44014 環境地球化学B	1	
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 化学実験	2	
	生物学	90006 * ○ 教職生物学	1	
		44003 層位・古生物学A	1	
		44004 層位・古生物学B	1	
	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 生物学実験	2	
	地学	24001 * ○ 基礎地質学A	1	
		24002 * ○ 基礎地質学B	1	
		24008 * ○ 基礎地球惑星物理学A	1	
		24009 * ○ 基礎地球惑星物理学B	1	
		24010 * ○ 基礎地球惑星物質学A	1	
		24011 * ○ 基礎地球惑星物質学B	1	
		24012 * ○ 基礎岩石学A	1	
		24013 * ○ 基礎岩石学B	1	
		24014 * ○ 基礎環境変動学A	1	
		24015 * ○ 基礎環境変動学B	1	
		44001 * ○ 地球学野外調査法A	1	
		44002 * ○ 地球学野外調査法B	1	
		44005 鉱物学A	1	
		44006 鉱物学B	1	
		44007 岩石学A	1	
		44008 岩石学B	1	
		44011 地球環境学A	1	
		44012 地球環境学B	1	
		44017 岩石発達史A	1	
		44018 岩石発達史B	1	
		44019 同位体地球学A	1	
		44020 同位体地球学B	1	
		44021 数理地球惑星科学A	1	
		44022 数理地球惑星科学B	1	
		44023 鉱物学特論A	1	
		44024 鉱物学特論B	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	地学	44025 生命環境進化学A	1	
		44026 生命環境進化学B	1	
		44027 * ○ 地球学巡検1	1	
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	24016 * ○ 鉱物・結晶学演習A	1	
		24017 * ○ 鉱物・結晶学演習B	1	
		24018 * ○ 岩石学実験A	1	
		24019 * ○ 岩石学実験B	1	
		24020 * ○ 古生物学実験A	1	
		24021 * ○ 古生物学実験B	1	
		44028 地球物質分析実験A	1	
		44029 地球物質分析実験B	1	
		44030 地球化学実験A	1	
		44031 地球化学実験B	1	
		44032 地球物理学実験A	1	
		44033 地球物理学実験B	1	
		44034 試料解析実験A	1	
		44035 試料解析実験B	1	

- 備考 1 教科に関する専門的事項の8つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

地球社会基盤学類A 2表 高一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004 * ○ 教職物理学	1	
		44015 結晶学A	1	
		44016 結晶学B	1	
		44009 地球惑星物理学A	1	
		44010 地球惑星物理学B	1	
	化学	90005 * ○ 教職化学	1	
		44013 環境地球化学A	1	
		44014 環境地球化学B	1	
	生物学	90006 * ○ 教職生物学	1	
		44003 層位・古生物学A	1	
		44004 層位・古生物学B	1	
	地学	24001 * ○ 基礎地質学A	1	
		24002 * ○ 基礎地質学B	1	
		24008 * ○ 基礎地球惑星物理学A	1	
		24009 * ○ 基礎地球惑星物理学B	1	
		24010 * ○ 基礎地球惑星物質学A	1	
		24011 * ○ 基礎地球惑星物質学B	1	
		24012 * ○ 基礎岩石学A	1	
		24013 * ○ 基礎岩石学B	1	
		24014 * ○ 基礎環境変動学A	1	
		24015 * ○ 基礎環境変動学B	1	
		44001 * ○ 地球学野外調査法A	1	
		44002 * ○ 地球学野外調査法B	1	
		44005 鉱物学A	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	地学	44006	鉱物学B	1
		44007	岩石学A	1
		44008	岩石学B	1
		44011	地球環境学A	1
		44012	地球環境学B	1
		44017	岩石発達史A	1
		44018	岩石発達史B	1
		44019	同位体地球学A	1
		44020	同位体地球学B	1
		44021	数理地球惑星科学A	1
		44022	数理地球惑星科学B	1
		44023	鉱物学特論A	1
		44024	鉱物学特論B	1
		44025	生命環境進化学A	1
		44026	生命環境進化学B	1
		44027	* ○ 地球学巡検1	1
	物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）	共通教育科目	* 物理学実験	2
		共通教育科目	* 化学実験	2
		共通教育科目	* 生物学実験	2
		24016	* ○ 鉱物・結晶学演習A	1
		24017	* ○ 鉱物・結晶学演習B	1
		24018	* ○ 岩石学実験A	1
		24019	* ○ 岩石学実験B	1
		24020	* ○ 古生物学実験A	1
		24021	* ○ 古生物学実験B	1

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の5つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

これら3科目より
1科目選択必修

地球社会基盤学類B表 高一種「工業」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	90001	* ○ 工業概論	2	
	24003	* ○ 測量学及び実習第1	2	
	24024	○ 測量学及び実習第2	4	
	24028	○ 構造力学A	1	
	24029	○ 構造力学B	1	
	24026	○ 流体力学A	1	
	24027	○ 流体力学B	1	
	24030	* ○ 環境基礎工学A	1	
	24031	* ○ 環境基礎工学B	1	
	24032	○ 環境反応工学A	1	
	24033	○ 環境反応工学B	1	
	24034	○ 計画数理	1	
	24035	* ○ 施工・維持管理計画基礎	1	
	24036	○ 計画プロセス	1	
	24037	* ○ 地域計画基礎	1	
	24038	○ 応用物理学	1	
	24039	建築学概論A	1	
	24040	建築学概論B	1	
	44064	* ○ 社会基盤工学実験	2	
	44065	* ○ 水理学基礎	2	
	44066	管水路水理学A	1	
	44067	開水路水理学A	1	
	44068	○ 構造力学C	1	
	44069	○ 構造力学D	1	
	44070	○ 建設材料学A	1	
	44071	○ 建設材料学B	1	
	44072	○ 土質力学及び演習A	2	
	44073	○ 土質力学及び演習B	2	
	44074	○ 応用振動学A	1	
	44075	○ 応用振動学B	1	
	44076	水環境工学A	1	
	44077	水環境工学B	1	
	44080	都市計画A	1	
	44081	都市計画B	1	
	44082	交通計画	1	
	44083	道路政策論	1	
	44079	熱力学基礎	1	
	44078	環境システム工学	1	
	44084	建築計画A	1	
	44085	建築計画B	1	
	44095	管水路水理学B	1	
	44096	開水路水理学B	1	
	44097	海岸工学A	1	
	44098	河川工学A	1	
	44099	構造解析学A	1	
	44100	構造解析学B	1	
	44101	鉄筋コンクリート工学A	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	44102	鉄筋コンクリート工学B	1	
	44103	地盤工学A	1	
	44104	地盤工学B	1	
	44105	土木建設防災マネジメントA	1	
	44106	土木建設防災マネジメントB	1	
	44107	上下水道学A	1	
	44108	上下水道学B	1	
	44109	大気環境工学A	1	
	44110	大気環境工学B	1	
	44111	確率論基礎	1	
	44112	実験・調査分析法	1	
	44113	景観デザイン学A	1	
	44114	景観デザイン学B	1	
	24041	建築設計演習A	1	
	44086	建築設計演習B	1	
	44087	建築設計演習C	1	
	44128	建築設計演習D	1	
	44132	河川工学B	1	
	44133	海岸工学B	1	
	44134	鋼構造学A	1	
	44135	鋼構造学B	1	
	44136	プレストレストコンクリート工学	1	
	44137	コンクリート構造診断学	1	
	44138	地盤解析学A	1	
	44139	地盤解析学B	1	
	44140	廃棄物工学	1	
	44141	ミクロ経済学基礎	1	
	44142	都市経済学	1	
	44129	建築設計演習E	1	
	44145	建築設計演習F	1	
職業指導	90002	* ○ 職業指導第1	2	
	90003	* ○ 職業指導第2	2	

- 備考
- 1 教科に関する専門的事項の2つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 - 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 - 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。
 - 4 免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替える場合は、備考1の20単位とは別に27単位の修得が必要である。
 - 5 「大学が独自に設定する科目」の単位の全部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で要件を充足させる場合は、備考1の20単位及び備考4の27単位とは別に12単位の修得が必要である。

⑦ 生命理工学類

「理科」の免許状取得にかかる教科に関する専門的事項の単位の修得方法は、A 1， A 2表に示すとおり。

生命理工学類A 1表 中一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004 * ○ 教職物理学	1	
		11016 熱統計力学序論	2	
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 物理学実験	2	
	化学	90005 * ○ 教職化学	1	
		25002 * ○ 生化学A	1	
		45001 生化学C	1	
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目 * ○ 化学実験	2	
	生物学	25026 * ○ 生物多様性と進化B	1	
		25005 * ○ 遺伝子と情報A	1	
		25030 * ○ 遺伝子と情報B	1	
		25006 * ○ 遺伝学A	1	
		25031 * ○ 遺伝学B	1	
		25007 * ○ 基礎生態学A	1	
		25035 * ○ 基礎生態学B	1	
		25011 * ○ 発生生物学A	1	
		25037 * ○ 発生生物学B	1	
		25003 生理学1 A	1	
		25028 生理学1 B	1	
		25010 保全生物学A	1	
		25036 保全生物学B	1	
		45005 系統分類学A	1	
		25027 * ○ 生化学B	1	
		45002 生化学D	1	
		45003 分子生物学A	1	
		45004 分子生物学B	1	
		45009 生態学A	1	
		45010 生態学B	1	
		45014 発生生物学C	1	
		25008 海洋生物学A	1	
		45011 海洋生物学B	1	
		45012 海洋生物学C	1	
		45015 資源生物学B	1	
		25014 生物学実習1	1	
		45022 生物学実習3	1	
		45024 生物学実習5	1	
		45025 生物学実習6	1	
		45026 生物学実習7	1	

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	25040	* 生態学実験	1	これらの6科目より4科目選択必修
		25038	* 組織形態学実験	1	
		25039	* 生化学実験	1	
		45021	* 発生学実験	1	
		45017	* 遺伝学実験	1	
		45020	* 系統分類学実験	1	
	地学	90007	* ○ 教職地学	1	
		24001	基礎地質学A	1	
		24002	基礎地質学B	1	
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	共通教育科目	* ○ 地学実験	2	

- 備考 1 教科に関する専門的事項の8つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 2 *印の科目は、一般的な包括的な内容を含む授業である。
 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

生命理工学類A 2表 高一種「理科」の教科に関する専門的事項の修得方法

科目区分		科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	物理学	90004	* ○ 教職物理学	1	
		11016	熱統計力学序論	2	
	化学	90005	* ○ 教職化学	1	
		25002	* ○ 生化学A	1	
		45001	生化学C	1	
	生物学	25026	* ○ 生物多様性と進化B	1	
		25005	* ○ 遺伝子と情報A	1	
		25030	* ○ 遺伝子と情報B	1	
		25006	* ○ 遺伝学A	1	
		25031	* ○ 遺伝学B	1	
		25007	* ○ 基礎生態学A	1	
		25035	* ○ 基礎生態学B	1	
		25011	* ○ 発生生物学A	1	
		25037	* ○ 発生生物学B	1	
		25003	生理学1 A	1	
		25028	生理学1 B	1	
		25010	保全生物学A	1	
		25036	保全生物学B	1	
		45005	系統分類学A	1	
		25027	* ○ 生化学B	1	
		45002	生化学D	1	
		45003	分子生物学A	1	
		45004	分子生物学B	1	
		45009	生態学A	1	
		45010	生態学B	1	
		45014	発生生物学C	1	
		25008	海洋生物学A	1	
		45011	海洋生物学B	1	

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	備考
教科に関する専門的事項	生物学	45012	海洋生物学C	1
		45015	資源生物学B	1
		25014	生物学実習1	1
		45022	生物学実習3	1
		45024	生物学実習5	1
		45025	生物学実習6	1
		45026	生物学実習7	1
	地学	90007	* ○ 教職地学	1
		24001	基礎地質学A	1
		24002	基礎地質学B	1
	物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）	共通教育科目	* 物理学実験	2
		共通教育科目	* 化学実験	2
		共通教育科目	* 地学実験	2
		25040	* 生態学実験	1
		25038	* 組織形態学実験	1
		25039	* 生化学実験	1
		45021	* 発生学実験	1
		45017	* 遺伝学実験	1
		45020	* 系統分類学実験	1

- 備考 1 教科に関する専門的事項の5つの科目区分からそれぞれ1単位以上、計20単位を修得すること。
 2 *印の科目は、一般的包括的な内容を含む授業である。
 3 ○印の科目は、教科に関する専門的事項における必修科目である。卒業要件においての必修ではない科目があるので取得する場合は注意すること。

A※
 B※
 ※A科目群より1科目2単位又はB科目群より4科目4単位を選択必修

(3) 各教科の指導法及び教育の基礎的理解に関する科目等の修得方法

科目区分		科目番号	授業科目	単位数	学年	校種		備考
						中一種	高一種	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	90411	数学科教育法A	2	2	必修	一	免許科目ごとに中一種は8単位、高一種は4単位を修得すること。
		90412	数学科教育法B	2	3	必修	一	
		90413	数学科教育法C	2	3	必修	必修	
		90414	数学科教育法D	2	3	必修	必修	
		90425	中等理科教育法A	2	2	必修	一	
		90426	中等理科教育法B	2	2	必修	一	
		90423	理科教育法C	2	3	必修	必修	
		90424	理科教育法D	2	3	必修	必修	
		90431	情報科教育法A	2	3	一	必修	
		90432	情報科教育法B	2	3	一	必修	
		90441	工業科教育法A	2	2	一	必修	
		90442	工業科教育法B	2	3	一	必修	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	91020	教育の理念と歴史A	1	2	必修	必修	
		91021	教育の理念と歴史B	1	2	必修	必修	
		91001	教育哲学	2	2	選択	選択	
		91002	教育史	2	2	選択	選択	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	90101	教師論	2	1	必修	必修	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	90203	教育の制度と経営	2	2	必修	必修	
		91003	教育法制度論	2	2	選択	選択	
		91022	教育社会学A	1	2	選択	選択	
		91023	教育社会学B	1	3	選択	選択	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	91024	発達と学習の心理A	1	2	必修	必修	
		91025	発達と学習の心理B	1	2	必修	必修	
		91006	発達心理学	2	2	選択	選択	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	91007	特別支援教育概論	1	3	必修	必修	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	91008	教育課程論	1	3	必修	必修	
道徳、生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目等	道徳の理論及び指導法	90303	道徳教育論	2	3	必修	一	
	総合的な学習の時間の指導法	91009	総合的な学習の時間教育論	1	3	必修	必修	
	特別活動の指導法	91010	特別活動論	1	3	必修	必修	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	91011	教育方法学	2	2	必修	必修	
		91012	教授学	2	2	選択	選択	
		91013	学習指導論	2	3	選択	選択	
	生徒指導の理論及び方法	90503	生徒の生活と進路の指導論	2	3	必修	必修	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	91014	教育相談（教育・学校心理学）	2	2	必修	必修	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	91015	生活指導論	2	2	選択	選択	
		91016	学校心理学（心理学的支援法）	2	3	選択	選択	
	教育実習	91017	教育実習C（中・高）	4	4	必修	選択 必修	高一種は、2単位以上選択必修
		91018	教育実習D（高）	2	4	一	選択 必修	
		91019	教育実習事前事後指導C（中・高）	1	4	必修	必修	
教育実践に関する科目	教職実践演習	90801	教職実践演習C（中・高）	2	4	必修	必修	

- 備考 1 本表の授業科目の単位は、課題研究・卒業研究・卒業プロジェクト着手及び卒業に必要な単位数には算入できない。
- 2 「数学科教育法A」、「数学科教育法B」は、中学校の数学免許の修得単位数にのみ含めることができる。高校の免許取得に必要な修得単位数には算入できない。
- 3 「中等理科教育法A」、「中等理科教育法B」は、中学校の理科免許の修得単位数にのみ含めることができる。高校の免許取得に必要な修得単位数には算入できない。
- 4 原則として「教育の理念と歴史A」・「教育の理念と歴史B」・「教師論」・「発達と学習の心理A」・「発達と学習の心理B」のうち、2科目4単位以上を修得した者のみ、3年生用に開講された「教育の基礎的理解に関する科目等」を履修できる。
- 5 「道徳教育論」は、中学校の免許の修得単位数にのみ含めることができる。高校の免許取得に必要な修得単位数には算入できない。
- 6 教育実習は、原則として「教育の理念と歴史A」・「教育の理念と歴史B」・「教師論」・「教育の制度と経営」・「発達と学習の心理A」・「発達と学習の心理B」・「教育課程論」・「教育方法学」の単位、並びに免許科目ごとに教科教育法を「中一種」では8単位以上、「高一種」では4単位以上修得した者でなければ履修できない。
- 7 教育実習について、「中一種」及び「高一種」を希望する者は、「教育実習C（中・高）」4単位を修得することで充足できる。
- 8 「教職実践演習C」は、教育実習の単位を修得した者、もしくは教育実習を履修中の者のみ履修できる。
- 9 「高一種（工業）」については、免許法施行規則第5条第1項表備考第6号により、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位の全部又は一部を「教科に関する専門的事項」の修得した単位で替えることができる。

(4) 大学が独自に設定する科目の修得方法

「大学が独自に設定する科目」は、中一種免4単位以上、高一種免12単位以上の修得が必要ですが、「大学が独自に設定する科目」の単位は、(2)に示す各学類の「教科に関する専門的事項」及び(3)に示す「教育の基礎的理解に関する科目等」の最低修得単位数を超えて修得した単位で充当することとなります。

(5) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の修得方法

免許の校種・教科に関わらず、また編入学生で共通教育科目を一括認定された場合であっても、次表に示すとおり修得する必要があります。

教育職員免許法施行規則に定める科目及び単位数		左記に対応して開設されている 共通教育科目及び単位数		備 考
科 目	単位数	授業科目	単位数	
日本国憲法	2	日本国憲法概説	2	必修
体 育	2	エクササイズ&スポーツ 実技	1	エクササイズ&スポーツ実技から1単位以上を含む2単位以上選択必修。 なお、エクササイズ&スポーツ実技0.5単位の科目を2科目以上履修し、1単位以上修得したとみなすことも可。
		スポーツ科学／メンタルトレーニング I	1	
		スポーツ科学／メンタルトレーニング II	1	
		スポーツ科学／スポーツの歴史（日本）	1	
		スポーツ科学／スポーツの歴史（西洋）	1	
		スポーツ科学／身体運動心理学 I	1	
		スポーツ科学／身体運動心理学 II	1	
		スポーツ科学／健康教育入門 I	1	
		スポーツ科学／健康教育入門 II	1	
		スポーツ科学／スポーツ健康科学入門 I	1	
		スポーツ科学／スポーツ健康科学入門 II	1	
		スポーツ科学／スポーツ生理学入門 I	1	
		スポーツ科学／スポーツ生理学入門 II	1	
		スポーツ科学／身体運動の神経制御 I	1	
		スポーツ科学／身体運動の神経制御 II	1	
外国語 コミュニケーション	2	TOEIC準備 I	1	A群 次のいずれかの組み合わせで履修する。 ・ A群から1単位+ B群から1単位以上2単位以上選択必修 ・ B群から2単位以上選択必修 B群
		TOEIC準備 II	1	
		TOEIC準備 III	1	
		TOEIC準備 IV	1	
		English for Academic Purposes(EAP) I	1	
		English for Academic Purposes(EAP) II	1	
		English for Academic Purposes(EAP) III	1	
		English for Academic Purposes(EAP) IV	1	
		ドイツ語 A 1 – 1	1	
		ドイツ語 A 1 – 2	1	
		ドイツ語 A 2 – 1	1	
		ドイツ語 A 2 – 2	1	
		ドイツ語 A 3 – 1	1	
		ドイツ語 A 3 – 2	1	
		ドイツ語 A 4 – 1	1	
		ドイツ語 A 4 – 2	1	
		ドイツ語 B – 1	1	
		ドイツ語 B – 2	1	
		ドイツ語 C – 1	1	
		ドイツ語 C – 2	1	
		フランス語 A 1 – 1	1	
		フランス語 A 1 – 2	1	
		フランス語 A 2 – 1	1	
		フランス語 A 2 – 2	1	
		フランス語 A 3 – 1	1	
		フランス語 A 3 – 2	1	
		フランス語 A 4 – 1	1	
		フランス語 A 4 – 2	1	
		フランス語 B – 1	1	
		フランス語 B – 2	1	
		フランス語 C – 1	1	
		フランス語 C – 2	1	
		ロシア語 A 1 – 1	1	
		ロシア語 A 1 – 2	1	
		ロシア語 A 2 – 1	1	
		ロシア語 A 2 – 2	1	

外国語 コミュニケーション		ロシア語 A 3 - 1	1	B群
		ロシア語 A 3 - 2	1	
		ロシア語 A 4 - 1	1	
		ロシア語 A 4 - 2	1	
		ロシア語 B - 1	1	
		ロシア語 B - 2	1	
		ロシア語 C - 1	1	
		ロシア語 C - 2	1	
		中国語 A 1 - 1	1	
		中国語 A 1 - 2	1	
		中国語 A 2 - 1	1	
		中国語 A 2 - 2	1	
		中国語 A 3 - 1	1	
		中国語 A 3 - 2	1	
		中国語 A 4 - 1	1	
		中国語 A 4 - 2	1	
		中国語 B - 1	1	
		中国語 B - 2	1	
		中国語 C - 1	1	
		中国語 C - 2	1	
		朝鮮語 A 1 - 1	1	
		朝鮮語 A 1 - 2	1	
		朝鮮語 A 2 - 1	1	
		朝鮮語 A 2 - 2	1	
		朝鮮語 A 3 - 1	1	
		朝鮮語 A 3 - 2	1	
		朝鮮語 A 4 - 1	1	
		朝鮮語 A 4 - 2	1	
		朝鮮語 B - 1	1	
		朝鮮語 B - 2	1	
		朝鮮語 C - 1	1	
		朝鮮語 C - 2	1	
情報機器の操作	2	データサイエンス基礎	1	必修
		情報の科学	1	

(6) 教育実習

教育実習は、基本的には各自の出身中学校・高等学校において受講することになっています。出身中学校・高等学校での受け入れが認められなかった場合は、人間社会学域学校教育学類附属高等学校での実習となります。

実習校への配属は、各自の希望、実習期日、履修資格などをふまえて決定されますが、対外的な手続きが多いので、関係書類の提出期日、掲示等には十分注意してください。

なお、実習校から謝金を求められた場合は、個人負担となります。

(7) 介護等体験

小・中学校の教員免許取得希望者は、特別支援学校及び社会福祉施設などにおいて、7日間、介護等体験実習を行い、学校又は施設が発行した「証明書」が必要です。

この実習の実施時期は、2年生以上が対象で、実習先は「石川県教育委員会」及び「社会福祉法人石川県社会福祉協議会」が取扱う機関で受講することが定められています。実施に関する詳細な事項や受講時期については、別途掲示等により通知しますので、十分注意してください。

なお、この体験に関する経費は、個人負担となります。

15. 各種資格

(1) 教育職員免許状

理工学域では、教育職員免許状（中学校教諭・高等学校教諭）の取得が可能です。

表1 取得可能な教育職員免許状一覧

教育職員免許状の種類		数物科学類	物質化学類		機械工学類	フロンティア工学類	電子情報通信学類	地球社会基盤学類		生命理工学類	
			化学コース	応用化学コース				地球惑星科学コース	土木防災都市コース	環境都市コース	海洋生物資源コース
中学校教諭 一種	数学	○									
	理科	○	○	○				○			○
高等学校教諭 一種	数学	○									
	理科	○	○	○				○			○
	情報	○									
	工業			○	○	○	○		○		

教育職員免許状取得者が取得できる資格

教育職員免許状の取得が必要要件になっている資格として、次のものがあります。

- ・学校図書館司書教諭
- ・社会教育主事

これらの資格は、在学中に、教育職員免許状取得に必要な単位をそろえるとともに、資格に必要な授業の単位を修得しなければなりません。資格に必要な授業は、先端科学・社会共創推進機構などで開講されています。修得の方法の詳細は、入学後に「キャリア形成科目群」のひとつとして別途お知らせします。

(2) 卒業時に取得できる資格

大学卒業時に取得できる資格にはさまざまなものがあります。これを整理すると、(1) 開講されている所定の授業科目を修得することによって取得できる資格と、(2) その学類・コースを卒業したということだけで取得できる資格（卒業自体が資格に必要な専門的知識を得たものと見なされます）があります。(1) の場合は、その取得方法の詳細を、入学後に「キャリア形成科目群」として、別途お知らせします。

また、別の整理の仕方をすると、(A) 資格それ自体が得られる場合と、(B) 資格を得るための試験の受験資格あるいは受験科目の一部免除が得られる場合があります。

表2 資格と学類・コースとの関係一覧

資格の分類・名称 [認定機関]		学類・コース	備考	
(1) 所定の科目を修得するに取得できる資格	(A) 資格自体が得られる	電気主任技術者 [経済産業省]	電子情報通信学類 電気電子コース	資格自体は、卒業後、一定期間の実務経験(最長5年)を経て申請し、取得になります。
	(B) 受験資格もしくは一部試験が得られる	甲種危険物取扱者 [各都道府県]	フロンティア工学類 生命理工学類 バイオ工学コース	試験実施機関：消防試験研究センター 化学に関する科目を15単位以上修得した者は在学中でも受験資格があります。
		無線従事者 (第一級陸上無線技術士) [総務省]	電子情報通信学類	卒業後3年以内に限り試験科目の一部が免除されます。
		電気通信主任技術者 (伝送交換主任技術者) [総務省]		試験科目の一部が免除されます。なお、卒業前であっても、所定の科目を取得した時点で免除になります。
		2級建築士受験資格 [各都道府県] * 1	地球社会基盤学類 土木防災コース 都市環境コース	
		1級建築士受験資格 [国土交通省] * 1		卒業直後から実務経験を経なくても受験可能ですが、免許登録には卒業後通算2年以上の建築業務に関する実務が必要です。
(2) 当該学類・コースの卒業によって得られる資格	(A) 資格自体が得られる	毒物劇物取扱責任者 [厚生労働省]	物質化学類	
		技術士補 [(社)日本技術士会] * 1	地球社会基盤学類 土木防災コース 都市環境コース	
		測量士補 [国土地理院]		卒業後1年以上の実務を経て登録すれば、測量士になります。
	(B) 受験資格もしくは一部試験が得られる	甲種危険物取扱者 [各都道府県]	物質化学類	試験実施機関：消防試験研究センター 化学に関する科目を15単位以上修得した者は在学中でも受験資格があります。
		基礎施工士受験資格 [(一社)日本基礎建設協会, (一社)コンクリートパイル建設技術協会]	地球社会基盤学類 土木防災コース 都市環境コース	卒業後1.5年以上の実務が必要です。
		コンクリート技師受験資格 [公益社団法人日本コンクリート工学会]		卒業後2年以上の実務が必要です。
		2級土木施工管理技士受験資格 [国土交通省]		卒業後1年以上の実務が必要です。
		1級土木施工管理技士受験資格 [国土交通省]		卒業後3年以上の実務が必要です。
		技術士 [(社)日本技術士会] * 1		次ページ「JABEE（日本技術者教育認定機構）認定プログラム修了証」の項を参照して下さい。
		安全管理者 [厚生労働省]	理工学域	厚生労働大臣の定める研修を修了し、卒業後2年以上の実務が必要です。

* 1 認定は一定期間毎に継続のための審査があり、認定が継続されないと取り消されることもあります。

JABEE（日本技術者教育認定機構）認定プログラム修了証

地球社会基盤学類土木防災コース及び環境都市コースの教育プログラムは、2020年4月現在、日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education）からその教育内容及び体制が国際的な基準を満たしていることを証明するJABEE認定を受けています。

JABEE認定を受けた学類・コースを卒業すると、同時にJABEE認定プログラム修了証が交付されます。この修了証は資格そのものではありませんが、資格に準じるもので、国際的な技術者としての能力があることを証明し、特に海外で働くときに有効です。また、技術士の資格を得る上での第一歩である技術士第一次試験が免除され、卒業と同時に「修習技術者」となり、登録をすれば「技術士補」の資格が得られます。さらに4年間、技術士を補助する業務に従事すると、技術士第二次試験の受験資格が得られ、合格して登録すると「技術士」の資格が得られます。なお、大学院自然科学研究科の博士前期課程修了者及び博士後期課程在学者（又は在学していた者）は、大学院での研究経験の期間を、2年を限度として業務経験の期間から減じることができます。

(3) 学類の学習が受験に結びつく資格

大学卒業に関係なく誰でも受験できる資格のなかには、専門科目の授業がその資格取得試験に役立つものがあります。

表3 学類の学習が受験に役立つ主な資格一覧

学類	資格
物質化学類	第1種、第2種放射線取扱主任者〔文部科学省〕
	公害防止管理者〔経済産業省〕
電子情報通信学類	情報処理技術者〔経済産業省〕

16. 金沢大学大学院自然科学研究科（博士前期課程）について

学士課程の教育よりさらに高度の教育・研究を希望する者に対しては、数物科学専攻、物質化学専攻、機械科学専攻、電子情報科学専攻、環境デザイン学専攻及び自然システム学専攻の各専攻から成る、大学院自然科学研究科（博士前期課程）が設置されています。博士前期課程の所定の単位を修得し、学位論文の審査に合格すると、修士の学位が授与されます。

詳細は、「金沢大学大学院自然科学研究科（博士前期課程）学生募集要項」等を参照するか、理工系事務部学生課へ問い合わせてください。

学 生 生 活

1. 学生活に関する相談

学生生活をスムーズに送る応援をする役割として、学生1人1人にアドバイス教員がついています。勉学、進路、就職、健康問題、その他のことで困ったことや悩み事があれば、所属学類のアドバイス教員に何でも気軽に相談してください。相談の内容について秘密が保持されるように配慮されています。

また、自然科学本館には、保健管理センター南分室があり、看護師が常駐しています。悩み事の相談やカウンセリングの申し込みも受け付けていますので気軽に利用してください。

なお、理工学域では、「理工系学生相談窓口」専用ダイヤルを設けています。ひとりで悩んだりせずにまずは相談してください。

理工系学生相談窓口

電話：076-234-6800（専用ダイヤル）

Eメール：soudan@se.kanazawa-u.ac.jp

2. 安全管理

実験・実習中の安全管理

理工系大学の教育研究においては、実験実習はその重要な要素となっていることは周知のとおりですが、本学域においても、科学技術の最先端分野の研究が数多く行われており、そこでは取り扱いに注意を要する薬品、高電圧、高圧ガスなどを使用する高度な実験装置が日常的に使用されています。これらの取り扱いにおいては、わずかな注意や知識があれば防止できた事故が、それらの欠如のために大きな災害となることがあります。

については、実験実習中の事故防止には、細心の注意を払ってください。

3. 学生への連絡

大学が学生に対して行う連絡等（公示、呼び出し、授業時間割、履修上の指示、休講、補講、奨学金、授業料免除関係、就職関係の連絡等）は、掲示及びアカンサスポートの「お知らせ」やメッセージを通じて行います。

掲示やアカンサスポートを見なかったために不利益なことがあっても、救済できませんので必ず確認してください。

掲示板は、自然科学本館及び5号館に設置しています。2年前期までは、理工学域に関して周知すべき事項（履修関係も含む）があれば、総合教育講義棟にも掲示しますので見落とさないようにしてください。

アカンサスポートによる連絡は、以下の手順で確認できます。

アカンサスポート ⇒ 『お知らせ』 もしくは 『メッセージ』

指定したメールアドレスへ転送する設定をしておくと、メッセージやお知らせなどを受信することができます。あらかじめ設定しておくことを推奨します。

アカンサスポート ⇒ 『設定』 ⇒ 『転送用・緊急用メールアドレス設定』

また、時間割等は理工系事務部学生課Webサイトにも掲載されていますので、参考にしてください。

URL：<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/gakusei/index.html>

4. 住所等連絡票

入学時に提出した住所等連絡票の本人の氏名や現住所、電話番号、家族連絡先等に変更があれば、直ちにアカンサスポートの学籍情報を修正してください。

URL：<https://acanthus.cis.kanazawa-u.ac.jp/Portal/>

また、現住所の変更の場合は同時に、郵便局、銀行等にも必ず届けてください。

なお、郵便物の宛先や連絡先を大学の住所にしないでください。本人への連絡がつかず、郵便物等を差出人に戻す場合があります。

5. 通 学

通学は、原則として公共交通機関を利用して下さい。

バイク、自転車等で通学する者は、事故が多発しているので通学の際十分に注意してください。角間キャンパスではバイク、自転車等は、指定された場所に置いてください。

違反者には「駐車禁止」の貼り紙により警告するとともに、警告ポールの設置又は違反車両の強制撤去を行います。

6. 自動車等の駐車

自動車による通学は、2年前期までは原則として認めません。2年後期以降においても駐車可能台数に限りがありますので、居住している場所により認めないことがあります。ただし、住居が遠距離で公共交通機関がない等、特殊な事情がある者に限り、駐車許可証を交付することがあります。

駐車許可車は、決められた学生駐車場を利用するとともに、駐車許可証をフロントガラス内側の見やすい場所に置いてください。

なお、駐車許可証の申請時期、条件等は次のとおりです。

① 申請時期

4月上旬及び10月上旬

② 申請条件

掲示板及びアカンサスポートのメッセージ、理工系事務部学生課Webサイトにより周知します。

URL : <http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/gakusei/parking/index.html>

③ その他

臨時に自動車で通学する事情が生じた場合は、事前に各学類の学生委員に願い出て、臨時駐車許可証の交付を受けてください。

駐車許可証（臨時駐車許可証を含む）を提示していない車両及び指定駐車場以外の場所に駐車している車両に対しては、警告ポールを取り付けます。

警告ポールは所定の手続きを経るまで最低一週間は解錠しません。

また、「悪質な駐車違反」（繰り返しの違反、警告ポールの破損、駐車許可証の偽造等）は懲戒処分の対象となります。

7. 事故などの報告

実験、課外活動中の事故や、学内外を問わず万一交通事故等の事故又は事件に遭ったときは、必ず理工系事務部学生課に速やかに詳細を届けてください。

8. 各種諸証明書の申し込み

証明書（在学証明書・学割・在寮証明書・卒業（修了）見込証明書・成績証明書・健康診断証明書）交付には自然科学本館、5号館及び大学会館等に設置の証明書自動発行機を利用してください。

なお、JR通学証明書は証明書自動発行機でJR通学証明書交付願を出力し、必要事項を記入の上、2年前期までは基幹教育学務係、2年後期以降は理工系事務部学生課へ申請してください。

9. その他の事項

下記の事項については、「金沢大学学生便覧」を参照してください

- | | |
|-----------------|---------------|
| ○ 学生証 | ○ 表彰・懲戒 |
| ○ 授業料 | ○ 住居の紹介 |
| ○ 奨学金 | ○ アカンサスポート |
| ○ 就職支援 | ○ 健康管理、定期健康診断 |
| ○ 学生教育研究災害傷害保険等 | ○ 留学 |
| ○ アルバイト | |

10. 課外活動

課外活動は、人間形成の場として、重要な役割を持っています。課外活動によって得られる様々な人間関係と経験により、正課教育だけでは得られないものを身につけ、友情を深め、豊かな人間性を培うことができます。

学生部公認サークルのほか、理工学域には次に紹介するサークルが結成されていますから、学問研究の余暇を利用して参加してください。

なお、新たに課外活動のための団体を結成しようとする場合は、必ず理工系事務部学生課に願い出てください。この団体許可願は、毎年4月に更新しなければなりません。

○学域学類公認文化系サークル（2020年2月現在）

XXTRA!!（エクストラ），サイエンス・ラボ

○学域学類公認体育系サークル

準硬式野球部、テニス部、サッカー部

11. 諸注意

(1) 夜間の実習等について

実験実習で、やむをえず夜遅くまで実験室等に残らなければならないときは、事故の起こらないよう十分気を付けてください。

(2) 火気の注意

火気に対する油断は禁物です。実験は、特に事故を起こさないように気を付けてください。教室、廊下、エレベーター、実験室等は、すべて禁煙です。喫煙は指定の場所で行ってください。

なお、各室の最終退出者は、必ず火気を確認し、所定の手続きをして帰宅してください。

(3) 構内での球技等

構内道路上での球技は、事故防止のため禁止します。スポーツは事故に十分注意し、運動場等を利用してください。

(4) 校舎内の汚損等の防止

静肅と汚損防止のため、下駄履き、指定場所以外での飲食・喫煙を禁止します。

また、ゴミは分別収集となっていますので、廊下に設置してある指定されたゴミ箱に入れてください。教室やエントランスのテーブル等には絶対に放置しないよう留意してください。

(5) 学生が行う掲示

学生が自然科学本館又は5号館に掲示をしようとする場合は、あらかじめ理工系事務部学生課に届け出で認印を受け、必ず指定された掲示板を利用してください。

掲示板のスペースには限りがありますので必要以上に大きなものや、長期間掲示するようなことは自粛してください。

いかなる場合でも所定の掲示板以外の掲示及び認印のない掲示は禁止します。違反の掲示は撤去します。

ひとりで悩んでいませんか？
相談できる窓口があります。

成績・単位 進級・卒業 人間関係 進学・就職 etc.



理工系学生課相談窓口

T E L 076-234-6800 (専用ダイヤル)
e-mail soudan@se.kanazawa-u.ac.jp



2020年4月

発行 金沢大学
編集 金沢大学理工学域

〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学理工系事務部学生課（自然科学本館）
教務係 TEL 076-234-6831
学生係 TEL 076-234-6818
入試係 TEL 076-234-6823